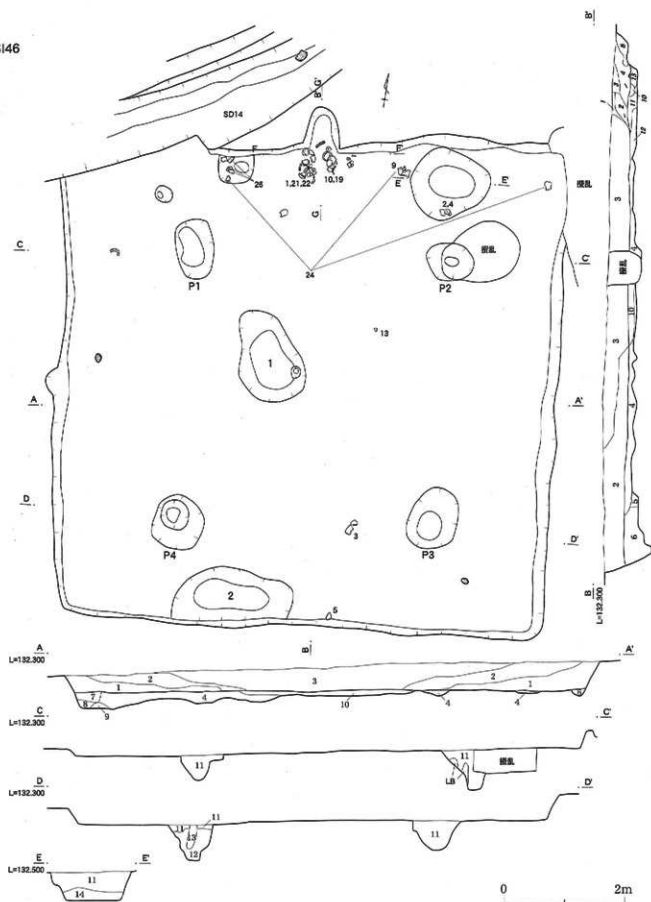


SI46



第195图 SI46平·断·遺物平面图

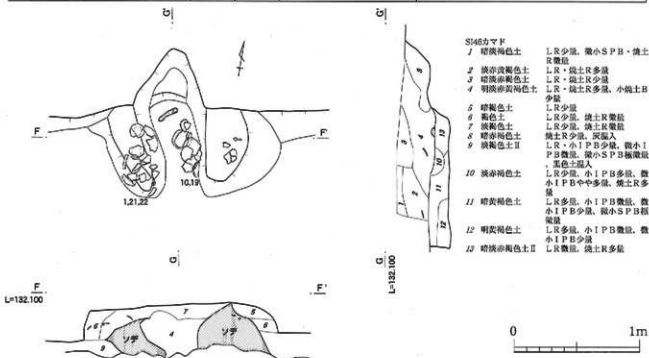
S146

1 淡黄褐色土	L・R主体、小IPB多量、小SPB微量	8 暗黄褐色土Ⅱ	L・R多量、1~2cm大のLB少量、小IPB微量、黒色土微量混入
2 淡褐色土	L・R少量、微小IPB微量	9 暗黄褐色土	L・R主体、黒色土均一混入
3 暗褐色土	L・R・小IPB少量、小SPB微量	10 黄褐色土	L・R・小LB少量、微小IPB微量(塩沢)
4 明褐色土	L・R多量、小LB少量、微小IPB微量	11 暗黄褐色土Ⅲ	L・R多量、微小IPB微量、小IPB少量、小SPB微量
5 暗黄褐色土	小LB少量、L・R多量、微小IPB少量、高食土混入	12 黄褐色土	L・R多量、小IPB微量
6 明黄褐色土	小IPB微量、L・R多量、微小IPB少量、微小SPB微量	13 黄褐色土Ⅱ	L・R多量、微小IPB微量、小SPB微量
7 暗褐色土Ⅱ	L・R多量、微小IPB微量、黒色土混入	14 暗褐色土Ⅰ	L・R少量、小IPB微量、微小IPB少量、小SPB微量

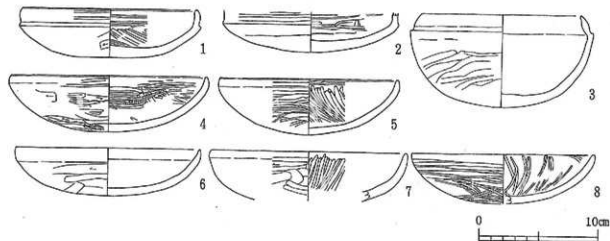
位置 ウ4E9杭付近。規模 東西8.2m×南北8.1m。主軸方向 N-29°-W。床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯16、埴1、高坏1、甕6、甕2、ミニチュア土器1である。備考 SD14に切られる。

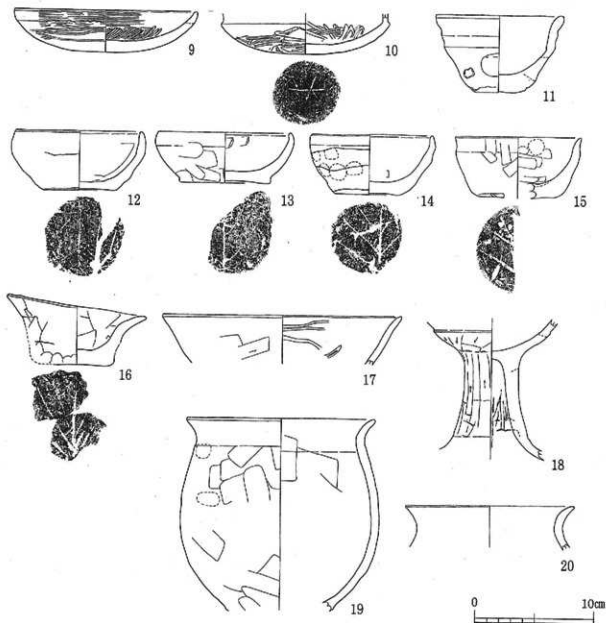
第92表 S146床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.60	0.89	-	楕円形			
2	2.03	0.85	-	楕円形			



第196図 S146カマド平・断・遺物平面図



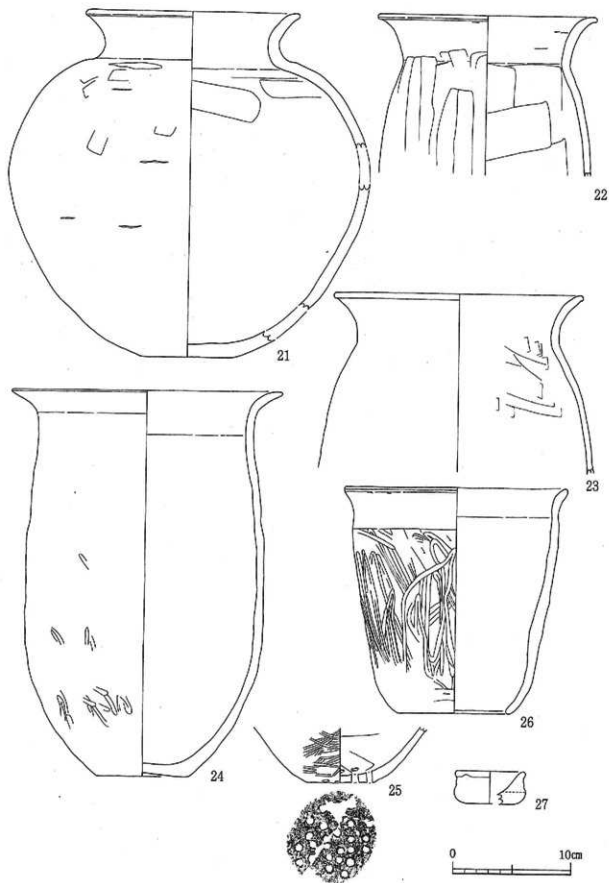


第198図 Si46出土遺物実測図(2)

第93表 Si46土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	圖影	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (14.2) 器高 4.0	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。焼成良好	褐色	C: 口縁部は短く 直立し、肩部内面 に稜を有する。体 部外面に稜を有す る。丸底。	口縁部横ナデ後外面下端に3 本の工具による深いヘラナ デ。内外縁部方向のヘラ 磨き。体部内面一定方向のヘラ 磨き。体部外面ナデ後ヘラ削 り。	2/3	庫No.4	一部黒色
2	土師器 杯	口径 (14.2) 器高 (3.5)	A 白色細砂粒 白色細 砂粒。黒色砂粒を含 む。焼成良好	橙褐色	C: やや厚手。口 縁部は短く直立 し。体部外面に稜 を有する。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き。体部内面不定方向のヘ ラ磨き。体部外面ヘラ削り。	4/5	床直No.4	輪縁部 一部 褐色
3	土師器 杯	口径 (13.4) 器高 7.6	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。赤色砂粒 (二次) (鉄粒) を 含む。焼成良好	褐色	D: 口縁部は内傾 し。体部外面に稜 を有する。体部は 半球形。丸底。	体部内面ナデ。体部外面ヘラ ナデ後ヘラ磨き。口縁部から 体部内面にかけて横ナデ。	1/2	床直No.8	輪縁部 黒灰 一部褐色
4	土師器 杯	口径 (16.0) 器高 4.6	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E: 薄手。口縁部 は短く直立し。体 部外面に深い稜を 有する。丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き。体部内面不定方向のヘ ラ磨き。体部外面ヘラ削り後 ヘラ磨き。	3/5	床直No.4	黒灰 部仕上 げ

5	土師器 杯	口径 (14.7) 器高 4.6	A 白色砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好	内:暗褐色 外:褐色	E: 母手。口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。体部内外面一定方向のヘラ磨き。	1/3	床直No.9	黒炭 漆仕上げ
6	土師器 杯	口径 (15.1) 器高 4.0	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好	褐色	F: 母手。口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ。口縁部横ナデ。体部外面ヘラ削り。	1/3	埋土下層	輪襷直 漆仕上げ 黒炭
7	土師器 杯	口径 (16.0) 器高 (4.1)	A 径和材が少ない。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。	口縁部横ナデ。口縁部内面から体部内面にかけて長針状のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	1/6	埋土	漆仕上げ 剥離 摩耗
8	土師器 杯	口径 (15.4) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒。 焼成良好	黒褐色	E: 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ後体部内面一定方向のヘラ磨き。口縁部横方向のヘラ磨き。体部外面一定方向のヘラ磨き。	1/2	埋土下層	漆仕上げ
9	土師器 杯	口径 (15.0) 器高 3.5	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。赤色砂粒(二次)を含む。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く外傾し、体部外面に弱い稜を有する。	体部内面上半から体部外面上端にかけて長方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り。	2/3	床直No.3	輪襷直 摩耗 漆仕上げ
10	土師器 杯	口径 (13.4) 器高 (3.4)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好	褐色	不明; 体部外面に稜を有する。やや丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外端ヘラ削り後ヘラ磨き。	4/5	電No.2.4	輪襷直 指押さえ 木炭灰
11	土師器 杯	口径 (10.6) 底径 (5.2) 器高 6.3	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。赤色砂粒(炭粒)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:乳白	その他: 厚手。口縁部は外傾後さらに内湾する。体部外面に稜を有する。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面ナデ。口縁部横ナデ。	1/3	埋土下層	輪襷直 内面 黒色処理 指押さえ 蓋み有り。
12	土師器 杯	口径 10.2 底径 6.0 器高 4.9	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。赤色砂粒(炭粒)を含む。 焼成良好	灰褐色	その他: 口縁部は短く内傾し、肩部内面に弱い稜を有する。体部は丸みを持ち。平底。	体部内面ヘラナデ。口縁部横ナデ。体部外面ナデ。	9/10	床下	輪襷直 漆付着 木炭灰 剥離 摩耗
13	土師器 杯	口径 (10.8) 底径 (7.4) 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。赤色砂粒(炭粒)を含む。 焼成良好	乳白色	その他: 口縁部は短く内傾し、肩部内面に弱い稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。体部は丸みを持ち。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面ナデ。口縁部横ナデ。	1/3	床直No.7	輪襷直 指押さえ 黒炭 木炭灰
14	土師器 杯	口径 (10.0) 底径 5.3 器高 5.0	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好	淡褐色	その他: 口縁部はやや内傾し、体部外面に弱い稜を有する。体部は丸みを持ち。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面ナデ。口縁部横ナデ。	3/4	埋土下層	輪襷直 指押さえ 黒炭 漆付着 木炭灰
15	土師器 杯	口径 (10.4) 底径 (7.0) 器高 5.1	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。赤色砂粒(炭粒)を含む。 焼成良好	乳白色	その他: 厚手。口縁部は外湾する。体部外面に弱い稜を有する。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面ナデ。口縁部横ナデ。	1/4	埋土	輪襷直 指押さえ 木炭灰 蓋み有り。
16	土師器 杯	口径 11.3 底径 6.6 器高 5.0	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。赤色砂粒(炭粒)を含む。 焼成良好	淡褐色	その他: 口縁部は大きく外傾し、肩部外面に弱い稜を有する。	体部内面ヘラナデ。体部外面ナデ。口縁部横ナデ。	1/2	床下 埋土下層	輪襷直 指押さえ 黒炭 木炭灰 体部外面に黒炭灰 蓋み有り。
17	土師器 壺	口径 (19.6) 器高 (4.0)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	F: 体部から口縁部にかけて外傾する。	口縁部横ナデ後内横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ナデ後ヘラ削り。	1/10	床直	内面黒色処理
18	土師器 高杯	器高 (11.6)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。赤色粗砂粒(炭粒)を含む。 焼成良好	内:黒色 外:乳白	B1: 杯部は丸みを持ち、杯部外面に稜を有する。肩部はやや長筒で、肩部がラッパ状に開く。	杯部内面一定方向のヘラ磨き。外面ヘラ削り。肩部横ナデヘラ削り。肩部横ナデ。	杯底部 ~肩部	埋土	輪襷直 杯部 内面黒色処理
19	土師器 小型壺	口径 15.6 器高 (15.8)	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。3~4 ⁺ 大電粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 小径。口縁部は短く外傾し、肩部外面及び肩部外面下端に弱い稜を有する。肩部は張りがある。	肩部内面ヘラナデ。肩部外面ナデ後下半斜め方向のヘラ削り。口縁部横ナデ。	3/5	電No.2	輪襷直 指押さえ 剥離 摩耗
20	土師器 小型壺	口径 (14.0) 器高 (3.7)	A 黒色細砂粒 透明細砂粒。白色砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 口縁部は短く直立し、肩部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ。	口縁部の1/4	埋土	摩耗
21	土師器 壺	口径 (17.2) 底径 (7.8) 器高 28.5	A 白色細砂粒 透明細砂粒 黒色粗砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	A: 口縁部は短く直立し、肩部外面及び肩部外面下端に弱い稜を有する。肩部は中収に直立性を持つ。平底。	肩部内面ヘラナデ。肩部外面ヘラナデ後下半ヘラ削り。口縁部横ナデ。	3/4	電No.4	輪襷直 黒炭 別作り 摩耗 内面剥離が激しい。

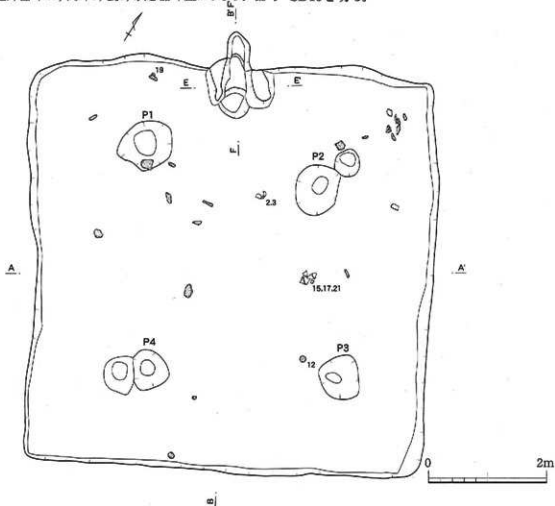


第199図 SI46出土遺物実測図(3)

22	土師器 甕	口径 (17.6) 器高 (13.1)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 厚手。口縁部は外縁後さらに外折し、肩部外面に稜を有する。胴部はやや張りがある。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部削ナデ。	口縁部の1/2~胴部上半一部	電No.4	輪痕 剥離
23	土師器 甕	口径 (20.6) 器高 (14.7)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。2~3%。大黒粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 厚手。口縁部は大きく外折し、肩部外面に稜を有する。胴部はやや張りがある。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部削ナデ。	1/6	電	剥離 摩耗 黒炭
24	土師器 甕	口径 22.0 底径 7.6 器高 31.7	A 白色細砂粒 半透明砂粒 白色細砂粒。焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は外折し、肩部はさらに外折する。長胴平底。	胴部内部ヘラナデ。胴部外面ヘラナデ後下半部方向のヘラ削り。一部ヘラ磨き。底部外面付近横方向のヘラ削り。口縁部横ナデ。	1/2	床直 No.3,5,13 電	輪痕 痕 当底剥離 粘土付着 剥削り
25	土師器 甕	器高 (4.7)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	黒褐色	B: 丸底。底面は多孔をもつ蜂の巣状を呈する。	胴部内部ヘラナデ。胴部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。底面内面から穿孔。	底部	床直	多孔 (26個) 孔径5°
26	土師器 甕	口径 (18.4) 底径 9.2 器高 18.7	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	C: 口縁部は鋭やかに外折し、肩部外面に稜を有する。胴部はすぼまる。	胴部内部ヘラ磨き。口縁部横ナデ後胴部外面ヘラ削り。ヘラ磨き。底部外面付近横方向のヘラ削り。	1/4	床直No.1	貫抜け 輪痕 面付剥離 内部剥離が激しい。
27	土師器 3ニテ ア土器	口径 (5.6) 器高 2.7	A 白色細砂粒 赤色砂粒 (鉄粒)。金雲母を含む。 焼成良好	暗褐色	C: 厚手。	内外面ナデ。	1/3	埋土下面	接合痕 蓋み有り。

SI47

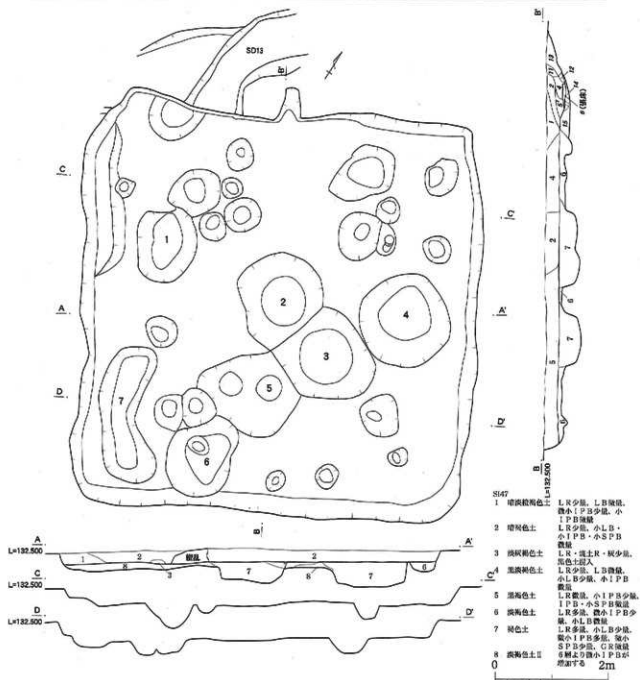
位置 ウ6E9杭付近。規模 東西6.7m×南北6.7m。主軸方向 N-28°-W 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 7基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏14, 高坏3, 甕3, 須恵器坏蓋1である。備考 SD13を切る。



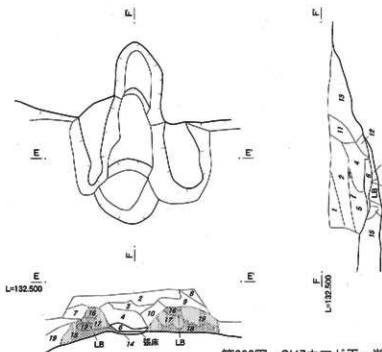
第200図 SI47遺物平面図

第94表 SI47床下土坑一覽表

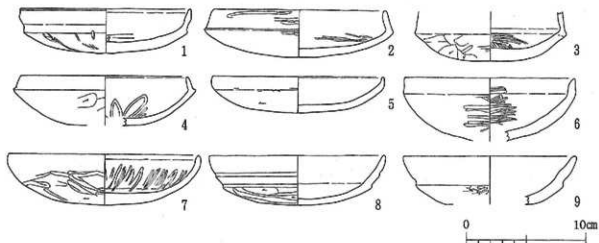
No.	直径 (m)	半径 (m)	深さ (m)	形	底面	型	その他
1	1.23	1.05		楕円形			
2	1.41	1.40	0.30	円形	椀状平面	やや明きながら立ち上がる 大きく固きながら立ち上がる	土坑3と重複
3	1.56	1.45		楕円形			土坑5と重複
4	1.65	1.61	0.45	円形	椀状平面	やや固きながら立ち上がる	
5	1.83	1.32		不整形			
6	1.50	1.14		不整形			
7	2.30	0.60		不整形			



第201図 SI47平・断面図



第202図 S147カマド平・断面図

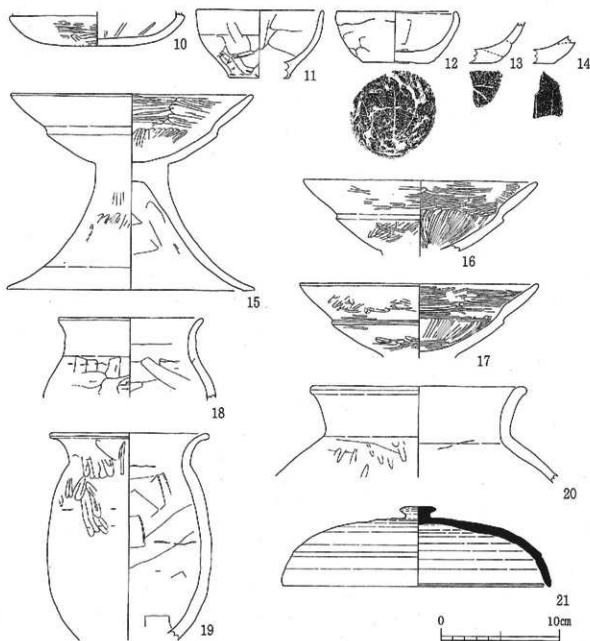


第203図 S147出土遺物実測図(1)

第95表 S147土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・紋様	色調	器形の特徴	観察	現存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 14.0 器高 3.7	A 白色粗砂粒。 焼成良好	暗褐色	B: 口縁部は内傾し、肩部内面に弱い稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ。体部外面へ丸削り後粗いヘラ磨き。口縁部横ナデ。	9/10	埋土	溝仕上げ
2	土師器 杯	口径 (14.2) 器高 3.9	A 黒色粗砂粒。白色細砂粒を含む。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ。体部内面一定方向のヘラ磨き。口縁部横方向のヘラ磨き。体部外面ナデ後へ丸削り。不定方向のヘラ磨き。	2/3	床直No.2	輪軸板 付着 岩片残
3	土師器 杯	口径 (11.8) 器高 (4.1)	A 白色粗砂粒。透明細砂粒を含む。 焼成良好	暗褐色	D: 小ぶり。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。厚底のある丸底。	体部内面不定方向のヘラ磨き。体部外面へ丸削り後粗いヘラ磨き。口縁部横ナデ。	1/2	床直No.2	輪軸板 溝仕上げ 岩片残
4	土師器 杯	口径 (13.7) 器高 (4.1)	A 赤色砂粒 (鉄粒)。 焼成良好	褐色	D: 薄手。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。やや丸底。	口縁部から体部内面にかけて横ナデ。体部内面放射状のヘラ磨き。体部外面へ丸削り。	1/5	床下	溝仕上げ
5	土師器 杯	口径 (14.1) 器高 3.0	A 黒色粗砂粒 白色細砂粒を含む。平透明砂粒を含む。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は内傾し、体部内面に稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。	体部外面へ丸削り。	2/5	埋土	輪軸板 付着 岩片残

6	土師器 坏	口径 器高	(14.2) (5.2)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	F: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に深い線を有す る。丸底。	体部内面不定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ磨き不定 方向のヘラ磨き。口縁部横 ナデ後内面傾方向のヘラ磨 き。	1/8	甕		
7	土師器 坏	口径 器高	(15.6) 4.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内: 橙褐色 外: 褐色	E: 口縁部は短く 直立し、体部内面 に深い線を有す る。体部外面に細 い線を有する。	口縁部横ナデ、体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面ヘラ 磨り後一定方向のヘラ磨 き。	9/10	床直 甕	漆仕上げ 付 着物 温度	
8	土師器 坏	口径 器高	14.5 4.1	A 透明細砂粒、白色 細砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は大き く内湾気味に固 き。口縁部外面と 体部外面に二条の 線を有する。やや 丸底。	体部内面ナデ、口縁部から体 部にかけて横ナデ後外側中位 と下端に3°傾の工具による 強いヘラナデ、体部外面ヘラ 磨り。	4/5	床直	黒斑	
9	土師器 坏	口径 器高	(14.4) (4.0)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は外傾 し、大きく開く。 体部外面に線を有 する。	体部内面ヘラナデ、口縁部か ら体部内面にかけて横ナデ、 体部外面ヘラ磨り後ヘラ磨 き。	1/8	床下	漆仕上げ	

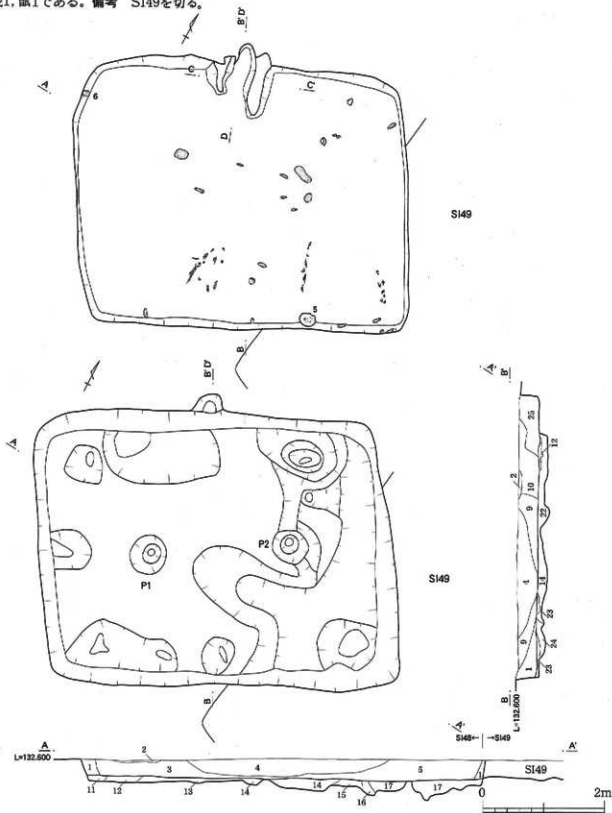


第204図 S147出土遺物実測図(2)

10	土師器 杯	口径 (13.3) 器高 (2.8)	A 赤色砂粒 (二次) 焼成良好	暗褐色	不明：体部外面に 稜を有する。	体部内面放射状のヘラ磨き、 体部外面ナ字後ヘラ磨き、不 定方向のヘラ磨き。	2/5	電	輪軸直 漆仕 上げ
11	土師器 杯	口径 (10.4) 底径 (5.0) 器高 (5.6)	A 白色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好	内：灰黒 色外：乳白 色	その他：体部から 口縁部にかけて丸 みを持つ。	体部内外面ヘラナデ、口縁部 横ナデ。	1/5	埋土	輪軸直 黒漆 塗み有り。
12	土師器 杯	口径 9.9 底径 5.5 器高 4.3	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好	内：灰黒 色外：乳白 色	その他：小形。口 縁部は内側に、胴 部内面に弱い稜を 有する。体部は丸 みを持つ。平底。	体部内外面ヘラナデ、口縁部 横ナデ。	ほぼ完 形	床直No.4	輪軸直 黒漆 木炭灰塗み 有り。
13	土師器 杯	器高 (3.3)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好	乳白色	その他：平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ。	底部破 片	埋土	輪軸直 指押 きえ 木炭灰
14	土師器 杯	器高 (2.3)	A 白色砂粒 黒色細 砂粒。 焼成良好	内：黒黒 色外：乳白 色	その他：平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面 ナデ。	底部破 片	床直	輪軸直 指押 きえ 木炭灰
15	土師器 高杯	口径 19.8 口径 20.4 器高 16.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。透明細砂粒 を含む。 焼成良好	内：黒色 外：灰黒 色	B2：口縁部は大 きく出き、杯部外 面に稜を有する。 胴部は大きく 「八」の字状に開 く。	杯底内面放射状のヘラ磨 き。杯底外面ヘラ磨き、杯部外 面放射状ナ字後内外面 磨き方向のヘラ磨き。胴部外 面ヘラ磨き後ヘラ磨き。胴部 横ナデ後外面ヘラ磨き。	4/5	床直No.3 電	内面黒色処理
16	土師器 高杯	口径 19.2 器高 (6.1)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	内：黒色 外：乳白 色	不明：口縁部は大 きく出き。杯部外 面に稜を有する。	杯底内面放射状のヘラ磨 き。杯底外面ヘラ磨き、杯部外 面放射状ナ字後内外面磨 き方向のヘラ磨 き。	杯部の 3/4	電	内面黒色処理
17	土師器 高杯	口径 19.8 器高 (6.1)	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	内：黒色 外：灰黒 色	不明：口縁部は大 きく出き。杯部外 面に稜を有する。	杯底内面放射状のヘラ磨 き。杯底外面ヘラ磨き、杯部外 面放射状ナ字後内外面磨 き方向のヘラ磨 き。	杯部 の1/3	床直No.3	内面黒色処理
18	土師器 小型甕	口径 (11.8) 器高 (5.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	乳白色	A：小形。口縁部 は外側に。胴部は 丸みを持つ。	胴部内面ナデ、胴部外面ヘラ 磨き、口縁部横ナ デ後内外面磨き方向のヘラ磨 き。	口縁部 の1/3	床直	輪軸直 有目 有り。
19	土師器 小型甕	口径 (12.6) 器高 (16.9)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好	褐色	D：小形。口縁部 は大きく外側に、 胴部外面に稜を有 する。胴部は丸 みが無い。	口縁部横ナデ、胴部内面ヘラ ナデ、胴部外面ヘラナデ後ヘ ラ磨き。	3/7	床直No.1	輪軸直
20	土師器 甕	口径 (17.4) 器高 (7.9)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒。透明細砂粒を 含む。 焼成良好	褐色	B：口縁部は外 側に。胴部外面に 稜を有する。胴部 は大きく出る。	胴部内外面ヘラナデ、口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/4~ 胴部上 半一部	埋土	輪軸直 黒漆 煤付着
21	須恵器 杯蓋	口径 (22.4) 器高 6.6	A 白色砂粒。 焼成良好	青灰色	大ぶりで口縁部 は内側に、外面に 稜を有し、丸み を持ち天井部に いたる。扁平なつま みが付く。	口縁部ナデ、天井部回転ヘラ 磨き。	3/5	床直No.3 電	口縁部成形

SI48

位置 ウ7F0杭付近。規模 東西5.4m×南北4.4m。主軸方向 N-28°-W 床面 平坦。壁 垂直。
 床下土坑 無。柱穴 2ヵ所。貯蔵穴 1ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏3, 鉢1,
 甕1, 瓶1である。備考 SI49を切る。

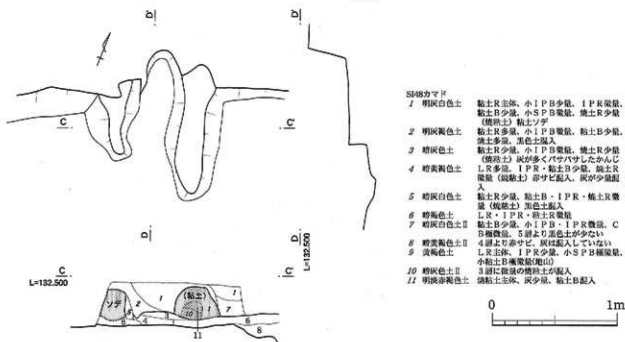


第205図 SI48平・断・遺物平面図

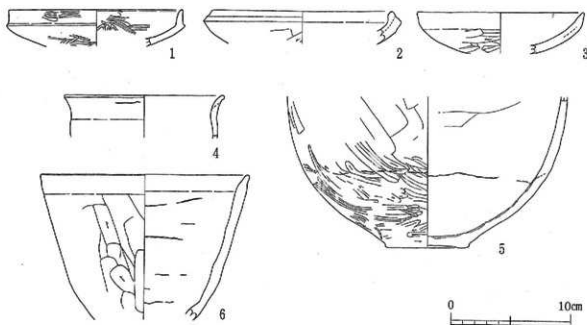
SI48

- 1 暗褐色土 L.R少量, 小IPB微量, 小SPB極微量
 2 黒色土 小IPB極微量
 3 淡褐色土 L.R多量, 小LB・小IPB少量, 小SPB極微量
 4 暗褐色土 L.R微量, 小LB・小IPB少量, 小CB微量
 5 淡褐色土 II 3層に小CB少量を含む
 6 暗褐色土 II L.R少量, 小IPB・小SPB・小CB・小LB微量
 7 黒色土 小LB量入, 小IPB微量, 粘土R少量
 12 暗褐色土 II L.R・小LB・IPR・小IPB少量, 小SPB微量

- 13 暗褐色土 II L.R多量, LB・IPB・小IPB少量, 小SPB微量
 14 明黄褐色土 L.R多量, LB少量・IPR多量, 小IPB少量, 小SPB微量
 15 淡黄褐色土 II L.R多量, IPR少量, 小IPB微量, 小SPB極微量, C取込
 16 明黄褐色土 L.R多量, IPR少量, IPB微量, 小IPB少量, 小SPB微量
 17 暗褐色土 II L.R中多量, 小LB・LB少量, IPR・小IPB・小SPB・C取込
 22 明褐色土 L.R多量, 小LB少量, LB微量, 小IPB少量, 小SPB極微量
 23 暗褐色土 II L.R少量, 小IPB・小SPB・C取込
 24 暗褐色土 II L.R中多量, 小IPB微量, 小SPB極微量
 25 明黄褐色土 粘土R主体, 小粘土B, 粘土R中多量, 微小SPB極微量, IPR微量, C取込



第206図 SI48カマド平・断面図



第207図 SI48出土遺物実測図

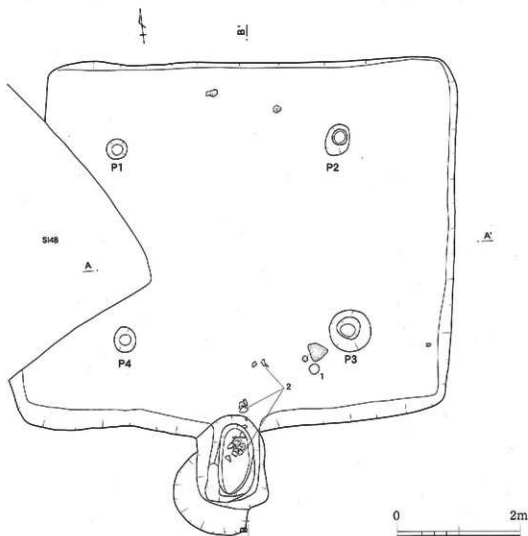
第96表 SI48土器観察表

No.	原種	寸法 (cm)	粘土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (14.2) 器高 (3.0)	A 白色細砂粒, 白色 砂粒を含む。 焼成良好	黒褐色	C: 口縁部は直立 し, 体部外面に稜 を有する。	口縁部は根ナデ後縦方向のヘ ラ磨き, 体部内面ナデ後一定 方向のヘラ磨き, 体部外面ナ デ後ヘラ磨き, 粗い不定方向 のヘラ磨き, 口縁部外面下端 に3°傾の工具による強いヘ ラナデ。	1/12	埋土	磨仕上げ

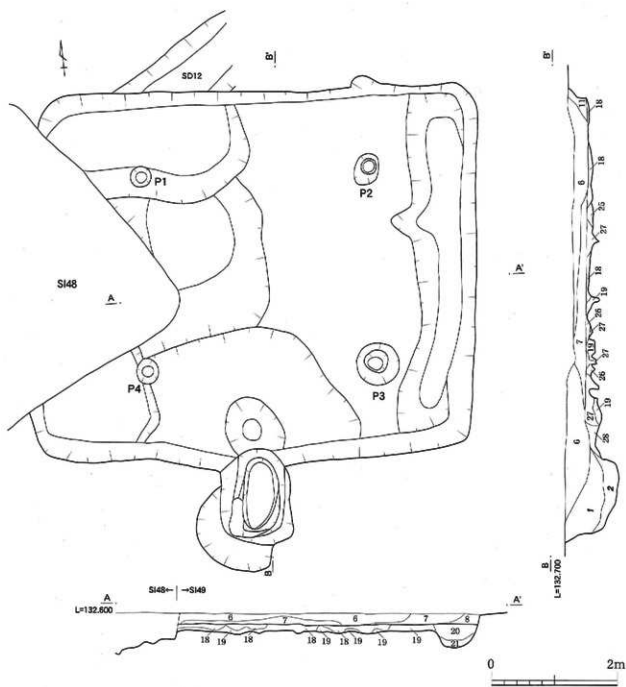
2	土師器 杯	口径 (14.9) 器高 (2.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	黒褐色	D: 取手、口縁部 は短く内傾し、体 部外面に縦を有す る。	口縁部横ナデ、体部外面ナデ 後ヘラ削り。	1/24	電	盛仕上げ
3	土師器 杯	口径 (13.9) 器高 (3.4)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い縦を有する。	口縁部横ナデ、体部外面ヘラ 削り。	1/12	埋土	黒皮 漆付着
4	土師器 鉢	口径 (12.9) 器高 (3.5)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、白色粗砂粒 を含む。 焼成良好	褐色	B: 口縁部は直立 後外傾し、肩部外 面に縦を有する。	口縁部横ナデ。	口縁部 の1/14	埋土	輪紋痕
5	土師器 甕	底径 7.0 器高 (12.4)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 2~8 μ 、大粒粒を含 む。 焼成良好	淡褐色	不明: 胴部は球 形、平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 下半斜め方向のヘラ削り縦 横、斜め方向のヘラ削ぎ。	1/4	床直No.2	輪紋痕 付着 物 剥離 別作 り
6	土師器 甕	口径 (16.9) 器高 (12.0)	A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒。 焼成良好	褐色	A1: 胴部から口 縁部にかけて直線 的に外傾する。	胴部内面ナデ、胴部外面ヘラ 削り後口縁部横ナデ。	1/2	床直No.1	輪紋痕 漆付 着 剥離

SI49

位置 ウ7E9杭付近。規模 東西6.9m×南北5.9m。主軸方向 N-7°-E 床面 平坦。壁 壁面は
やや開ながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 南壁 遺物 突測可能な
遺物は、土師器杯1, 甕2である。備考 SI48に切られSD12を切る。



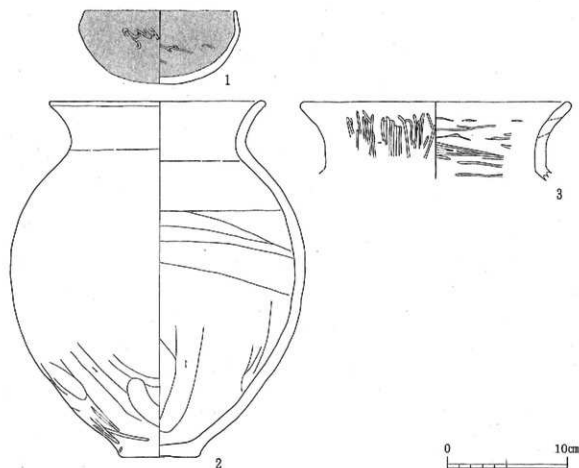
第208図 SI49遺物平面図



- SI49
- | | |
|------------|---|
| 6 灰褐色土 | LR少量, 小LB・小IPB・小CB微量 |
| 7 灰褐色土 | LR少量, 小LB微量, 小IPB少量, 小CB微量 |
| 11 暗黄褐色土 | LR中や多量, LB微量, 小IPB少量 |
| 18 暗黄褐色土 | LR少量, IPR・小IPB微量, 小SPB微量, CB微量 |
| 19 明黄褐色土 | LR主体, IPR中や多量, 小IPB少量, 小SPB微量, 炭土B極微量, CR微量 |
| 25 明黄褐色土 | LR主体, IPR中や多量, 小IPB・小SPB微量 |
| 26 暗褐色土 | LR・IPR・小IPB少量 |
| 27 暗黄褐色土II | LR多量, 小IPB中や多量, 小SPB微量 |
| 28 明黄褐色土II | LR主体, IPR微量, 小IPB少量, 小SPB微量 |

- SI40方マド
- | | |
|---------|--------------------------|
| 1 暗褐色土 | LR・小IPB少量, 小SPB・CR微量 |
| 2 暗黄褐色土 | LR多量, 小IPB微量, 小SPB・CR極微量 |

第209図 SI48平・断面図



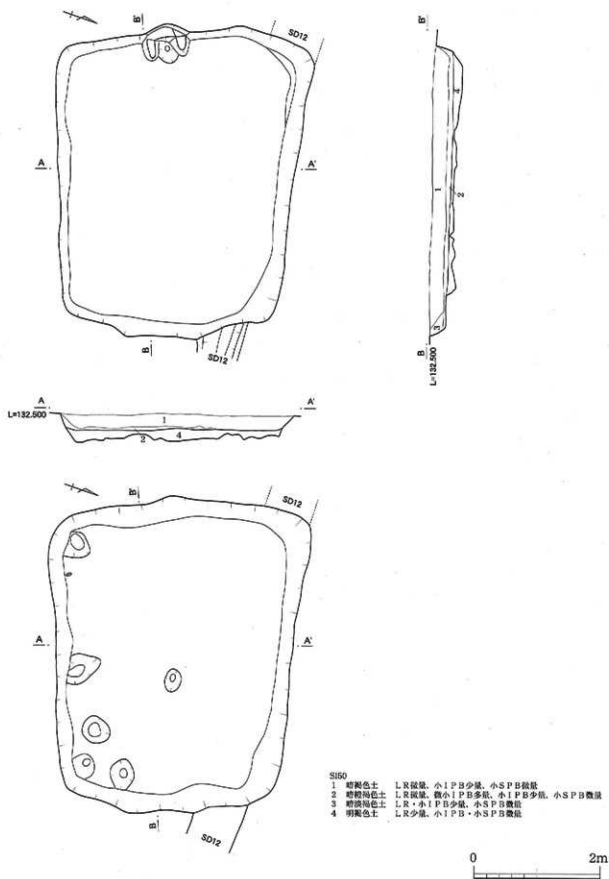
第210図 SI49出土遺物実測図

第97表 SI49土器観察表

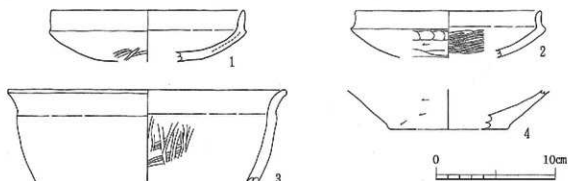
No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調査	残存率	出土位置	備考
1	土師器 坏	口径 12.5 器高 6.0	A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 薄平, 口縁部 はやや内傾し, 体 部は半球形。	口縁部横ナズ後一部内面へラ 磨き, 体部内面へラナズ後一 定方向のへラ磨き, 体部外面 へラナズ。	完形	床直No.3	赤影
2	土師器 甕	口径 17.2 底径 6.0 器高 29.4	A 黒色細砂粒 半透 明砂粒, 2~4, 大粗 粒を含む。 焼成良好	淡褐色	A: 口縁部は外傾 し, 肩部はやや球 形, 平底。	口縁部横ナズ, 胴部内面へラ ナズ後下面部方向のへラ磨 り, 胴部外面ナズ後下半へラ 磨り, へラ磨き, 底部外面付 近ナズ。	3/4	床直 No.2,4,5	煤付岩 黒底 付着物
3	土師器 甕	口径 (22.0) 器高 (6.6)	A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒, 赤色砂粒 (鉄粒) 白色砂粒 を含む。 焼成良好	内: 淡褐色 外: 褐色	B: 口縁部は直立 後外傾する。	口縁部横ナズ後内面縦方向の へラ磨き, 外面縦方向のへラ 磨き。	口縁部 の1/4	床下	輪積底 煤付 着

SI50

位置 エ0E8杭付近。規模 東西4.8m×南北3.7m。主軸方向 W-14°-S 床面 平坦。壁 壁面は
やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 西壁。遺物 実測可能な遺物
は, 土師器坏2, 鉢1, 甕1である。備考 SD12を切る。



第211图 SI50平·断面图



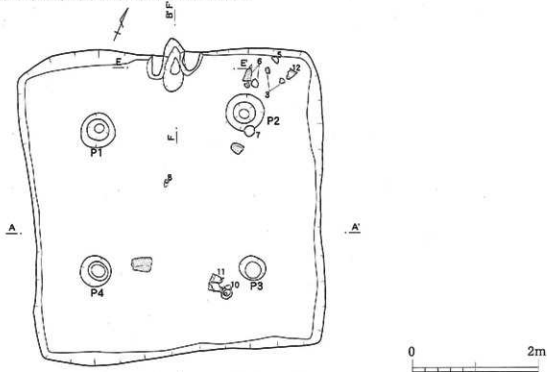
第212図 SI50出土遺物実測図

第98表 SI50土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (15.8) 器高 (4.2)	A 白色砂粒 2~4 ⁺ 大顆粒。 焼成良好	淡褐色	C: 口縁部は直立 し、体部外面に縦 線を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外面ナデ 後へう削り、一定方向のへう 磨き、口縁部から体部内面に かけて横ナデ。	1/6	床下	輪郭線布目 の痕有り。
2	土師器 杯	口径 (15.4) 器高 (3.9)	A 透明細砂粒を含む。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内 傾し、残部が上方 へつまみ上げられ る。体部外面に縦 線を有する。	体部内面ナデ後一定方向のへう 磨き、体部外面ナデ後へう 削り、口縁部横ナデ。	1/8	埋土	磨仕上げ
3	土師器 鉢	口径 (22.8) 器高 (7.7)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	褐色	B: 口縁部は直立 後外傾し、端部外 面に縦線を有する。 体部はすぼまる。	体部内面不定方向のへう磨 き、口縁部横ナデ。	口縁部 の1/10	埋土	剥離
4	土師器 甕	底径 (9.8) 器高 (3.3)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 半透明砂粒 を含む。 焼成良好	褐色	不明: 平底。	胴部外面へう削り後へう磨 き。	底部の 1/3	埋土	付着物 剥離

SI51

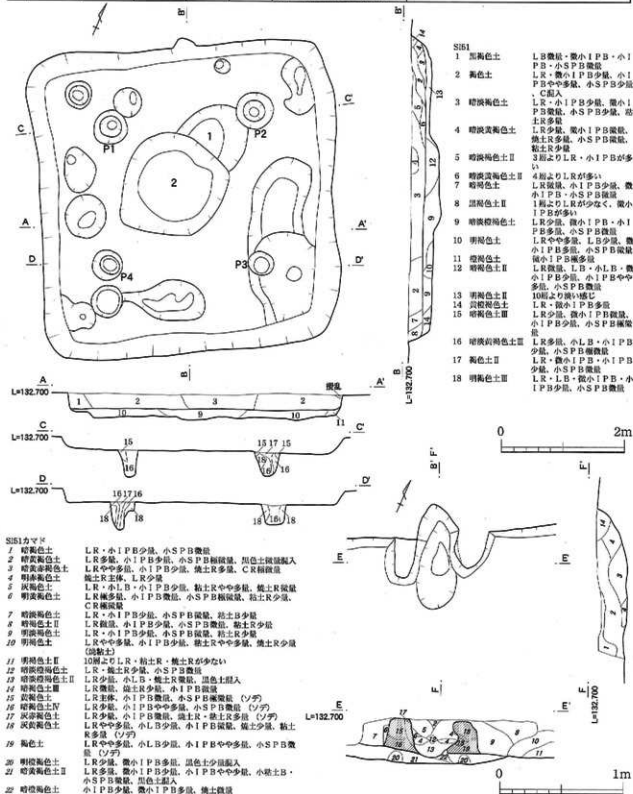
位置 ウ8E9杭付近。規模 東西4.6m×南北4.7m。主軸方向 N-30°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯7、鉢2、甕3、甌1、須恵器杯蓋1である。



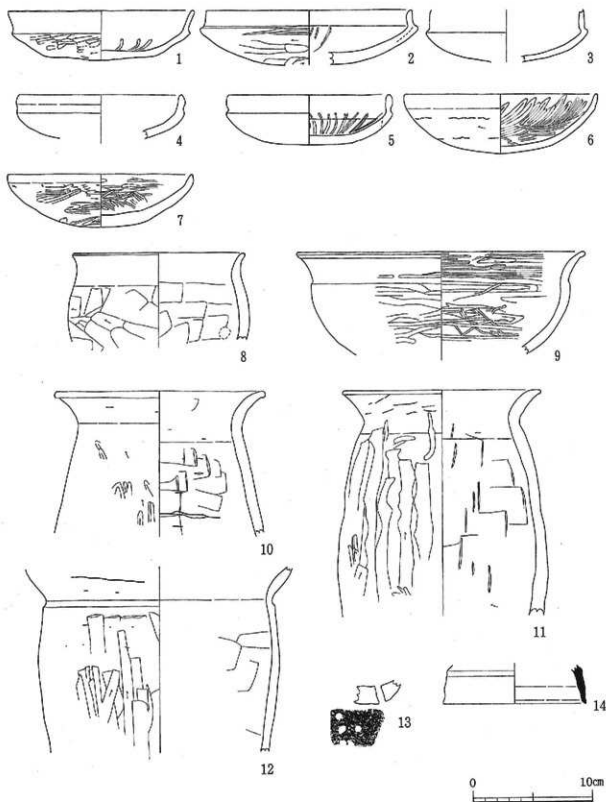
第213図 SI51遺物平面図

第99表 SI51床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形状	底面	壁	その他
1	0.80	1.07	-	円形			土坑2重履、土坑2が新しい
2	1.70	1.65	0.30	円形	ほぼ平坦		大きく開きながら立ち上がる



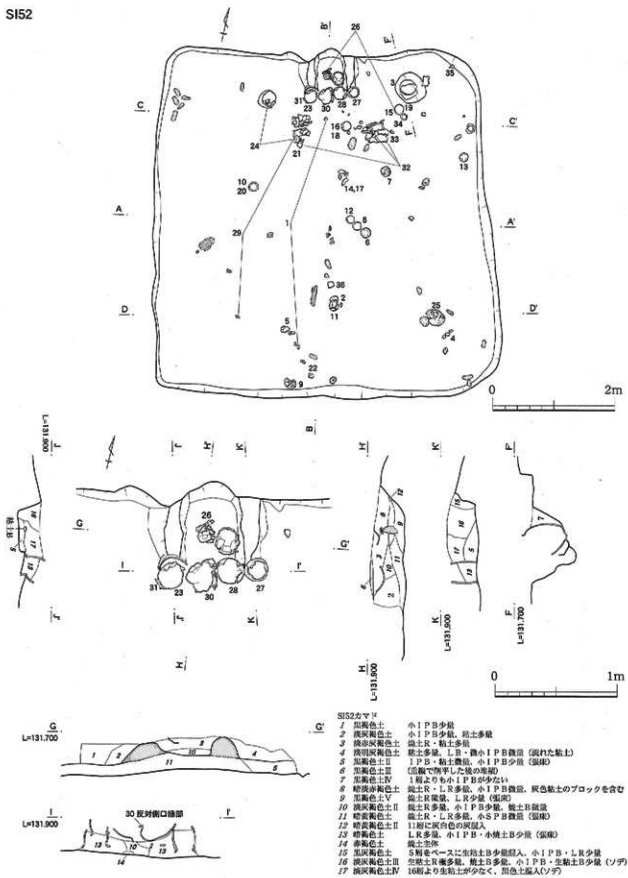
第214図 SI51平・断・カマド平・断面図



第215图 S151出土文物实测图

第100表 SI51土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	遺態	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (15.2) 器高 4.1	A 黒色細砂粒 赤色 砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	淡褐色	B: 口縁部は外翻 し、体部外面に稜 を有する。丸底。	体部内面上半から口縁部にか けて横ナデ後体部内面に放射 状のヘラ磨き、体部外面ナデ 後ヘラ磨り、ヘラ磨き。	1/2	電	粘土付着 糠 付着 剥離 指 押さえ
2	土師器 杯	口径 (17.1) 器高 (4.5)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	C: 大ぶり。口縁 部は外唇後直立 し、体部外面に稜 を有する。丸底。	口縁部横ナデ後体部内面放射 状のヘラ磨き、体部外面ナデ 後ヘラ磨り。	1/5	埋土	漆仕上げ 剥 離
3	土師器 杯	口径 (12.8) 器高 (4.3)	A 白色細砂粒 赤色 細砂粒 (鉄粒)。 焼成良好	褐色	C: 薄手。口縁部 は直立し、体部外 面に稜を有する。 丸底。	口縁部横ナデ後外面下端に2 °幅の工具による強いヘラナ デ。	2/5	床直No.4,6	漆仕上げ 付 着物 剥離 摩 耗
4	土師器 杯	口径 (13.3) 器高 (3.6)	A 黒色細砂粒。 焼成良好	乳白色	C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。	体部内面横方向のヘラ磨き。 体部外面ナデ後ヘラ磨り。口 縁部横ナデ、外面下端に5° 幅の工具による強いヘラナ デ。	1/7	電	剥離
5	土師器 杯	口径 (13.4) 器高 4.1	A 赤色砂粒 (鉄 粒) 焼成良好	乳白色	C: 口縁部は直立 し、体部外面に稜 を有する。丸底。	口縁部横ナデ後外面下端に5 °幅の工具による強いヘラナ デ、体部内面放射状のヘラ磨 き、体部外面ヘラ磨り後ヘラ ナデ。	1/2	床直No.3	剥離 摩耗
6	土師器 杯	口径 16.0 器高 4.9	A 黒色砂粒 白色細 砂粒 黒色細砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	暗褐色	E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 強い稜を有する。 体部は半球形。	口縁部横ナデ後体部内面一定 方向のヘラ磨き。体部外面ヘ ラ磨り後ヘラ磨き。	4/5	床直No.2	輪轆痕 粘土 付着 黒炭
7	土師器 杯	口径 15.0 器高 4.4	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好	黒褐色	E: 厚手。口縁部 は短く立ち、体部 外面に弱い稜を有 する。丸底。	体部上半から口縁部にかけて 横ナデ後口縁部内面横方向の ヘラ磨き、体部内面不定方向 のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨 り後体部下半一定方向のヘラ 磨き。	ほぼ完 形	床直No.7	輪轆痕 漆仕 上げ
8	土師器 鉢	口径 (14.0) 器高 (7.3)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	乳白色	B: 小型。口縁部 は内唇後外傾し、 端部外面に稜を有 する。体部は縦や かに丸みを持つ。	体部内面ヘラナデ、体部外面 ヘラナデ後ヘラ磨り、口縁部 横ナデ。	1/8	床直No.8	輪轆痕 指押 さえ 黒炭
9	土師器 鉢	口径 (24.0) 器高 (8.5)	A 白色細砂粒 半透 明細砂粒 透明細砂 粒。 焼成良好	内: 褐色 外: 暗褐 色	C: 口縁部は長く 外傾し、端部外面 に稜を有する。体 部は球形。	口縁部横ナデ後内面横方向の ヘラ磨き、体部内面不定方向 のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨 り後ヘラ磨き。	1/4	埋土	輪轆痕 黒炭
10	土師器 甕	口径 17.1 器高 (12.0)	A 黒色砂粒 白色砂 粒 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	C1: 口縁部は外 傾し、外面端部は 登き込むように仕 上げている。胎部 は縦扁的に開く。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ磨り後縦方向のヘラ磨 き、口縁部は横ナデ。	1/5	床直No.10	輪轆痕 黒炭
11	土師器 甕	口径 16.2 器高 (18.7)	A 黒色砂粒 白色細 砂粒。半透明砂粒を 含む。 焼成良好	褐色	C1: 口縁部は外 傾し、端部外面に 稜を有する。長 脚。	口縁部横ナデ、胴部内面ヘラ ナデ、中位斜め方向のヘラ磨 り、胴部外面ヘラ磨り後一部 縦方向のヘラ磨き。	1/2	床直No.9	輪轆痕 黒炭
12	土師器 甕	器高 (15.3)	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 薄手。口縁部 は外反し、端部外 面に稜を有する。 胎部は縦扁的に すぼまる。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラ磨り、口縁部 横ナデ、端部外面に5°幅の 工具による強いヘラナデ。	1/10	床直No.5	輪轆痕 黒炭 剥離 付着物
13	土師器 甕	器高 (2.0)	A 赤色砂粒 (鉄粒) 赤色細砂粒。 焼成良好	橙褐色	B: 平底。	底部内外面ナデ、底部外面か ら穿孔。	底部破 片	埋土	多孔孔様5°
14	須臾器 杯蓋	口径 (12.0) 器高 (3.1)	A 白色砂粒 白色細 砂粒。 焼成良好	灰色	口縁部はやや外傾 し、胎部内面に稜 を有する。体部外 面に稜を有する。	口コロナデ	1/16	埋土	口コロ成形

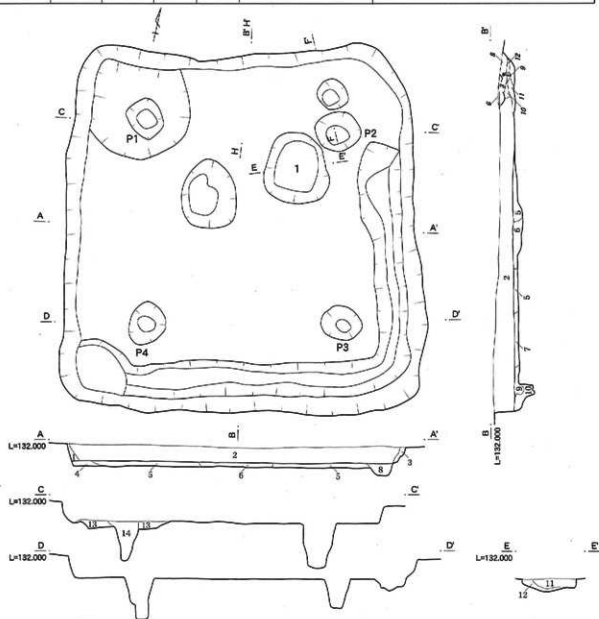


第216図 SI52遺物平・カマド平・断・遺物平面図

位置 エ3E8杭付近。規模 東西5.5m×南北5.6m。主軸方向 N-12°-W 床面 平坦。壁 壁面はやや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏21, 高坏1, 甕10, 甌1, 須恵器坏身1, 甕口縁1, 甕破片1である。

第101表 S152床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.15	1.0	0.2	楕円形			

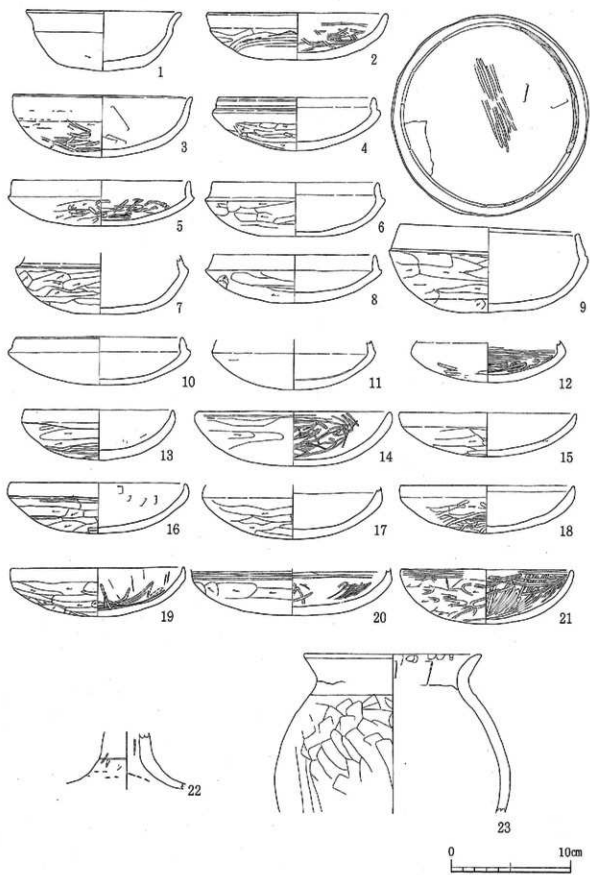


S152

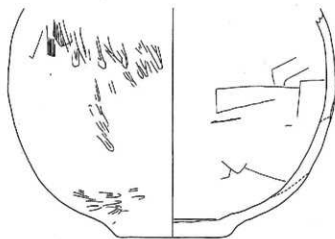
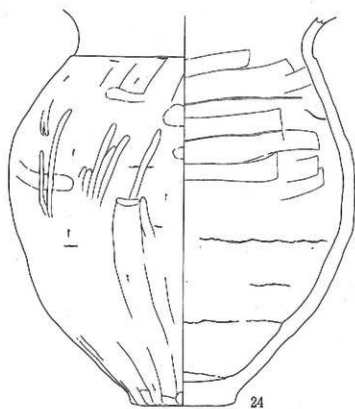
- 1 暗褐色土 小IPB多量
- 2 暗褐色土 小IPB多量, 1cm大のIPB少量, LR多量
- 3 暗褐色土 小IPB多量
- 4 暗褐色土II LR・小IPB・LB少量
- 5 暗褐色土 LR・小IPBやや多量, 小LBやや少量, CR微量
- 6 暗褐色土II LR・小IPB微量, 小LB少量
- 7 暗褐色土 LRやや多量, LB多量, 小IPB微量, 微小IPB少量
- 8 暗褐色土II LR微量, 小IPB・小LB少量, 黑色土混入
- 9 褐色土 LR少量, 小IPB・小LB微量
- 10 暗褐色土II LB微量, LR少量, 小IPB微量
- 11 暗褐色土II LRやや多量, 2cm~4cm大のLB・IPB・小IPB少量, 微小SPB微量
- 12 黄褐色土 LRやや多量, 4cm~5cm大のLBやや多量, 8cm~9cm大のIPB含む
- 13 暗褐色土II LR・LB多量, IPB少量
- 14 暗褐色土IV LRやや少量, 小IPB・小LBやや多量, CR・GR微量, きめ細かい

第217図 S152平・断面図

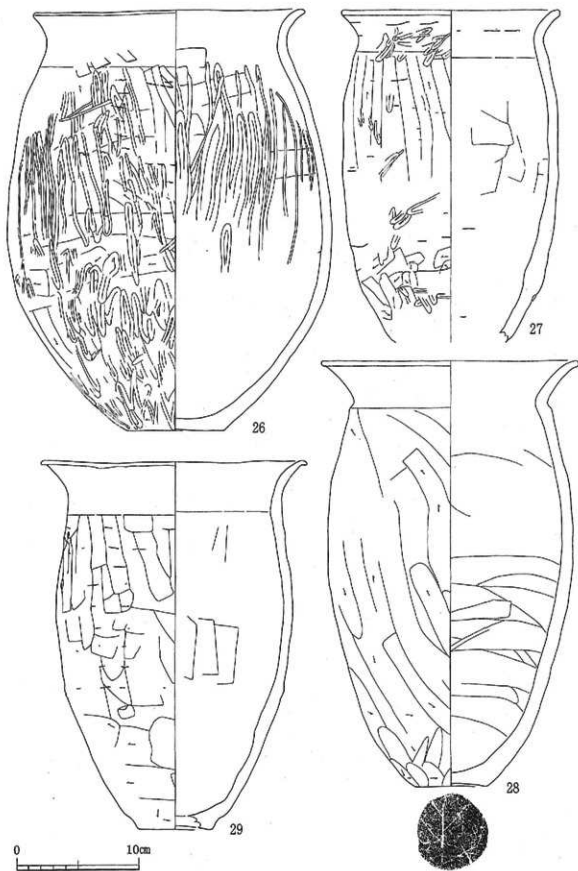
0 2m



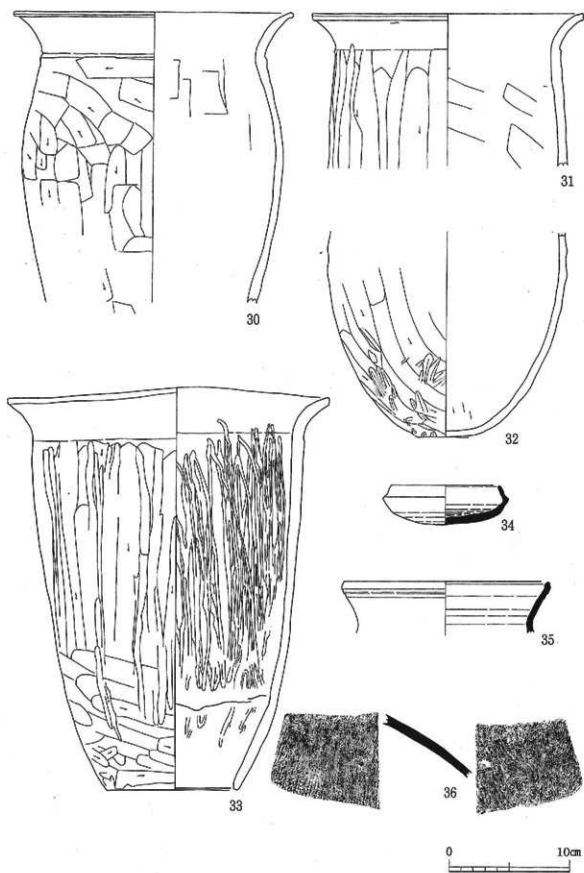
第218図 SI52出土遺物実測図(1)



第219図 SI52出土遺物実測図(2)



第220図 SI52出土遺物実測図(3)



第221图 SI52出土遺物実測図(4)

第102表 SI52土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調査	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (12.6) 器高 5.0	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 黒色粗砂粒 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	A: 口縁部は強く外反し、体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ。	2/3	床直No.5,33 電	剥離 摩耗
2	土師器 杯	口径 14.8 器高 3.9	A 白色細砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好	淡褐色	B: 口縁部は外傾し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面横ナデ後体部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き。	ほぼ完成形	床直No.26	輪切痕 磨仕上げ 摩耗
3	土師器 杯	口径 14.6 器高 5.1	A 白色細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色 色	B: 口縁部はやや外傾し、体部内面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後粗い不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完成形	床直No.36	輪切痕 磨仕上げ 剥離
4	土師器 杯	口径 12.8 器高 4.4	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	C: 口縁部は短く直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ後外面下端に3°程度の工具による歪みヘラナデ。	3/5	床直No.28	磨仕上げ
5	土師器 杯	口径 (14.4) 器高 3.8	A 透明細砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好	内:褐色 外:褐色 色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部内面横ナデ、体部内面不定方向のヘラ磨き、口縁部外面横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	2/5	床直No.32	輪切痕 磨仕上げ 剥離
6	土師器 杯	口径 13.8 器高 4.5	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	黒褐色	D: 口縁部は内傾後やや直立する。体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完成形	床直No.18	磨仕上げ 剥離
7	土師器 杯	口径 (12.5) 器高 (5.0)	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ、底部内面不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完成形	床直No.21	輪切痕 磨仕上げ 剥離
8	土師器 杯	口径 13.6 器高 4.0	A 胎和材が少ない。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は勝手に内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	完成形	床直No.19	磨仕上げ
9	土師器 杯	口径 14.6 器高 7.3	A 白色細砂粒 赤色粗砂粒 赤色砂粒 (鉄粒)。2~4、大粒粒を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色 色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ後底部内面に一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	4/5	床直No.31	輪切痕 磨仕上げ 口縁部部にキズ状の痕跡
10	土師器 杯	口径 13.6 器高 4.0	A 白色細砂粒。 焼成良好	内:褐色 外:褐色 色	D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完成形	床直No.3	磨仕上げ 剥離
11	土師器 杯	口径 (12.8) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒 赤色粗砂粒 (二次)。 焼成良好	乳白色	D: 小型。口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部横ナデ。	9/10	床直No.25	輪切痕 磨仕上げ 剥離 摩耗
12	土師器 杯	口径 12.0 器高 3.5	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 白色砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色 色	D: 小型。口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面一定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き、口縁部内面横方向のヘラ磨き。	ほぼ完成形	床直No.20	輪切痕 黒色 剥離 剥離
13	土師器 杯	口径 12.2 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色 色	E: 小型。口縁部は短く直立し、内面に弱い稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完成形	床直No.16	輪切痕 黒色 剥離
14	土師器 杯	口径 16.0 器高 4.5	A 白色粗砂粒 白色砂粒 半透明粗砂粒 赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好	内:黒色 外:淡褐色 色	E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて不定方向のヘラ磨き、口縁部横ナデ後横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ削り。	4/5	床直No.22	輪切痕 磨仕上げ
15	土師器 杯	口径 14.8 器高 3.6	A 白色細砂粒 赤色粗砂粒 (二次)。 焼成良好	淡褐色	E: 口縁部は短く外傾し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完成形	床直No.12	輪切痕 磨仕上げ 摩耗
16	土師器 杯	口径 (14.4) 器高 4.3	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 白色砂粒 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色 色	E: 口縁部は短く直立し、体部外面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナデ。	9/10	床直No.7	輪切痕 磨仕上げ 剥離
17	土師器 杯	口径 (14.4) 器高 (4.5)	A 白色細砂粒。 焼成良好	暗褐色	E: 口縁部は短く直立し、体部内面に弱い稜を有する。丸底。	体部内面ヘラナデ、体部外面ヘラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完成形	床直No.22	磨仕上げ 剥離

18	土師器 坏	口径 器高	14.6 4.0	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く 外反し、内面に稜を 有する。体部外面 に弱い稜を有す る。丸底。	体部内面ナデ。体部外面へラ磨 り。一部不定方向のへラ磨 き。口縁部横ナデ。	ほぼ完 形	床直No.8	漆仕上げ 黒 底
19	土師器 坏	口径 器高	14.2 4.1	A 白色砂粒 赤色粗 粒(鉄粒)。 焼成良好	淡褐色	E: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に弱い稜を有す る。丸底。	体部内面へラナデ後不定方向 のへラ磨き。体部外面へラ磨 り。口縁部横ナデ。	ほぼ完 形	床直No.11	輪縁直 黒底
20	土師器 坏	口径 器高	(16.5) (4.1)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く 直立し、体部外面 に弱い稜を有す る。丸底。	体部内面一定方向のへラ磨き 後粗粒放射状のへラ磨き。体 部外面へラ磨り。口縁部横方 向のへラ磨き。	ほぼ完 形	床直No.4	漆仕上げ 剥 離
21	土師器 坏	口径 器高	(14.3) 4.5	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	黒褐色	H: 口縁部はやや 内湾し、体部は半 球形。	口縁部から底部内面にかけて 放射状のへラ磨き後一部横方 向のへラ磨き。口縁部横方向 のへラ磨き。体部外面へラ磨 り後不定方向のへラ磨き。	2/3	床直No.2	輪縁直 漆仕 上げ 剥離
22	土師器 高坏	器高	(4.7)	A 黒色粗砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	A2: 頸部は 「J」の字状に固 く。	胴部外面へラ磨り後へラ磨 き。底部内外面ナデ。	胴部の 2/3	床直No.30	輪縁直
23	土師器 小型甕	口径 器高	(14.6) (13.1)	A 黒色砂粒 白色細 砂粒。 焼成良好	褐色	A: 口縁部は短く 外反し、胴部外面 下端に稜を有す る。胴部に張りが ある。	胴部内外面へラナデ。口縁部 横ナデ。	2/3	電No.6	輪縁直 煤付 着 付着物 剥 離
24	土師器 甕	底径 器高	8.4 (32.2)	A 白色細砂粒 黒色 砂粒。2~5。大粗粒 を含む。 焼成良好	乳白色	A: 口縁部は短く 外反し、胴部外 面に稜を有す る。胴部は球 形。平底。	胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ磨り後粗粒放射状のへラ磨 き。底 部付近上端にへラ磨 き。口縁部横ナデ。	4/5	床直No.1.2	輪縁直 黒底 付着物 剥離 別作
25	土師器 甕	底径 器高	9.5 (18.9)	A 白色細砂粒 白色 砂粒 透明細砂粒。半 透明砂粒を含む。 焼成良好	内・乳白 外・橙褐 色	A: 胴部は球形。 平底。	胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ磨き一部ハケム。	1/3	床直No.27	輪縁直 煤付 着 剥離 別作
26	土師器 甕	口径 底径 器高	22.0 8.0 34.7	A 黒色砂粒 白色砂 粒。赤色粗砂粒(鉄 粒)を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 大型。口縁 部は外湾し、胴部 に張りがない。平 底。	胴部内面へラナデ後へラ磨 き。胴部外面縦方向のへラ磨 り。半位縦方向のへラ磨り後 本にへラ磨き。口縁部横ナ デ。	9/10	床直No.12 電No.5	輪縁直 黒底 付着物 剥離
27	土師器 甕	口径 器高	18.0 (27.3)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	C1: 口縁部は外 湾し、やや長脚。	胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ磨り後粗粒放射状のへラ磨 き。口縁部横ナデ後外面粗粒へラ磨 き。	9/10	電No.9	輪縁直 黒底 煤付着 別作
28	土師器 甕	口径 底径 器高	(21.6) 6.0 35.1	A 白色砂粒 黒色砂 粒 黒色細砂粒。赤色 粗砂粒(鉄粒)を含 む。 焼成良好	内・乳白 外・橙褐 色	C2: 口縁部は 「く」の字を見 出し、胴部外面下 端に稜を有する。長 脚。平底。	胴部内面へラナデ。胴部外面 縦方向のへラ磨り。底部付近 斜め方向のへラ磨り。口縁部 横ナデ。	1/2	電No.3	木置直(直 煤付) 付着物 剥離
29	土師器 甕	口径 底径 器高	20.8 6.2 30.3	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	橙褐色	D: 口縁部は外縁 し、胴部外面に稜 を有する。胴部は すぼまる。	胴部内面へラナデ。胴部外面 半位へラナデ。半位へラ磨 り。口縁部横ナデ。	9/10	床直No.2,34	輪縁直 黒底 別作
30	土師器 甕	口径 器高	(22.2) (24.0)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	橙褐色	D: 口縁部は外縁 し、胴部外面及び 胴部外面下端に稜 を有する。胴部は すぼまる。	胴部内面へラナデ。胴部外面 上位縦。斜め方向のへラ磨 り。中位縦方向のへラ磨り。 口縁部横ナデ。	2/5	電No.4	付着物 剥離
31	土師器 甕	口径 器高	22.8 (12.5)	A 白色砂粒 黒色細 砂粒 白色細砂粒。透 明細砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は外湾 し、胴部に平坦面 を有する。胴部外 面下端に稜を有す る。長脚。	胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ磨り。口縁部横ナデ。	1/2	電No.8	輪縁直 黒底 煤付着 粘土 付着
32	土師器 甕	底径 器高	5.4 (17.0)	A 黒色砂粒 白色砂 粒 黒色細砂粒。赤色 粗砂粒(鉄粒)を含 む。 焼成良好	橙褐色	不明: 胴部は短く かにくらみを持つ。	胴部内面へラナデ。胴部外面 へラ磨り後一部へラ磨き。	1/4	床直 No.2,6,9 電	付着物 剥離
33	土師器 甕	口径 底径 器高	26.4 10.7 32.4	A 白色細砂粒 白色 砂粒 黒色砂粒。赤色 粗粒(鉄粒)を含 む。 焼成良好	褐色	C: 口縁部は外湾 し、胴部に平坦面 を有する。胴部は すぼまる。	胴部内面ナデ後へラ磨き。底 部内面横ナデ。底部内面へ ラ磨り。胴部外面上中位縦方 向のへラ磨り。下半縦方向 のへラ磨り後一部へラ磨き。	ほぼ完 形	床直No.9	筒底付 輪縁 直 粘土付着
34	新志器 坏身	口径 器高	8.9 3.3	A 白色砂粒 白色細 砂粒。 焼成良好	青灰色	小形。指手。口縁 部は直線的に内湾 し、体部外面に稜 を有する。	内外面ロクナナデ。底縁切り 離し後回転へラ磨り(右面 磨り)。	完形	床直No.10	ロク口成形

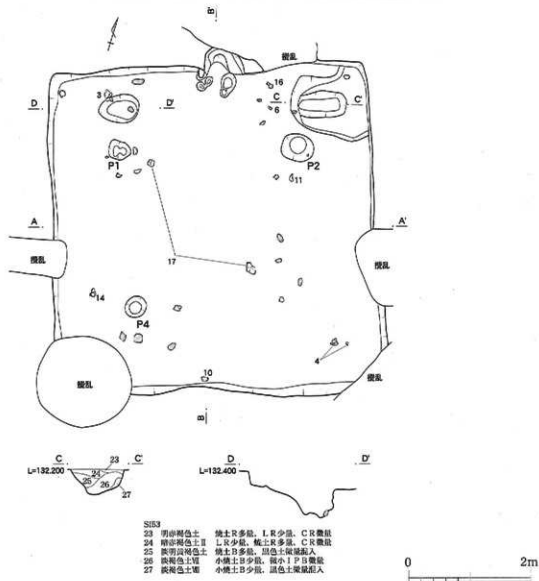
35	灰志器 甕	口徑 (17.2) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 白色 砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	灰色	薄手、口縁部は外 側部は内傾 する。	内外面ロクロナデ。	口縁部 の1/3	床直No.14	ロクロ成形
36	灰志器 甕		A 白色細砂粒。 焼成良好	青灰色		内面同心円の印き後ナデ、外 面平行叩き。	破片	床直No.24	ロクロ成形 自然継ぎ

SI53

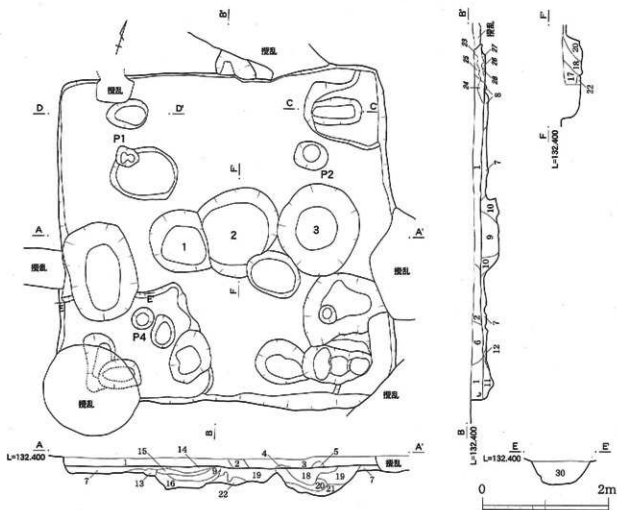
位置 ウ7F4杭付近。規模 東西5.2m×南北5.2m。主軸方向 N-20°-W 床面 平坦。壁 丸みをもつ。床下土坑 3ヵ所。柱穴 4ヵ所。貯蔵穴 2ヵ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器 坏12, 鉢1, 甕3, 甌1, 須恵器甕破片1である。

第103表 SI53床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.10	0.90	0.35	円形	ほぼ平坦	大きく開きながら立ち上がる	土坑2と重複、土坑1が新しい
2	1.44	1.10	0.25	不整形	ほぼ平坦	やや開きながら立ち上がる	土坑3と重複、土坑3が新しい
3	1.45	1.25	0.45	円形	丸底	大きく開きながら立ち上がる	



第222図 SI53断・遺物平面図

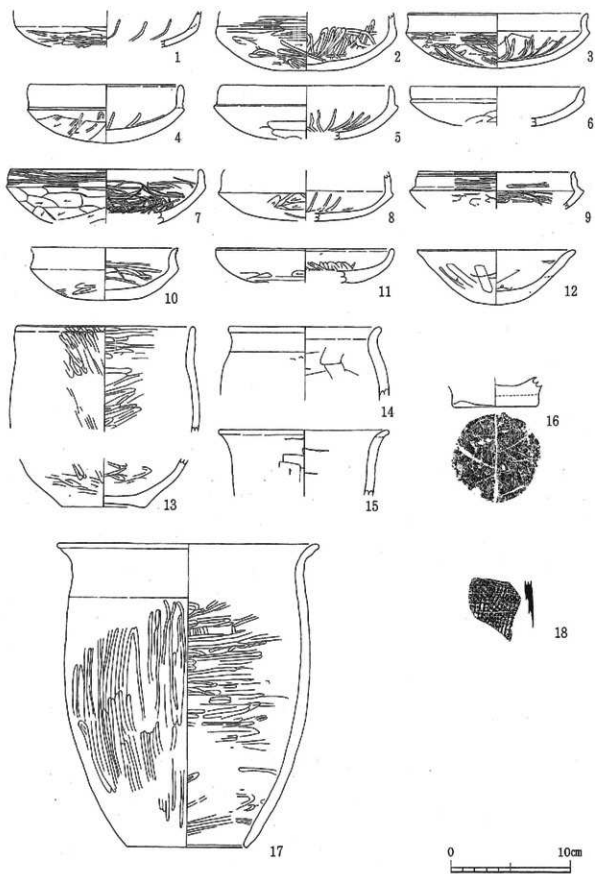


SI53

- 1 黒褐色土 小IPB・LR多量
- 2 暗黄褐色土 IPB少量, LR多量
- 3 暗褐色土 小IPB多量
- 4 暗黄褐色土Ⅱ LR多量, 小IPB微量
- 5 暗褐色土Ⅱ LR多量, 小IPB少量
- 6 黒褐色土Ⅱ IPB微量
- 7 暗黄褐色土Ⅲ LB・IPB多量, 黒色土混入
- 8 暗赤褐色土 LR・微小IPB多量, 焼土R少量
- 9 灰褐色土 小LB・LR・IPB少量, SPB微量均一混入
- 10 暗黄褐色土Ⅳ LB・IPB少量, SPB微量, LR・微小IPB少量, 黒色土少量混入
- 11 黄褐色土Ⅱ 微小IPB・LR多量
- 12 灰褐色土 砂層混入りのローム
- 13 褐色土 LR極めて多量, 微小IPB少量
- 14 暗褐色土Ⅲ LR多量, 微小IPB少量, 小IPB微量
- 15 暗褐色土Ⅳ 14層より焼土Rが少量混入

- 16 赤褐色土 小焼土B多量, C微量
- 17 黄褐色土Ⅲ 20層より黒色土が少な
- 18 灰褐色土Ⅳ LB微量, 微小IPB多量, IPB少量, 黒色土少量混入
- 19 黄褐色土Ⅱ IPB・LB少量, LR・微小IPB少量, 黒色土混入
- 20 暗黄褐色土 LB・IPB微量, 微小IPB少量, LR多量, 黒色土微量
- 21 灰褐色土Ⅴ LB多量, 小IPB微量, LR多量
- 22 灰褐色土Ⅵ LB少量, 小LB・小IPB少量, LR多量, 微小SPB微量, 黒色土少量混入
- 28 黄褐色土Ⅸ 小焼土B少量
- 29 暗褐色土Ⅴ LR微量, 小LB少量
- 30 暗黄褐色土Ⅴ LR中多量, 小LB少量, 微小SPB・小IPB微量
- 31 暗褐色土Ⅵ 14層よりLRが少量
- 32 暗褐色土Ⅲ 14層より小LBが多量
- 33 明黄褐色土 LR主体, 微小IPB微量
- 34 暗黄褐色土Ⅱ LR少量, LB・IPB中多量, SPB少量 (一暗褐色土)

第223図 SI53平・断面図



第224图 SI53出土遺物実測図

第104表 S153土器観察表

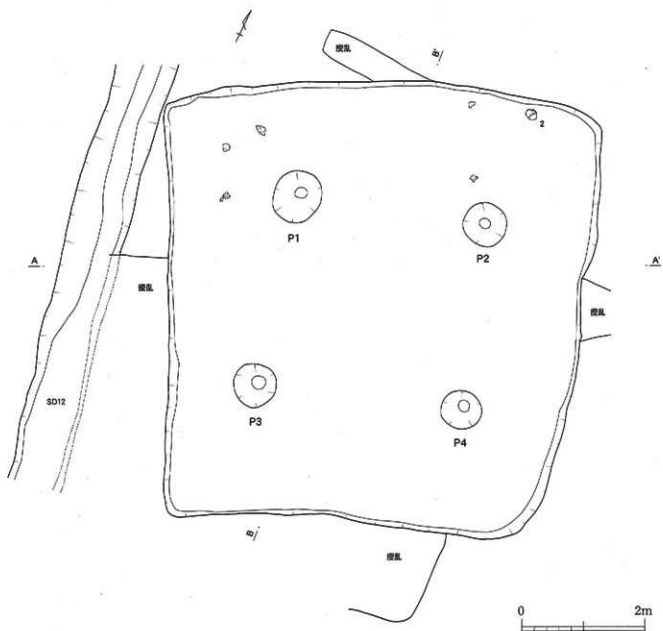
No.	器種	寸法 (cm)	胎土・構成	色澤	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (13.0) 器高 (5.3)	A 白色細砂粒。 焼成良好	黒褐色	B: 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。	口縁部傾ナデ、体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り後不定方向のヘラ磨き。	1/7	埋土	溝仕上げ
2	土師器 杯	口径 (14.0) 器高 (4.8)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 透明細砂粒、赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	乳白色	C: 口縁部は直立し、体部外面に弱い稜を有する。	口縁部傾ナデ後外面横方向のヘラ磨き、体部内面放射状のヘラ磨き後不定方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り後不定方向のヘラ磨き。	1/2	床下	摩耗
3	土師器 杯	口径 (14.9) 器高 4.5	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 透明細砂粒、赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	口縁部傾ナデ、体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り後不定方向のヘラ磨き。	2/3	床直No.19	輪轆痕 溝仕上げ
4	土師器 杯	口径 (12.4) 器高 4.8	A 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	橙褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に弱い稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて傾ナデ後体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り。	2/3	床直 No.11.20	溝仕上げ 輪轆 摩耗
5	土師器 杯	口径 (14.0) 器高 (4.4)	A 赤色砂粒 (鉄粒) (二次)。 焼成良好	黒褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	体部内面から口縁部外面にかけて傾ナデ後体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り。	1/5	埋土	溝仕上げ
6	土師器 杯	口径 (14.6) 器高 (3.2)	A 澁和材が少ない。 焼成良好	乳白色	C: 扁平。口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。	体部内面ナデ、口縁部から体部内面にかけて傾ナデ、体部外面ナデ後ヘラ磨り。	1/5	床直No.3	輪轆痕
7	土師器 杯	口径 (15.5) 器高 (4.5)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部はやや内傾し、体部外面に稜を有する。	口縁部傾ナデ後体部内面不定方向のヘラ磨き、口縁部外面横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り。	1/3	貯蔵穴 床下	輪轆痕
8	土師器 杯	口径 (13.6) 器高 (4.2)	A 赤色砂粒 (鉄粒) (二次) を含む。 焼成良好	黒褐色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部傾ナデ、体部内面放射状のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り後不定方向のヘラ磨き。	1/5	埋土	溝仕上げ
9	土師器 杯	口径 (13.0) 器高 (3.1)	A 白色細砂粒 白色砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	黒褐色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。	口縁部傾ナデ後内面横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラ磨り、口縁部傾ナデ後横方向のヘラ磨き。	1/10	埋土	輪轆痕 溝仕上げ
10	土師器 杯	口径 (12.0) 器高 4.3	A 黒色細砂粒 白色細砂粒、2~5、大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	D: 小型。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	口縁部傾ナデ後内面一部ヘラ磨き、体部内面不定方向のヘラ磨き。	1/3	床直No.12	摩耗
11	土師器 杯	口径 (14.4) 器高 (2.8)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒、2~4、大粗粒を含む。 焼成良好	橙褐色	E: 扁平。口縁部は短く立ち、体部内面に弱い稜を有する。体部外面に弱い稜を有する。	口縁部傾ナデ、体部内面放射状のヘラ磨き後一部横方向のヘラ磨き、体部外面ヘラナデ後底面ヘラ磨り。	1/3	床直No.7	黒痕
12	土師器 杯	口径 (13.2) 器高 4.5	A 黒色細砂粒 白色細砂粒、2~5、大粗粒 赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	その他: 口縁部は(八)の字状に開く。丸底。	体部内面ヘラナデ、口縁部傾ナデ、体部外面ナデ後一定方向のヘラ磨り、底面不定方向のヘラ磨り。	1/2	埋土	輪轆痕
13	土師器 鉢	口径 (14.2) 底径 (6.8) 器高 [15.0]	A 白色細砂粒 黒色細砂粒。 焼成良好	内・乳白色 外・橙褐色	B: 体部は張りがなく、口縁部は直立する。	口縁部内面横方向のヘラ磨き、体部内面ヘラ磨き、口縁部外面から体部にかけて斜め方向のヘラ磨き、底面外面ヘラ磨り後横方向のヘラ磨き。	1/6	床下	
14	土師器 小皿	口径 12.4 器高 (6.1)	A 黒色細砂粒、赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内・褐色 外・橙褐色	C1: 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。	胴部内外面ヘラナデ、口縁部傾ナデ。	1/5	床直No.14	輪轆痕
15	土師器 小型	口径 (14.0) 器高 (5.4)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	橙褐色	D: 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。	胴部内面ナデ、胴部外面ヘラ磨り、口縁部傾ナデ。	口縁部破片	床下	輪轆痕 煤付着
16	土師器 甕	口径 (7.0) 器高 (2.4)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒、赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	不明: 平底。	底面内外面ナデ。	底部	床直No.2	木炭痕
17	土師器 甕	口径 (21.1) 底径 (9.8) 器高 23.0	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 半透明細砂粒、2~5、大粗粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C: 口縁部は短く外傾し、体部外面に稜を有する。長脚で底面はすぼまる。	胴部内面ナデ後ヘラ磨き、口縁部傾ナデ、胴部外面傾ナデ後ヘラ磨き、底面外面ナデ。	1/3	床直No.9,15	筋轆? 輪轆 底面煤付着
18	須恵器 甕		A 白色細砂粒、赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好	青灰色		外面平行叩き。	破片	床直	

SI54

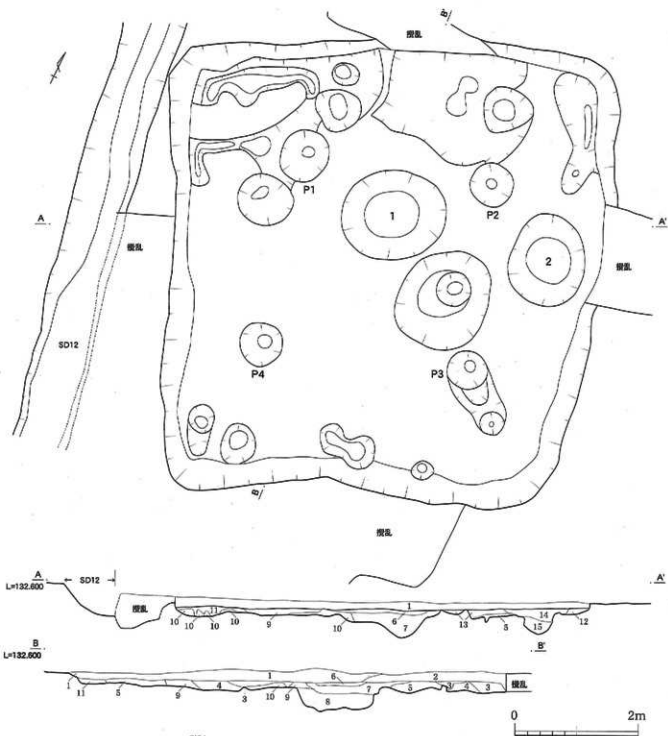
位置 エ3F1杭付近。規模 東西6.9m×南北7.2m。主軸方向 N-24°-W 床面 平坦。壁 ほぼ垂直。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 無。カマド 無。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯1, 鉢1, ミニチュア土器1である。

第105表 SI54床下土坑一覧表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.70	1.45	0.42	楕円形	丸底	大きく開きながら立ち上がる	
2	1.50	1.20	-	円形			



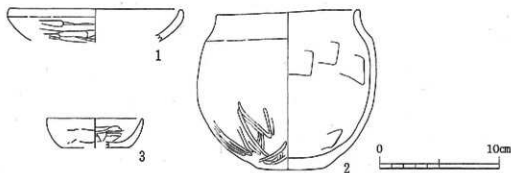
第225図 SI54遺物平面図



SI54

- | | |
|-------------|---|
| 1 暗褐色土 | L.R.少量, 小IPB・微小IPB微層 |
| 2 明褐色土 | L.R.多量, 微小IPB・粘土夾・小暗土B少量 |
| 3 黄褐色土 | L.R.・微小IPB・小IPB少量, 小SPB微層 |
| 4 明褐色土II | L.R.中多量, L.B.・微小IPB少量, 小IPB・小SPB・粘土B微層 |
| 5 暗褐色褐色土 | L.R.多量, L.B.少量, 微小IPB多量, 小IPB少量, 小SPB微層 |
| 6 暗褐色土II | L.R.・小IPB少量, 小SPB微層 |
| 7 暗褐色土 | L.R.・微小IPB・小IPB多量, 小SPB・粘土B微層 |
| 8 暗褐色褐色土 | L.R.中多量, 微小IPB多量, 小IPB中多量, 小SPB・粘土B微層 |
| 9 暗褐色土 | L.R.多量, 小IPB少量, 小SPB微層 |
| 10 暗褐色土 | L.R.多量, L.B.・小IPB微層 |
| 11 暗褐色土II | L.R.少量, 小L.B.微層, 微小IPB少量, 小IPB・小SPB微層 |
| 12 暗褐色土 | L.R.中多量, 微小IPB多量, 小IPB少量 |
| 13 暗褐色褐色土 | L.R.多量, 小L.B.微層, 微小IPB中多量, 小IPB・小SPB微層, 粘土B微層 |
| 14 暗褐色褐色土II | L.R.中多量, 微小IPB多量, 小IPB中多量, 小SPB・粘土B微層 |
| 15 暗褐色褐色土II | L.R.多量, 小L.B.・小IPB中多量, 小SPB微層 |

第226図 SI54平・断面図

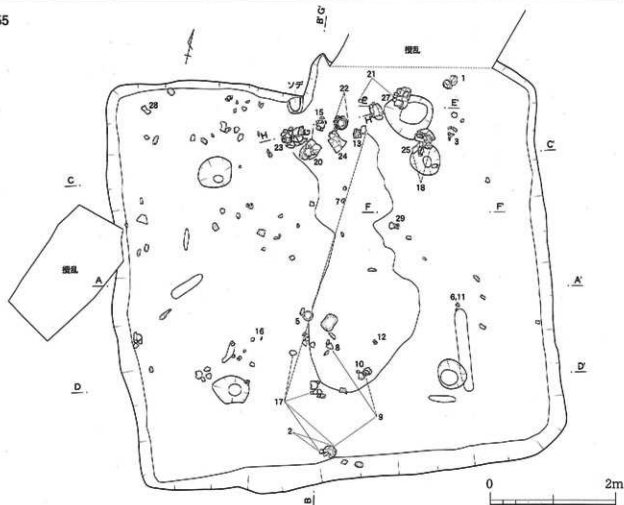


第227図 SI64出土遺物実測図

第106表 SI54土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 坏	口径 (14.1) 器高 (2.7)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は丸み があり内湾気味に 立ち上がる。体部 外部に強い線を有 する。	体部内面から口縁部外面にか けて横ナデ。体部外面へラ削 り。	1/10	埋土	継付着
2	土師器 鉢	口径 11.7 底径 5.5 器高 13.2	A 黒色砂粒 黒色細 砂粒。 焼成良好	乳白色	A: 口縁部は内面 接直立する。体部 は球形。	体部内面へラナデ。体部外面 へラ削り。底部付近へラ削り 後体部下半部方向のへラ削 き。口縁部横ナデ。	9/10	床直No.2	黒炭
3	土師器 ミニチュ ア土器	口径 (7.8) 底径 (5.6) 器高 2.4	A 白色細砂粒を含 む。 焼成良好	淡褐色	C: 薄平。底部か ら口縁部にかけて 外傾する。平底。	体部内面へラナデ。体部外面 横ナデ。	1/3	埋土	輪郭面

SI55

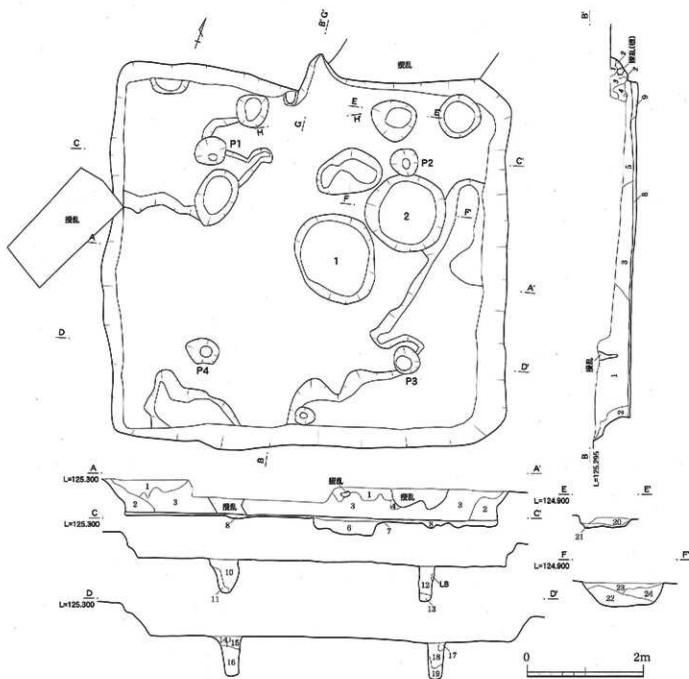


第228図 SI55遺物平面図

位置 ア8F6杭付近。規模 東西6.9m×南北6.4m。主軸方向 N-16°-W 床面 平坦。壁 壁面に段がありやや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯10、手捏土器1、高坏1、鉢1、甕12、甌3、須恵器高坏1である。

第107表 SI55床下土坑一覧表

No.	径径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.65	1.35	0.29	円形	緩傾平組	大きく開きながら立ち上がる	
2	1.37	1.30	張床なし	円形			

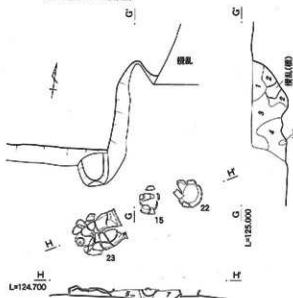


第229図 SI55平・断面図

SI55

- 1 暗褐色土 L.R・微小IPB・小IPB・小SPB微量
- 2 暗褐色土 L.R中多量、微小IPB中多量、小IPB・小SPB微量、C混入
- 3 暗褐色土 同前よりL.Rが中多量、微小IPB・小IPB微量、小SPB微量
- 4 暗褐色土 II 同前よりL.Rが中多量、微小IPB中多量、SPB微量
- 5 褐色土 小LB多量、小IPB少量、微小IPB微量、粘土R少量
- 6 明褐色土 小IPB少量、L.R少量、微小SPB微量、LB少量
- 7 暗褐色土 II 8割の黒色土の比率が多くなる(短縮土層)
- 8 暗褐色土 II 2~3cmのLB・L.R・IPB・微小IPB多量、小SPB微量、四位土混入(混濁)
- 9 暗褐色土 L.R少量、微小IPB多量、小IPB・CR・粘土R少量、微小SPB微量、黒色土混入、粘土R微量
- 10 暗褐色土 II LB中多量、小LB少量、L.R中多量、IPB・小IPB・微小IPB少量、小SPB微量、微小SPB微量、CR混入
- 11 暗褐色土IV 全体的にローム、小IPB少量、微小IPB微量、CR混入
- 12 暗褐色土IV 小LB少量、L.R中多量、小IPB・微小IPB少量、小SPB微量、微小SPB微量

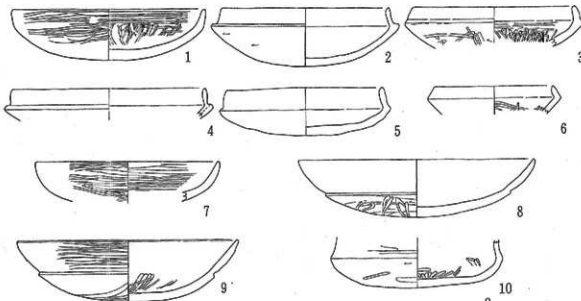
- 13 暗褐色土V 全体的にローム、黒色土混入
- 14 暗褐色土VI 全体的にローム、小IPB少量、微小IPB微量
- 15 暗褐色土V LB・L.R少量、IPB一つ、小IPB少量、微小IPB少量、微小SPB微量
- 16 暗褐色土VII 14層よりロームが多い、小IPB・微小IPB微量
- 17 暗褐色土 全体的に黒色土、L.R・小IPB少量、微小IPB微量
- 18 暗褐色土V 小LB一つ、L.R中多量、IPB一つ、小IPB・微小IPB微量
- 19 暗褐色土VII 全体的にローム、小IPB少量、微小IPB微量
- 20 暗褐色土V 小IPB・微小IPB・微小SPB・L.R少量、黒色土中多量
- 21 暗褐色土 20層よりL.Rが多い、LB中多量
- 22 暗褐色土II L.R・小IPB少量、微小SPB微量、黄色土少量
- 23 暗褐色土V L.R少量、L.R混濁、小IPB少量、LB微量
- 24 暗褐色土 小IPB中多量、L.R少量、微小SPB微量



第230図 SI55カマド平・断・遺物平面図

SI55カマド

- 1 暗褐色土 L.R少量、小LB・微小IPB・小IPB・小SPB微量、小粘土R混入、粘土R少量
- 2 暗褐色土 L.R多量、小IPB少量、微小IPB・小SPB微量、小粘土B・C混入
- 3 暗褐色土 II 2層より黒色土が多め、硬く締まっている
- 4 暗褐色土 L.R中多量、微小IPB多量、小IPB中多量、全体的に粘土R多量、C混入
- 5 暗褐色土 小LB微量、L.R・小IPB・微小IPB少量、粘土R混入
- 6 黒褐色土 L.R微量、小IPB一つ、微小IPB微量、粘土R混入
- 7 暗褐色土 II L.R微量、小IPB・微小IPB少量、粘土B・CR混入

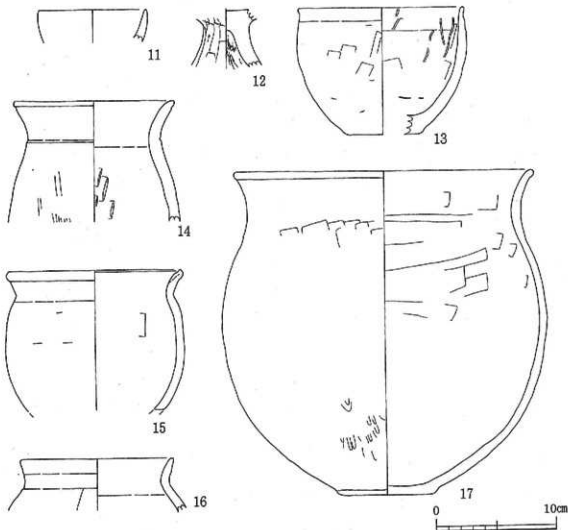


第231図 SI55出土遺物実測図(1)

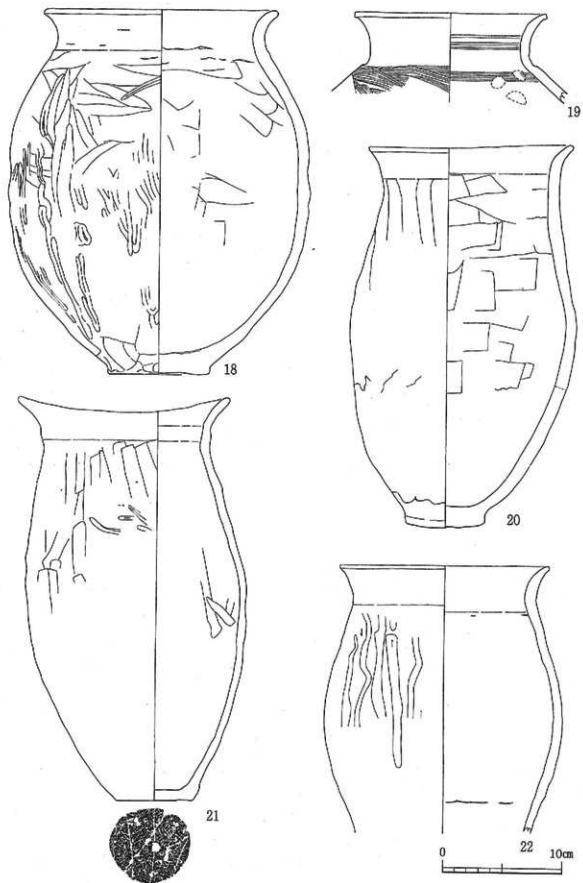
第108表 SI55土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器面の特徴	胎體	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 15.8 器高 4.2	A 白色細砂粒 透明 焼成良好	黒色	C: 口縁部は直立する。丸底。	体部内面へラ磨き、体部外面へラ削り痕目。口縁部内外面横方向のへラ磨き。	ほぼ完備	床前No.43	黒色処理
2	土師器 杯	口径 13.8 器高 4.8	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内傾する。体部外面に横を有する。丸底。	体部内面ナデ、体部外面へラ削り、口縁部ナデ。	3/4	床前No.89,90	塗土上げ 刺繍

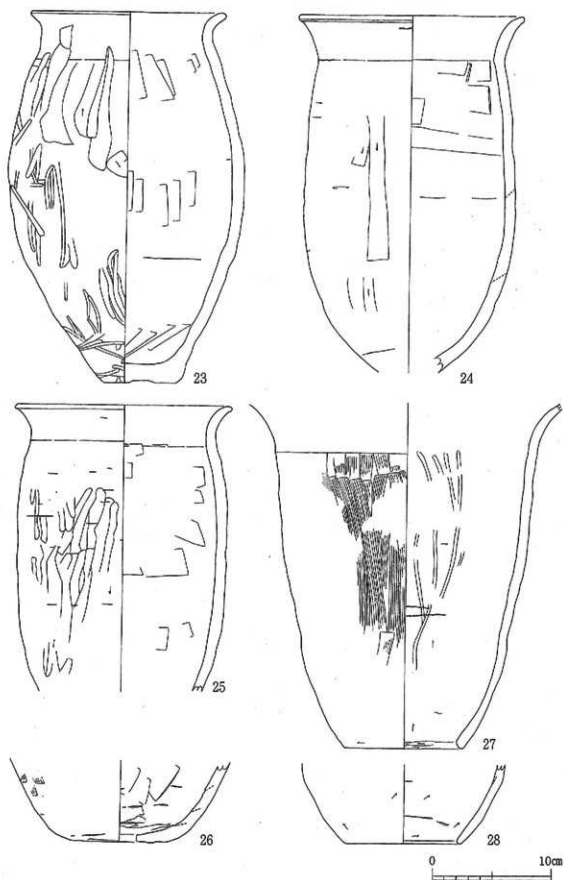
3	土師器 坏	口径 (13.6) 器高 (3.4)	A 白色細砂粒 黑色 粗砂粒 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内傾 する。体部外面に 稜を有する。	体部内面一定方向、放射状の へら磨き。体部外面不定方向 のへら磨き。口縁部横ナデ後 外面横方向のへら磨き。	1/6	床直No.39	輪積直
4	土師器 坏	口径 (15.8) 器高 (2.6)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内傾 する。体部外面に ナデによる明瞭な 稜を有する。	体部外面ナデ後へら磨り。口 縁部横ナデ後内面下部に3。 幅の工具による強いへらナ デ。	口縁部 の1/8	埋土	
5	土師器 坏	口径 12.9 器高 3.9	A 黑色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は内傾 する。体部外面に 稜を有する。丸 底。	体部内面ナデ。口縁部横ナ デ。	ほぼ完 形	床直No.80	漆仕上げ 剥 離
6	土師器 坏	口径 (9.8) 器高 (2.3)	A 白色細砂粒 黑色 粗砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 小ぶりで薄 子。口縁部は直線 的に内傾する。体 部外面に稜を有す る。	体部内面ナデ後へら磨き。体 部外面ナデ。口縁部横ナデ。	1/6	床直No.35	黒炭
7	土師器 坏	口径 (15.0) 器高 (3.3)	A 白色細砂粒 透明 粗砂粒。 焼成良好	暗褐色	E: 口縁部は短く 立つ。	口縁部横方向のへら磨き。体 部内外面不定方向のへら磨 き。	1/12	床直No.71	
8	土師器 坏	口径 19.6 器高 4.8	A 白色細砂粒 黑色 粗砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好	褐色	F: 大ぶりで。口 縁部は内傾し。外 傾しながら大きく 開く。体部外面に 稜を有する。丸 底。	体部内面ナデ後一定方向のへ ら磨き。体部外面へら磨り後 一定方向のへら磨き。口縁部 横ナデ。	3/4	床直No.82	
9	土師器 坏	口径 18.0 器高 5.1	A 白色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好	褐色	F: 大ぶりで。口 縁部は内傾し。外 傾が大きく開く。 体部外面に稜を有 する。丸底。	体部内面一定方向のへら磨 き。体部外面へら磨り後一部 へら磨き。口縁部横方向のへ ら磨き。	9/10	床直 No.82.86.89 .90	剥離
10	土師器 坏	口径 (13.4) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 白色 砂粒。金雲母を含 む。 焼成良好	暗褐色	G: 口縁部は内傾 する。体部外面に 稜を有する。平 底。	体部内面放射状のへら磨き。 体部外面へら磨り後強いへら 磨き。口縁部横ナデ。	4/5	床直No.86	漆仕上げ 金 雲母を含む。



第232図 SI65出土遺物実測図(2)



第233图 S156出土遺物実測図(3)



第234图 SI55出土遺物実測図(4)



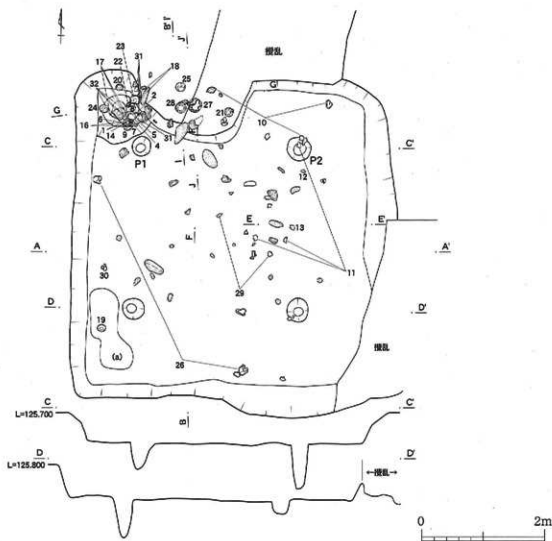
第235図 S166出土遺物実測図(5)

11	土師器 手捏土器	口径 (8.8) 器高 (2.7)	A 白色細砂粒。赤色 粗砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	やや厚手。口縁部 は水平で、底部外 面は凸出してい る。	体部内外面ヘラナデ、口縁部横ナ デ。	1/8	床直No.35	黒色処理
12	土師器 高杯	器高 (4.8)	A 白色細砂粒。 焼成良好	内:灰褐 色外:乳白 色	A2:胴部は 「ハ」の字状に開 く。	杯底部内面ヘラ磨き、杯底部 から胴部外面ヘラ削り。	杯底部 ~胴上 部	床直No.65	
13	土師器 鉢	口径 (13.5) 器高 10.5	A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。 焼成良好	橙褐色	B:小型で口縁部 はほぼ直立し、底 部は厚みがある平 底。	体部内外面ヘラナデ、口縁部 横ナデ。	1/3	床直No.69	輪紋痕
14	土師器 小型甕	口径 (13.0) 器高 (10.0)	A 白色細砂粒 透明 粗砂粒 黒色粗砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好	褐色	A:小型。口縁部 は外反し、胴部外 面下端に横を有す る。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ハケス、口縁部横ナ デ。	1/8	埋土	付着物
15	土師器 小型甕	口径 (14.0) 器高 (11.5)	A 白色細砂粒 白色 砂粒。 焼成良好	赤褐色	C1:小型。口縁 部は外反し、胴部 内面につまみ上げ る。	胴部内外面ヘラナデ、口縁部 横ナデ。	1/4	電No.2	輪紋痕 灰付 着 粘土付着 剥離
16	土師器 小型甕	口径 (12.2) 器高 (4.1)	A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 白色砂粒。 赤色粗粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	褐色	C1:小型。口縁 部は直線的に外反 し、底部は丸くお さめる。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り、口縁部横ナ デ。	口縁部 の1/3	床直No.64	口縁部黒色
17	土師器 甕	口径 (25.0) 底径 8.0 器高 26.8	A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 白色砂粒。 焼成良好	褐色	A:口径は大き く、口縁部は横 やかに外反し、底 部は丸く、外面に 横を有する。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 上半ヘラナデ、下半ヘラ削 り後ヘラ磨き、口縁部横ナ デ。	2/3	床直 No.49,78,84 ,89,90	灰付着 黒底 剥離
18	土師器 甕	口径 (18.8) 底径 8.4 器高 30.0	A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 白色砂粒。2 ~5% 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	A:口縁部は外 反し、底部は丸くお さめる。胴部外面 下端に横を有す る。胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 上半ヘラナデ後ヘラ磨き、下 半ヘラ削り後一部ヘラ磨 き、底部付着物方向のヘ ラ削りナデ、口縁部 横ナデ。	2/3	床直 No.45,67	輪紋痕 灰付 着 剥離 灰付 着 黒底 別作 り
19	土師器 甕	口径 (16.0) 器高 (7.3)	A 黒色細砂粒 白色 砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	灰褐色	B:口縁部は外 反し、胴部外面に 面が縦。胴部外面 下端に横を有す る。	胴部内面ナデ後ハケス、胴部 外面ハケス、口縁部横ナ デ。	口縁部 の1/2	床下土坑	
20	土師器 甕	口径 17.1 底径 6.4 器高 31.7	A 白色砂粒 白色粗 砂粒 黒色粗砂粒。2 ~5% 大粗粒を含む。 焼成良好	内:灰褐 色外:灰褐 色	C1:口縁部は横 やかに外反し、底 部は丸くおさめる。 長胴。平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 上半ヘラナデ後ヘラ削り、中 下半ヘラナデ、口縁部横ナ デ。	2/3	床直No.53	輪紋痕 黒底 剥離 灰付着 別作り
21	土師器 甕	口径 (17.0) 底径 6.4 器高 33.3	A 白色細砂粒 白色 粗砂粒 黒色粗砂粒。2 ~5% 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	C1:口縁部は横 やかに外反する。 長胴。平底。	胴部内外面ヘラナデ、胴部内 面横合部斜め方向のヘラ削 り、胴部外面一部ヘラ削り、 底部付着物方向のヘラ削 り、口縁部横ナデ。	3/4	床直 No.46,68	輪紋痕 木葉 道 剥離 灰付 着 付着物 別 作り 蓋み有 り。
22	土師器 甕	口径 17.4 器高 (22.0)	A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒 白色砂粒。通 明粗砂粒を含む。 焼成良好	灰褐色	C1:口縁部は横 やかに外反する。 長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ナデ後ヘラ削り、口縁部横ナ デ。	1/3	床直No.51 電No.3	輪紋痕 黒底 剥離 別作り
23	土師器 甕	口径 16.0 底径 6.0 器高 30.5	A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 白色砂粒。2 ~5% 大粗粒を含む。 焼成良好	灰褐色	C1:口縁部は短 く「く」の字状に 外反する。長胴。 平底。	胴部内外面ヘラナデ一部ヘ ラ削り、胴部外面下半斜め方 向のヘラ磨き、底部付着物方 向のヘラ削り、口縁部横ナ デ。	完形	電No.1	輪紋痕 灰付 着 粘土付着 剥離
24	土師器 甕	口径 18.6 器高 (29.4)	A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒 白色砂粒。赤 色粗砂粒 (鉄粒) を 含む。 焼成良好	褐色	C1:口縁部は外 傾する。長胴。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラ削り後一部ヘラ磨き、口 縁部横ナデ。	3/5	床直No.70	輪紋痕 灰付 着 剥離 灰付 着 別作り

25	土師器 甕	口径 (17.4) 器高 (23.7)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は外高 する。長胴。	胴部内面ナデ。胴部外面へラ 削り後へラ磨き。口縁部嵌ナ デ。	1/6	床直No. 67	輪郭図 別作 り
26	土師器 甕	口径 (8.0) 器高 (6.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成やや良好	黄褐色	A3: 胴部下平丸 みを持ち立ち上 がる。	胴部内外面へラナデ。	底部の 1/2~胴 部下平 一部	埋土	耳孔 鳥斑
27	土師器 甕	口径 (9.8) 器高 (28.2)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色砂粒 (鉄 粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	C: 口縁部は縦や かに外傾し、頸部 外面下部に鋭角を 有する。胴部は縦や かにすぼまる。	胴部内面へラ削り後へラ磨 き。胴部外面上半位腹方向の ハケメ。口縁ナデ。底部方近 縁方向のへラ削り。面取り。 口縁部嵌ナデ。	1/8	床直No. 46	筒抜け 輪 痕 鳥斑 漆付 着
28	土師器 甕	口径 (9.6) 器高 (6.5)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好	淡褐色	C: 底部から胴部 は外傾する。	胴部内面下半へラ削り。胴部 外面下半へラ削り後ナデ。一 部ハケメ。	底部の 1/3	床直No. 1	筒抜け 輪 痕 鳥斑
29	須恵器 高坏	口径 (13.0) 器高 (12.4)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	灰色	胴部は長胴で胴部 はラック状に開 く。三ヶ所に透かし。	コクロナデ。	平底部 ~胴部 の1/2	床直No. 30	コクロナ 成

SI56

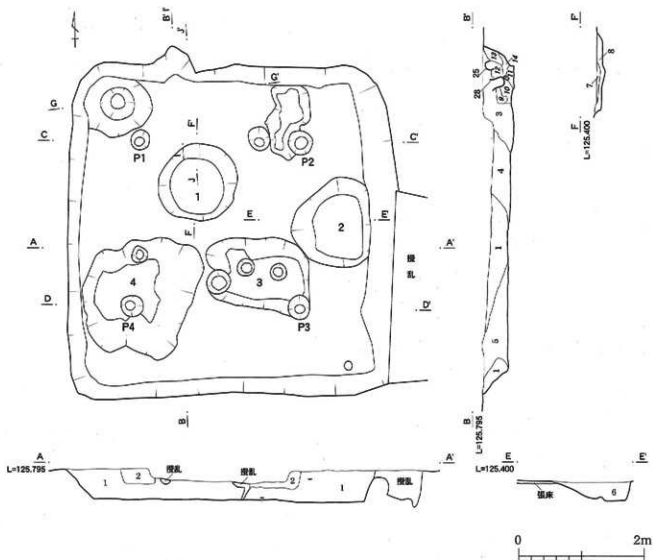
位置 ア8F8杭付近。規模 東西5.2m×南北5.3m。主軸方向 N-2°-E 床面 ほぼ平坦。壁 壁面に段がありやや開きながら立ち上がる。床下土坑 4基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏23、埴1、鉢1、甕4、甗2、台付甕1である。



第236図 SI56断・遺物平面図

第109表 SI56床下土坑一覧表

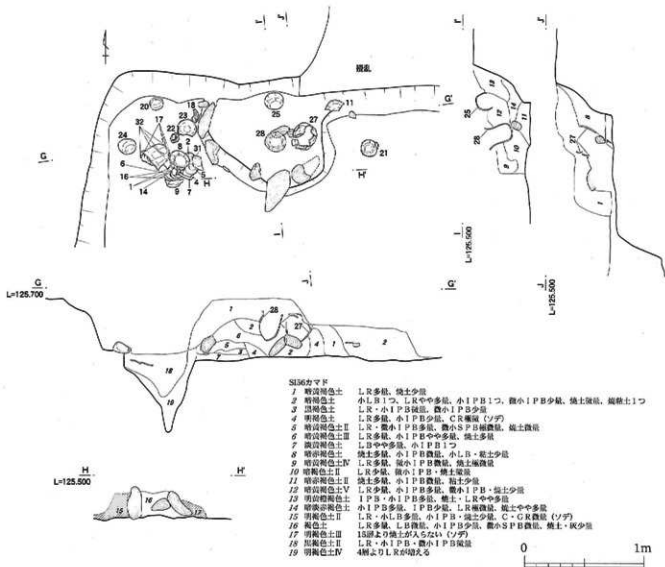
No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.31	1.20	—	円形			
2	1.36	1.20	張床なし	円形			
3	1.80	1.10	—	不整形			
4	1.92	1.75	張床なし	不整形			



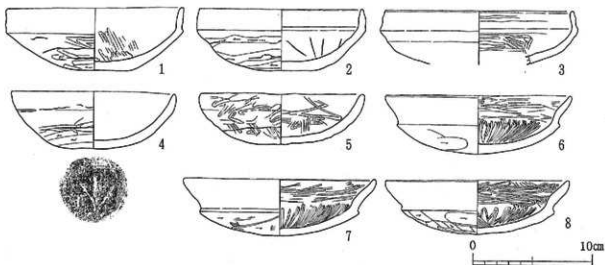
SI56

- 1 暗褐色土 LRが全体的に散見。微小IPB・小IPB・小SPB散見
- 2 赤褐色土 赤色土主体。LR・微小IPB極微量。小IPB散見。小SPB極微量
- 3 暗灰褐色土 LR多量。微小LB・微小IPB・微小IPB・小SPB極微量。赤色土混入
- 4 暗灰褐色土 小IPB・微小IPB多量。LR極微量
- 5 暗褐色土II 1層より全体的にLRが中多量
- 6 赤褐色土 LB散見。LR多量。IPB散見。小IPB少散。微小IPB多量。小SPB極微量
- 7 明灰褐色土 微小IPB・小IPB多量。LR少散
- 8 黄褐色土 LR多量。小IPB少散

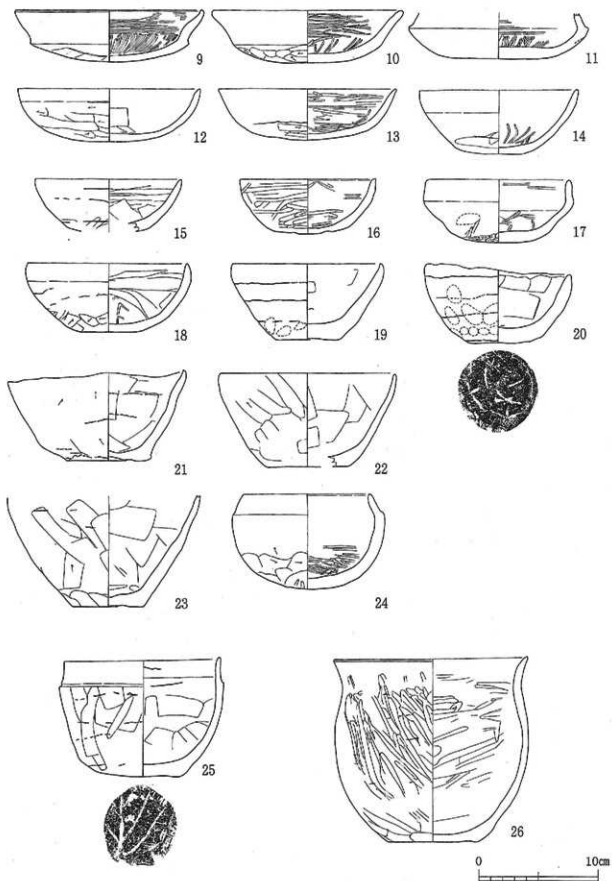
第237図 SI56平・断面図



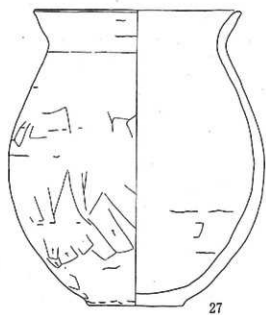
第238図 SI56カマダ平・断・遺物平面図



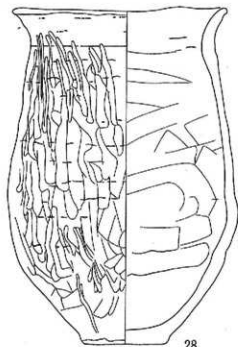
第239図 SI56出土遺物実測図(1)



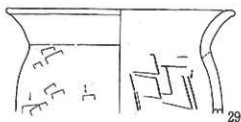
第240図 SI56出土遺物実測図(2)



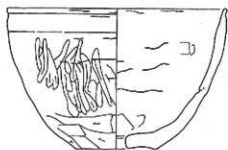
27



28



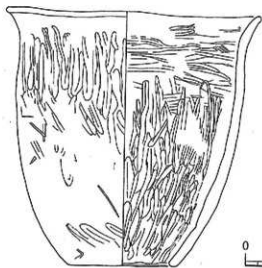
29



31



30



第241图 SI56出土器物实测图(3)

第110表 S156土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調査	残存率	出土位置	備考
1	土師器 土師 器高	口径 14.2 器高 5.2	A 白色細砂粒 透明 磨砂粒。 焼成良好	暗褐色	C: 口縁部は直立し、 体部外面に被 を有する。	体部外面ナデ後体部下平へ 削り、体部内面ナデ後へ 磨き、口縁部横ナデ。	4/5	龍No.16,18	輪痕直一部 に直付着
2	土師器 土師 器高	口径 13.4 器高 5.1	A 白色細砂粒 黒色 磨砂粒。 焼成良好	暗褐色	C: 口縁部は直立し、 体部外面に被 を有する。	体部外面ナデ後体部下平へ 削り、体部内面ヘラナデ後へ 磨き、口縁部横ナデ。	ほぼ完 形	龍No.9	輪痕直一部 に直付着
3	土師器 土師 器高	口径 (15.6) 器高 (4.4)	A 白色細砂粒 黒色 磨砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部はやや 内傾し、体部外面 に被を有する。	体部内面へラ磨き、体部外面 へラ削り、口縁部横ナデ後内 面横方向のへラ磨き。	1/6	埋土	輪痕直 黒底
4	土師器 土師 器高	口径 13.4 器高 4.7	A 白色細砂粒 白色 磨砂粒。 焼成良好	暗褐色	E: 口縁部はやや 外傾気味に立ち上 がり、体部外面に 割い被を有する。 体部は扁平半球 形。	体部内面ナデ、体部外面ナ デ、一部割い磨き、底面外面 へラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完 形	龍No.12	輪痕直 木炭 痕 直上げ
5	土師器 土師 器高	口径 13.3 器高 4.2	A 黒色細砂粒 白色 磨砂粒。2~5 ^μ 大粗 粒を含む。 焼成良好	灰褐色	E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 割い被を有する。 体部は扁平半球 形。	体部内面ナデ後へラ削り、 へラ磨き、口縁部横ナデ後外 面割い磨き。	ほぼ完 形	龍No.10	輪痕直 黒底
6	土師器 土師 器高	口径 15.4 器高 4.9	A 白色細砂粒 透明 磨砂粒。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾 気味に磨き、体部 外面に被を有す る。丸底。	体部内面放射状の磨き、体部 外面へラ削り後磨き、口縁部 横ナデ後内面横方向のへラ磨 き。	ほぼ完 形	龍No.17	輪痕直 内面 黒色処理
7	土師器 土師 器高	口径 15.6 器高 4.7	A 白色細砂粒。半通 明磨砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾 気味に磨き、体部 外面に被を有す る。丸底。	体部内面放射状のへラ磨き、 体部外面へラ削り後割い磨 き、口縁部横ナデ後内面横方 向のへラ磨き。	ほぼ完 形	龍No.13	内面黒色処理
8	土師器 土師 器高	口径 15.2 器高 4.5	A 白色細砂粒。半通 明磨砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾 気味に磨き、体部 外面に被を有す る。丸底。	体部内面放射状のへラ磨き、 体部外面へラ削り後へラ磨 き、口縁部横ナデ後内面横方 向のへラ磨き。	ほぼ完 形	龍No.8	内面黒色処理
9	土師器 土師 器高	口径 15.3 器高 4.3	A 白色細砂粒。半通 明磨砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は内湾 気味に磨き、体部 外面に被を有す る。丸底。	体部内面放射状のへラ磨き、 体部外面へラ削り後へラ磨 き、口縁部横ナデ後内面横方 向のへラ磨き。	ほぼ完 形	龍No.14	内面黒色処理
10	土師器 土師 器高	口径 15.6 器高 4.4	A 白色細砂粒 赤色 磨砂粒 (二次) 半 透明磨砂粒を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部はやや 内湾気味に磨き、 体部外面に被を 有する。丸底。	体部内面放射状のへラ磨き、 体部外面へラ削り、口縁部横 ナデ後内面横方向のへラ磨 き。	ほぼ完 形	床直 No.39,40 龍No.18	内面黒色処理
11	土師器 土師 器高	口径 (13.2) 器高 (3.8)	A 黒色細砂粒 白色 磨砂粒。 焼成良好	淡褐色	G: やや厚く仕 上げており、口縁部 は内傾する。体部 外面に被を有す る。	体部内面へラ磨き、体部外面 へラ削り後へラ磨き、口縁部 横ナデ後内面横方向のへラ磨 き。	1/3	床直 No.7,16,43	輪痕直
12	土師器 土師 器高	口径 (15.0) 器高 4.4	A 白色細砂粒 黒色 磨砂粒。赤色砂粒 (微粒) を含む。 焼成良好	暗褐色	H: 口縁部は内湾 し、体部は扁平半 球形。	体部内面ヘラナデ、体部外面 へラ削り、口縁部横ナデ。	1/3	床直No.10	輪痕直
13	土師器 土師 器高	口径 (14.8) 器高 4.3	A 黒色細砂粒 白色 磨砂粒。 焼成良好	内・褐色 外・淡褐色	I: 口縁部は外反 し、体部は扁平半 球形。	体部内面一定方向のへラ磨 き、体部外面ナデ後へラ削り、 口縁部横ナデ後内面横方 向のへラ磨き。	1/3	床直No.41	輪痕直 黒底
14	土師器 土師 器高	口径 13.2 底径 器高	A 白色細砂粒 黒色 磨砂粒。2~5 ^μ 大粗 粒を含む。 焼成良好	淡褐色	その他: 口縁部は やや外傾気味に立 ち上がり、体部は 半球形、やや平 底。	体部内面ナデ後割い磨き、体 部外面ナデ後磨き、底面外面 へラ削り、口縁部横ナデ。	ほぼ完 形	龍No.16	輪痕直 黒底
15	土師器 土師 器高	口径 (11.9) 器高 (4.3)	A 黒色細砂粒 白色 磨砂粒。 焼成良好	褐色	その他: 口縁部は 外傾し、体部は半 球形。	体部内面ヘラナデ、体部外面 割いへラ磨き、口縁部横ナ デ。	1/8	埋土下層	輪痕直 内面 にへラ痕
16	土師器 土師 器高	口径 11.4 底径 器高	A 黒色細砂粒 白色 磨砂粒。2~4 ^μ 大粗 粒を含む。 焼成良好	褐色	その他: 小ぶり。 口縁部は外傾気味 に立ち上がり、体 部は扁平半球 形。平底。	口縁部横ナデ後内外面共に口 縁部から底部にかけて不定方 向のへラ磨き。	ほぼ完 形	龍No.15,16	黒底
17	土師器 土師 器高	口径 11.7 器高 5.2	A 黒色細砂粒 白色 磨砂粒。2~4 ^μ 大粗 粒を含む。 焼成良好	褐色	その他: 口縁部は やや直立し、体部 外面に割い被を有 する。体部は凹凸 している。	体部外面ナデ後底面外面へラ 削り、口縁部から体部内面に かけて磨きナデ後不定方向の 割いへラ磨き。	2/3	龍No.16,26	黒底 指押き え

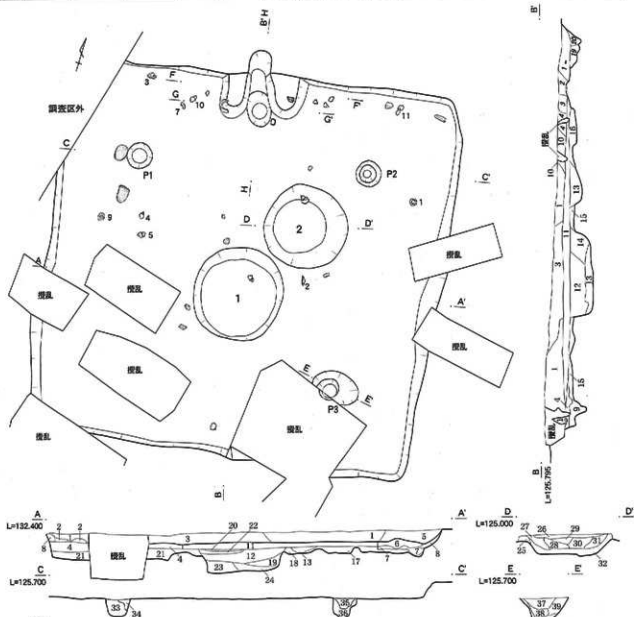
18	土師器 坪	口径 器高	13.1 5.7	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	その他：全体的に 厚く仕上げている。 口縁部は内湾 気味に立ち上がり、 笠形は直。	体部内面ヘラナデ。底面外面 へラ削り、口縁部外面横ナ デ。	ほぼ完 形	床直No.3 電No.6	輪痕痕
19	土師器 坪	口径 底径 器高	12.3 5.7 6.3	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~4 ⁺ 大粗 粒を含む。 焼成良好	内・淡褐色 外・暗褐色	その他：全体的に 厚く仕上げている。 口縁部は内湾 気味に立ち上がり、 笠形は直。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面 ナデ。	ほぼ完 形	床直No.52	輪痕痕 磨仕 上げ底面ヘ ラ削り押さ え蓋み有り。
20	土師器 坪	口径 器高	12.2 6.5	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	暗褐色	その他：全体的に 厚く仕上げている。 口縁部は内湾 気味に立ち上がり、 笠形は直。	体部内面ヘラナデ。体部外面 ナデ。	ほぼ完 形	電No.2	輪痕痕 磨仕 上げ底面ヘ ラ削り押さ え蓋み有り。
21	土師器 坪	口径 底径 器高	14.5 7.0 7.5	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。2~4 ⁺ 大粗 粒を含む。 焼成良好	乳白色	その他：体部から 口縁部にかけて外 傾する。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面 へラ削り後ナデ。底面外面付 近傾方向のヘラナデ、口縁部 横ナデ。	4/5	電No.20	輪痕痕 蓋み 有り。
22	土師器 坪	口径 底径 器高	(14.6) (6.8) 7.6	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。白色砂粒を 含む。 焼成良好	内・淡褐色 外・灰褐色	その他：体部から 口縁部にかけて外 傾する。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面 へラ削り後ナデ。	1/4	電No.4	
23	土師器 坪	口径 底径 器高	(15.8) 5.7 (9.2)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	灰褐色	その他：体部から 口縁部にかけて外 傾する。平底。	体部内面ヘラナデ。体部外面 へラ削り後ナデ。底面外面付 近傾方向のヘラナデ、口縁部 横ナデ。	3/4	電No.5	蓋み有り。
24	土師器 壺	口径 器高	10.5 7.8	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	褐色	C：やや厚く仕上 げており、体部外 面に稜を有する。 器高が高い。	体部内面ヘラナデ後ヘラ磨 き。体部外面ナデ後ヘラ削 り、口縁部横ナデ。	ほぼ完 形	電No.1	磨仕上げ
25	土師器 鉢	口径 底径 器高	12.7 6.0 9.8	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	内・黒色 外・褐色	A：体部外面に稜 を有する。器高が 高い。	体部内面ヘラナデ。体部外面 ナデ。口縁部横ナデ。	完形	電No.30	輪痕痕 内面 黒色処理 木 質痕
26	土師器 小型甕	口径 底径 器高	16.2 7.6 15.3	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	内・淡褐色 外・褐色	C1：小型。口縁 部はやや直立し、 口径と胴部最大径 が同じ位。	胴部内外面ヘラ磨き。口縁部 横ナデ。	4/5	床直 No.33,33	輪痕痕 煤付 着
27	土師器 甕	口径 底径 器高	(16.8) 7.7 24.4	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	C1：口縁部は 「く」の字を呈 し、胴部は中位に 最大径を持つ。	胴部内面ヘラナデ。胴部外面 上半ヘラナデ。底面外面付 近傾方向のヘラ削り、口縁部 横ナデ。	1/2	電No.21	輪痕痕 外面 煤付着 剥離
28	土師器 甕	口径 底径 器高	17.6 6.6 27.8	A 黒色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	C1：口径と胴部 最大径が同じ位 で、下ぶくれの型 を呈す。	胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ナデ。口縁部横ナデ後直傾 方向のヘラ磨き。	ほぼ完 形	電No.29	輪痕痕 体部 内外面煤付着 剥離が激しい。
29	土師器 甕	口径 器高	(18.4) (8.5)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	C1：口縁部は 「く」の字を呈 す。	胴部内面ヘラナデ。胴部外面 へラ削り、口縁部横ナデ。	口縁部 の1/4	床直 No.14,45	輪痕痕 内面 煤付着
30	土師器 台付甕	器高	(3.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒（鉄肥）を含 む。 焼成良好	淡褐色	胴部径が大きい。	并底部内面ヘラナデ。胴部外 面ヘラ削り。	底面	床直No.15	
31	土師器 甕	口径 底径 器高	(18.2) (6.8) 11.6	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	A1：小型で底面 から口縁部に向 かって傾く。	胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラ磨き。底面外面付近傾 方向のヘラ削り、口縁部横ナ デ。	1/2	床直No.2,3 電No.11	穿孔 輪痕痕 外面剥離
32	土師器 甕	口径 底径 器高	20.6 9.0 21.2	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内・黒色 外・淡褐色	C：口縁部は外傾 し、胴部は巻き込 むように仕上げ、 胴部はすぼまる。	胴部内外面ヘラ磨き。口縁部 横ナデ。	ほぼ完 形	電No.3,26	筒抜け 内面 黒色処理

SI57

位置 了6F7杭付近。規模 東西6.3m×南北6.1m。主軸方向 N-10°-W 床面 平坦。壁 壁面は
やや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 3カ所。貯蔵穴 無。カマド 北壁。遺物 実測可能
な遺物は、土師器坪8、高坪1、甕2である。

第111表 SI57床下土坑一覽表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.50	1.44	0.48	円形	平坦	やや傾きながら立ち上がる	
2	1.39	1.30	張床なし	円形	ほぼ平坦	やや傾きながら立ち上がる 大きく囲きながら立ち上がる	



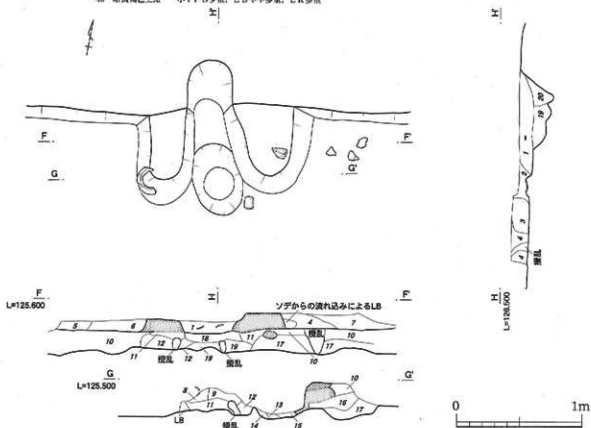
SI57

- 1 暗褐色土
- 2 暗褐色土Ⅱ
- 3 暗褐色土Ⅲ
- 4 暗褐色土Ⅳ
- 5 暗褐色土Ⅴ
- 6 暗褐色土Ⅵ
- 7 暗褐色土Ⅶ
- 8 暗褐色土Ⅷ
- 9 暗褐色土Ⅷ
- 10 暗褐色土Ⅷ
- 11 暗褐色土Ⅷ
- 12 暗褐色土Ⅷ
- 13 暗褐色土Ⅷ
- 14 暗褐色土Ⅷ
- 15 暗褐色土Ⅷ
- 16 暗褐色土Ⅷ

- L.R・微小IPB数値, 小IPB少量, 小SPB数値
 1層よりL.R・微小IPB・小IPB少ない, 1層より暗色土に近い
 L.Rやや多量, 小IPB少量, 小SPB数値, 1層よりやや暗色土に近く, 2層よりはやや明るい
 L.Rやや多量, 微小IPB・小IPB・小SPB数値 (2次張床)
 暗色土3次張, L.R・微小IPB・小IPB・小SPB数値, 小粘土層混入
 L.R・微小IPB少量, 小IPB・小SPB数値 (2次張床)
 L.R多量, 微小IPB少量, 小IPB・小SPB数値 (1次張床)
 微小IPB多量, 小IPB・小SPB数値
 7層よりL.R多量, L.B少量 (1次張床)
 8層よりL.R多い
 L.主体, 微小IPB数値, 小IPB少量, 小SPB数値
 LB4つ, 小LB少量, 小SPB3つ, 微小SPB数値, 小IPB・微小IPB少量
 小LB1つ, 小IPB・微小IPB少量, 微小SPB数値, 小粘土層混入
 IPB1つ, 小IPB数値, L.R少量, 微小IPB数値
 小IPB1つ, 全体的にローム
 全体的にLB・L.R多量, 小IPB少量, 微小IPBやや多量, 小SPB少量, 微小SPB数値, 砂粒混入

第242図 SI57平・断面・遺物平面図

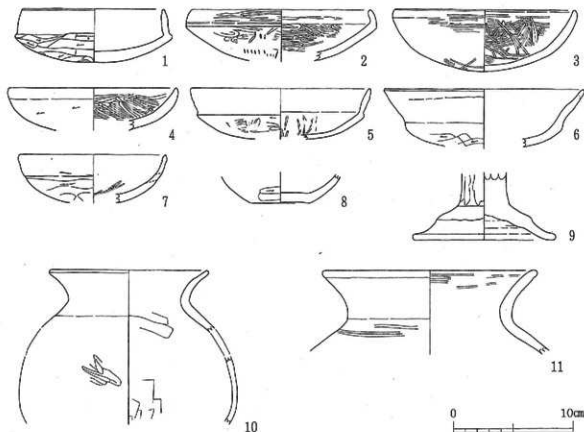
- 17 暗褐色土Ⅱ LB・LR・IPB・微小IPB多量、微小SPB微量
 18 暗褐色土Ⅶ LB1つ、IPB少量、微小IPB微量
 19 赤褐色土Ⅱ LB1つ、LR少量、IPB1つ、小IPB・微小IPB少量、小SPB・微小SPB微量
 20 赤褐色土Ⅳ 褐色土Ⅲ、LR微量
 21 暗褐色土Ⅵ 全体的にLB・LR多量、IPB・微小IPB中等多量、小SPB微量、微小SPB微量
 22 暗褐色土Ⅶ LB・LR多量、小IPB・微小IPB・小SPB少量、微小SPB微量
 23 暗褐色土Ⅷ 全体的にローム、LR多量、小IPB・微小IPB少量、小SPB・微小SPB微量
 24 暗褐色土Ⅸ 12層よりIPB・微小IPB少ない
 25 暗褐色土Ⅹ L主体、微小IPB・微小SPB少量、微小SPB微量(面取)
 26 暗褐色土Ⅴ LR・小IPB・微小IPB少量、小SPB・微小SPB微量
 27 暗褐色土Ⅷ LR中等多量、GR混入、小IPB・微小IPB少量、小SPB・微小SPB微量、黄土混入
 28 暗褐色土Ⅷ LB1つ、小LB少量、LR多量、小IPB・微小IPB中等多量、黄土・GR混入
 29 暗褐色土Ⅳ 小LB1つ、LR中等多量、小IPB・微小IPB少量、微小SPB微量、黄土・GR混入
 30 暗褐色土Ⅱ 25層より粗土、微小IPBが中等多量、小SPB・微小SPB微量
 31 暗褐色土Ⅹ LB1つ、小LB・小IPB・微小IPB少量、LR中等多量、小SPB1つ、黄土混入
 32 暗褐色土Ⅷ LB・小LB少量、LR中等多量、小IPB・微小IPB少量、GR混入
 33 暗褐色土Ⅱ 小IPB少量、SPB微量、LR多量、小LB・黄土少量S1-S7
 34 暗褐色土Ⅱ IPB少量、LR多量、黄土少量
 35 暗褐色土Ⅱ 34層より小IPB・小LB多量
 36 暗褐色土Ⅹ 小IPB・小SPB少量、LR多量、小LB中等多量、黄土少量
 37 暗褐色土Ⅱ 小IPB・小SPB・小LB・LR少量
 38 暗褐色土Ⅳ 小IPB・小SPB少量、LR中等多量、小LB少量
 39 暗褐色土 37層より小LB・LR多量
 40 暗褐色土Ⅹ 小IPB少量、LB中等多量、LR多量



SI57カマド

- 1 暗褐色土 小IPB多量、小SPB少量、全体的に粘土
 2 暗褐色土 小SPB・小IPB・小LB・黄土少量
 3 暗褐色土 小IPB・小SPB・LR・小LB・黄土少量
 4 暗褐色土 LR多量、小IPB少量
 5 暗褐色土Ⅱ 小LB・LR多量、小IPB微量
 6 暗褐色土Ⅱ 小IPB・小LB少量、LR多量
 7 暗褐色土Ⅱ LR多量、小IPB少量
 8 褐色土 LR・微小IPB・小IPB微量、小粘土目粒微量
 9 暗褐色土Ⅳ 全体的にLR中等多量、小LB微量、小IPB微量
 10 暗褐色土Ⅳ 9層よりLR中等多量
 11 赤褐色土 L主体、微小IPB微量、小IPB少量、小SPB微量
 12 赤褐色土 LR・微小IPB多量、小IPB少量
 13 赤褐色土Ⅱ 12層に黄土混入
 14 暗褐色土Ⅱ LR多量、微小IPB微量、小SPB微量
 15 暗褐色土Ⅱ LR少量、微小IPB微量、小IPB微量、黄土少量、小粘土混入
 16 暗褐色土Ⅴ 9層よりLR多量、LB・IPB大きめのものが混入、黄土微量
 17 暗褐色土Ⅳ 14層よりLR・微小IPB多量
 18 暗褐色土Ⅱ 18層より粗土R多い
 19 暗褐色土Ⅱ 11層より微小IPB・小IPB中等多量
 20 暗褐色土Ⅱ LR多量、微小IPB少量、微小SPB微量

第243図 SI57カマド平・断・遺物平面図



第244図 SI57出土遺物実測図

第112表 SI57土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	胎壁	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 11.6 器高 4.4	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。赤色砂粒 (炭粒)を含む。 焼成良好	橙褐色	D: 口縁部はやや 内傾し、体部外面 に稜を有する。	体部内面ヘラナデ、口縁部横 ナデ、体部外面ヘラ削り。	4/5	床直No.3	黒灰 漆仕上 行
2	土師器 杯	口径 (14.8) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:暗褐色	D: 口縁部は内傾 し、体部外面に稜 を有する。	体部内面一定方向のヘラ磨 き、体部外面ナデ後ヘラ磨 き、口縁部横ナデ後横方向の ヘラ磨き。	1/5	床直No.22	ヘラ灰 漆仕 上行
3	土師器 杯	口径 (15.0) 器高 5.1	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。 丸底。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き、体部内面不定方向のヘ ラ磨き。体部内面一定 方向のヘラ磨き。	1/4	床直No.14	輪破灰
4	土師器 杯	口径 (13.6) 器高 (3.5)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。赤色細砂粒 (炭粒)を含む。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く 立ち、体部外面に 弱い稜を有する。	口縁部横ナデ後横方向のヘラ 磨き、体部内面一定方向のヘ ラ磨き、体部外面ヘラ削り。	1/6	床直No.4	漆仕上げ
5	土師器 杯	口径 (14.8) 器高 (4.2)	A 黒色細砂粒 赤色 細砂粒。 焼成良好	黄褐色	F: 口縁部は外傾 後立ち上がり、体 部外面に稜を有す る。体部は丸みを持 つ。	体部内面垂直放射状のヘラ磨 き、体部外面ナデ後ヘラ削 り、ヘラ磨き、口縁部横ナ デ。	1/4	床直No.6	
6	土師器 杯	口径 (16.6) 器高 (4.9)	A 白色細砂粒。 焼成良好	黒褐色	F: 口縁部は外傾 後立ち上がり、体 部外面に稜を有す る。	体部内面ヘラナデ、口縁部横 ナデ、体部外面ヘラ削り。	杯部の 1/6	甕	輪破灰
7	土師器 杯	口径 (12.0) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	H: 口縁部はやや 内傾し、体部は半 球形。	体部内面ナデ後ヘラ磨き、体 部外面ナデ後ヘラ削り、口縁 部横ナデ。	1/5	床直No.16	輪破灰 漆仕 上行
8	土師器 杯	底径 器高 (2.4)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	乳白色	不明: 平底。	体部内面ヘラナデ、体部外面 ヘラ削り。	底部の 2/3	埋土	黒灰
9	土師器 高杯	口径 器高 (5.6)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。 焼成良好	褐色	目3: 胴部は 「八」の字状に開 く。	胴部ヘラナデ、裾部横ナ デ。	裾部	床直No.5	輪破灰 割漆 内面保存有

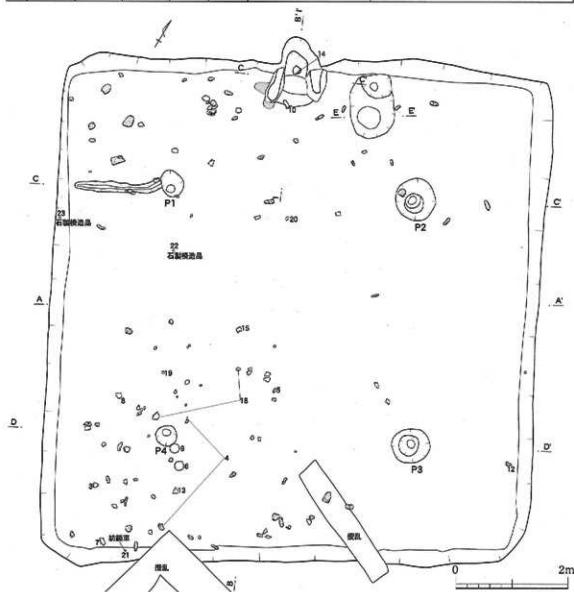
10	土師器 小型甕	口径 (12.8) 器高 (12.7)	A 白色細砂状 赤色 細砂粒。 無底灰好	灰褐色	A: 溝中で小ぶ り。口縁部は 「く」の字を呈 し、胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面 ヘラナデ後ヘラナデ、口縁部 積ナデ。	1/4	実直No.17 電	付付器 剥離 が強い。
11	土師器 甕	口径 (17.6) 器高 (6.9)	A 黒色細砂状 白色 細砂粒。2~4%、大粒 粒を含む。 無底灰好	褐色	A: 口縁部は 「く」の字を呈 し、胴部は球形。	胴部外面ヘラナデ後ヘラナ デ。口縁部積ナデ後内面積方 向のヘラナデ。	口縁部 の1/3 積層上 部一層	実直No.1	内丸面破付前 剥離が強い。

SI58

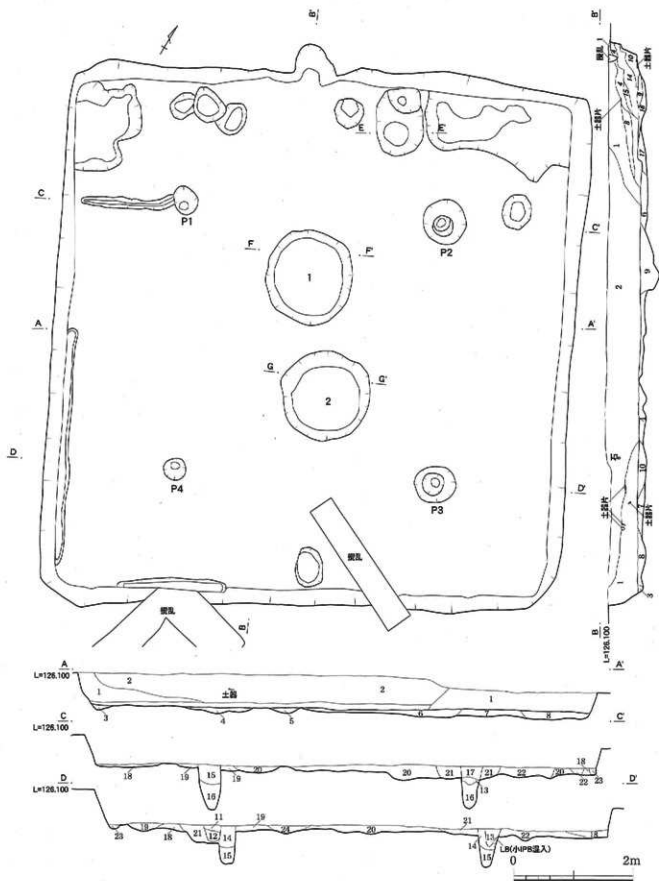
位置 9F9机付近。規模 東西8.6m×南北8.8m。主軸方向 N-28°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 2基。柱穴 4カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器坏14、高坏1、鉢1、甕2、ミニチュア土器1、土鏝1、石製紡錘車1、鉄滓3、石製模造品白玉2である。備考 南壁中央床にピット。

第113表 SI58床下土坑一覽表

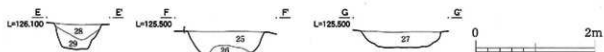
No.	長さ (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	裏面	壁	その他
1	1.62	1.41	0.31	円形	丸底	大きく開きながら立ち上がる オーバーハング	
2	1.55	1.44		円形			



第245図 SI58遺物平面図



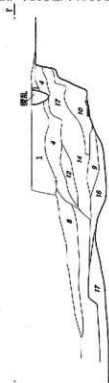
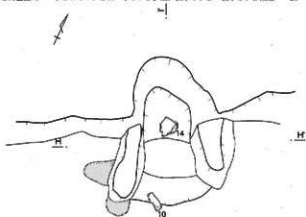
第246図 SI58平・断面図



第247図 SI58断面図

SI58

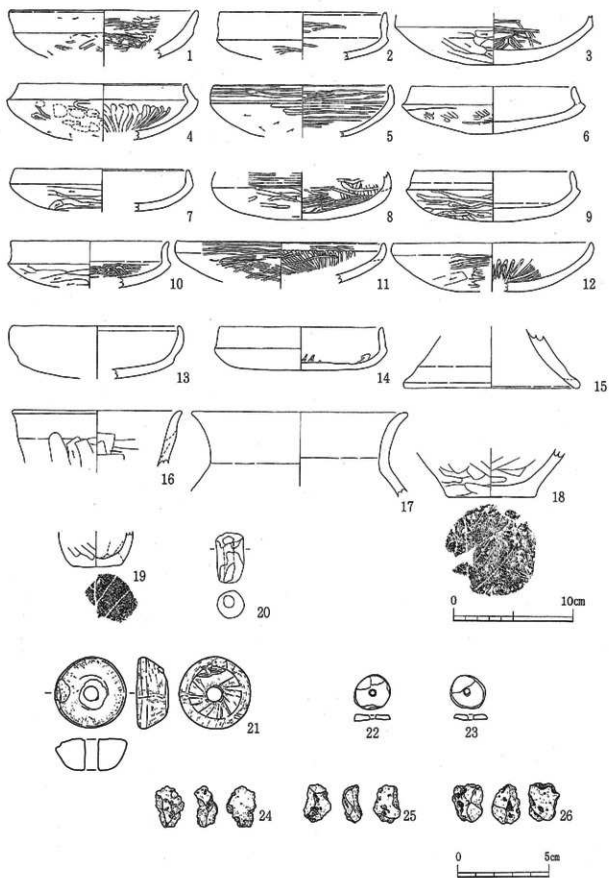
- | | | | |
|-----------|--|-----------|--|
| 1 暗褐色土 | 小IPB・LR少量、微小SPB微量、粘土土1つ | 15 暗褐色土層 | LR中等多量、小IPB微量、微小IPB微量 |
| 2 灰褐色土 | 小IPB・LR微量、微小SPB微量、小LB1つ | 16 暗褐色土層 | 全体的LB・IPB・小IPB起入、微小IPB微量 |
| 3 暗褐色土II | 小LB少量、小IPB微量 | 17 暗褐色土層 | 小LB微量、LR・IPB少量、小IPB・微小IPB微量、微小SPB微量 |
| 4 黄褐色土 | LB・LR少量、小IPB微量、褐色土少量起入 | 18 暗褐色土層 | LR微量多量、小IPB微量、褐色土起入 |
| 5 褐色土 | LR多量、褐色土起入 | 19 暗褐色土層 | LR少量、小IPB・微小IPB微量、褐色土微量起入、黄土少 |
| 6 暗褐色土 | 2~3cm大のIPB・1~2cm大のLB・LR・微小IPB多量、小SPB微量、褐色土起入 | 20 明褐色土II | 2~3cm大のLB・LR・1~2cm大のIPB多量、微小IPB少量、小SPB微量 |
| 7 暗褐色土層 | 小IPB少量、LR多量、微小SPB微量 | 21 暗褐色土層 | 小LB・LR多量、小IPB微量、1cm大の褐色土層起入 |
| 8 暗褐色土層 | 2~3cm大のLB・LR・2~3cm大のIPB・微小IPB多量、褐色土起入 | 22 暗褐色土層 | LR・微小IPB多量、小IPB少量、小SPB微量、褐色土起入 |
| 9 明褐色土 | 7層に小IPB少量起入 | 23 暗褐色土層 | 小IPB少量、微小IPB微量 |
| 10 暗褐色土 | LR・微小SPB・微小IPB多量、小SPB少量、硬く締まっている | 24 暗褐色土II | LR多量、小IPB微量、小SPB多量、硬く締まっている |
| 11 暗褐色土V | LR少量、小IPB・微小IPB微量、微小SPB微量 | 25 褐色土II | 2~3cm大のLB・小LB・LR・1~2cm大のIPB・小IPB多量、小SPB微量 |
| 12 暗褐色土IV | 全体的にLB・IPB・小IPB起入、微小IPB微量、微小SPB微量 | 26 暗褐色土層 | LR少量、小IPB・微小IPB微量 |
| 13 暗褐色土II | LR少量、IPB微量、小IPB少量、微小IPB微量、微小SPB微量 | 27 暗褐色土層 | 2~3cm大のLB少量、小LB・LR・小IPB・微小IPB多量、微小SPB微量、褐色土がブロック状に起入 |
| 14 暗褐色土VI | 小LB1つ、LR・小IPB少量、微小IPB・微小SPB微量 | 28 暗褐色土層 | LR多量、小IPB少量、小SPB微量、微小IPB少量 |
| | | 29 暗褐色土層 | LR・小LB多量、小IPB少量、微小IPB微量 |



SI58カマド

- | | | | |
|----------|--------------------------------|-----------|---|
| 1 暗褐色土 | 小IPB・小SPB・LR少量、小LB微量 | 11 暗褐色土層 | 小LB少量、LR・粘土中等多量、SPB微量、IPB・微小IPB微量、GR・粘土起入 |
| 2 暗褐色土 | 小IPB・LR・小LB少量 | 12 暗褐色土IV | 小LB・LR・小IPB少量、微小IPB微量、小SPB・微小SPB微量 |
| 3 暗褐色土 | LR多量、小IPB少量、小LB多量、小SPB微量 | 13 暗褐色土V | LR少量、小IPB・微小IPB微量、粘土・褐色土起入 |
| 4 明褐色土 | 微小IPB・小LB・小IPB・粘土多量 | 14 暗褐色土 | LR中等多量、小IPB・微小IPB少量、褐色土中等多量、粘土少量 |
| 5 暗褐色土II | 小IPB少量、LR・微小IPB多量 | 15 暗褐色土VI | LR・小IPB・微小IPB少量、粘土起入 |
| 6 暗褐色土 | 小LB少量、小LB少量、小IPB少量、LB1つ | 16 暗褐色土層 | 微小SPB少量、IPB・微小IPB少量、黄土・LB・LR中等多量、褐色土少量 |
| 7 暗褐色土 | 小IPB多量、LR少量 | 17 暗褐色土層 | SPB・微小SPB微量、IPB・微小IPB少量、LB・LR・褐色土中等多量 |
| 8 暗褐色土IV | LR・小LB微量、小IPB・微小IPB多量、粘土・褐色土起入 | 18 暗褐色土層 | 17層よりLRが多量、小SPBが少ない |
| 9 暗褐色土 | 小LB・LR・黄土少量、小IPB・微小IPB微量 | 19 暗褐色土層 | 17層よりIPBが中等多量 |

第248図 SI58カマド平・断・遺物平面図



第249圖 SI68出土遺物実測図

第114表 SI58土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調査	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (15.2) 器高 (3.9)	A 黒色細砂粒。 焼成良好	暗褐色	B: 口縁部は外短し。体部外面に縦を有する。	口縁部傾ナテ後内面下半横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ナテヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/10	埋土	輪椀底
2	土師器 杯	口径 (13.8) 器高 (3.9)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	C: 口縁部は直立し。体部外面に縦を有する。体部外面に縦を有する。	体部外面ヘラ削り後傾一定方向のヘラ磨き。口縁部から体部内面にかけて傾ナテ後一定方向のヘラ磨き。	1/10	埋土下層	
3	土師器 杯	口径 (16.2) 器高 (4.1)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 透明細砂粒。 白色砂粒を含む。 焼成良好	褐色	C: 厚手。口縁部は直立し。体部外面に縦を有する。やや丸底。	体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り。口縁部傾ナテ後内面横方向のヘラ磨き。	2/3	床直No.41	漆仕上げ 剥離
4	土師器 杯	口径 (13.8) 器高 (4.6)	A 白色細砂粒 白色砂粒 黒色細砂粒。2~5 μ 大粗粒を含む。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は外湾気味に内短後立ち上がり。体部外面に縦を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて傾ナテ後放射状のヘラ磨き。口縁部外面傾ナテ後横方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/3	床直No.29,43	漆付着
5	土師器 杯	口径 (14.8) 器高 (4.2)	A 白色細砂粒 白色砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	黒褐色	D: 口縁部は内消し。体部外面に縦を有する。	口縁部傾ナテ。口縁部から体部内面一定方向のヘラ磨き。口縁部外面横方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	1/5	床直No.21	輪椀底 漆付着
6	土師器 杯	口径 13.8 器高 3.9	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 黒色砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は内短し。体部外面に縦を有する。丸底。	体部内面ヘラナテ。体部外面ナテ後ヘラ削り。不定方向のヘラ磨き。口縁部傾ナテ。	ほぼ完形	床直No.37	輪椀底 漆付着物
7	土師器 杯	口径 (14.2) 器高 (3.5)	A 白色細砂粒 白色砂粒。2~4 μ 大粗粒を含む。 焼成良好	暗褐色	D: 口縁部は内短し。体部外面に縦を有する。体部外面に縦を有する。	体部内面ナテ。体部内面ヘラ削り。口縁部傾ナテ。	1/5	床直No.46	漆仕上げ
8	土師器 杯	口径 (14.4) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。透明粗砂粒を含む。 焼成良好	内:黒色 外:淡褐色	D: 口縁部は丸みがあり内湾気味に立ち上がる。体部外面に縦を有する。丸底。	口縁部傾ナテ後横方向のヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後一定方向の傾一定方向のヘラ磨き。	1/3	床直No.23	黒色処理
9	土師器 杯	口径 13.4 器高 4.2	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は内短し。体部外面に縦を有する。	体部内面ヘラナテ。体部外面ヘラ削り後一定方向のヘラ磨き。口縁部傾ナテ。	完形	床直No.101	黒底 漆仕上げ
10	土師器 杯	口径 (12.8) 器高 (3.8)	A 黒色細砂粒 白色砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は外湾気味にやや内短し。体部外面に縦を有する。	口縁部傾ナテ後内面横方向のヘラ磨き。体部内面不定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り。	1/5	電No.1	漆付着
11	土師器 杯	口径 (17.2) 器高 (3.3)	A 白色細砂粒 赤色砂粒 (鉄粒)。 焼成良好	内:暗褐色 外:淡褐色	E: 口縁部は短く直立し。体部外面に縦を有する。	口縁部傾ナテ後横方向のヘラ磨き。体部内面ヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/8	埋土	輪椀底 漆仕上げ
12	土師器 杯	口径 (16.6) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 焼成良好	内:黒色 外:褐色	E: 口縁部は短く直立し。体部外面に縦を有する。丸底。	口縁部から体部内面にかけて傾ナテ後放射状のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後不定方向のヘラ磨き。	1/5	床直No.13	輪椀底 漆仕上げ
13	土師器 杯	口径 (13.6) 器高 (4.4)	A 赤色砂粒 (鉄粒) 黒色砂粒。白色細砂粒を含む。 焼成やや良好	黄褐色	F: 口縁部は内湾し。体部内面に縦を有する。		1/4	床直No.38	摩耗
14	土師器 杯	口径 (13.6) 器高 3.6	A 白色細砂粒 透明細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内:黒色 外:淡褐色	G: 口縁部は内短し。体部外面に縦を有する。平底。	口縁部傾ナテ。体部内面放射状のヘラ磨き。	4/5	電No.3	漆仕上げ 剥離。厚剥離しい。

15	土師器 高杯	口径 (14.6) 器高 (4.8)	A 黒色細砂粒 黒色砂粒。半透明砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	不明：器部は「八」の字状に開く。	裾端部破ナデ、腹部内面ナデ、裾部外面へラ削り後へラ磨き。	裾部の1/7	床直No.10	
16	土師器 鉢	口径 (13.6) 器高 (4.6)	A 黒色細砂粒。 焼成良好	褐色	不明：口縁部から体部にかけて直線的に外相し、口縁部外面に鋭い稜を有する。	体部内面へラナデ、口縁部横ナデ、体部外面へラ削り。	口縁部の1/5	埋土下層	輪積炭 煤付着
17	土師器 甕	口径 (17.4) 器高 (7.0)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 半透明砂粒。 焼成良好	淡褐色	B：口縁部は外湾する。	口縁部横ナデ、胴部内外面へラナデ。	口縁部の1/6	埋土下層	
18	土師器 甕	口径 (7.6) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 黒色細砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	淡褐色	不明：平底。	底部内面へラナデ、胴部外面斜め方向のへラ削り。底部外面付近横方向のへラ削り。	底部	床直No.17.27	木炭痕
19	土師器 ミニチュア土器	口径 (2.9) 器高 (4.0)	A 黒色細砂粒 白色砂粒。赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	C：体部は内湾する。平底。	体部内外面ナデ。	2/3	床直No.15	木炭痕 指押さ大

第115表 SI58土器観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				胎土・焼成	色調	器形・調整の特徴	残存率	出土位置
		長さ	最大径	口径	重量					
20	土師	(4.2)	2.3	0.9	(15.4)	A 黒色細砂粒 白色砂粒。赤色粗粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	不明：ナデ	破片	床直No.7

第116表 SI58石製紡錘車観察表

No.	No.	器種	寸法 (cm・g)					重量	特徴	材質	残存率	出土位置
			上径	下径	厚	上孔径	下孔径					
21	1	石製紡錘車	3.4	1.8	1.7	0.7	0.7	35.0	全周磨痕 使用痕あり。 露出内面磨	蛇紋岩	ほぼ完形	床直No.100

第117表 SI58石製模造品白玉観察表

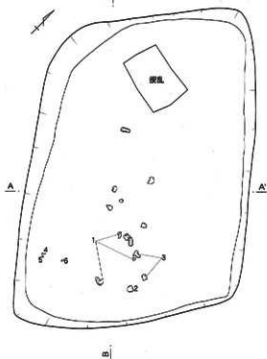
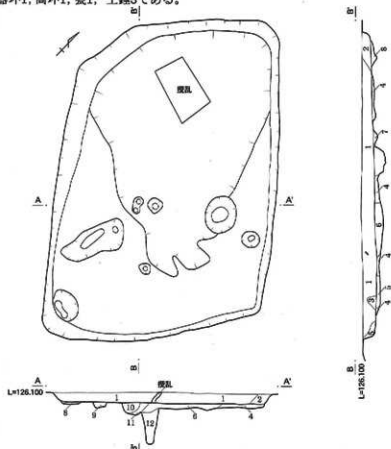
No.	No.	器種	寸法 (cm・g)				色調	材質	出土位置	備考
			最大径	最大厚	口径	重量				
22	3	石製模造品 白玉	1.8	(0.6)	0.28	(1.3)	暗灰色	磨石	床直No.68	No. 23と接合
23	4	石製模造品 白玉	1.9	(0.2)	0.26	(1.3)	暗灰色	磨石	床直No.69	No. 22と接合

第118表 SI58鉄滓観察表

No.	No.	器種	寸法 (cm・g)				色調	特徴	出土位置	備考
			縦	横	厚	重量				
24	5-2	鉄滓	2.2	1.5	1.1	2.6	暗褐色	埋土	小破片	
25	5-3	鉄滓	2.1	1.5	0.9	1.4	暗褐色	埋土	小破片	
26	5-1	鉄滓	2.1	1.6	1.4	2.3	暗褐色	埋土	小破片	

SI59

位置 ア8G0杭付近。規模 東西3.8m×南北5.3m。主軸方向 N-45°-W 床面 平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 無。柱穴 無。貯蔵穴 無。カマド 無。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯1、高坏1、甕1、土鏝3である。

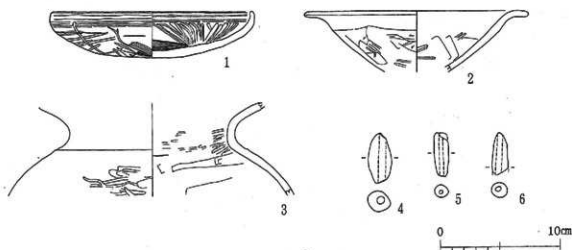


SI59

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| 1 黒褐色土 | 小IPBや中多量、小SPB・LR・微小SPB・微小IPB少量、焼粘土1粒 |
| 2 暗褐色土 | LR多量、微小SPB・微小IPB少量 |
| 3 暗灰褐色土 | 小SPB1コ、LRや中多量、微小SPB微量 |
| 4 褐色土 | 炭へんなくLR多量混入、小IPB・微小IPB微量 |
| 5 暗褐色土Ⅱ | 小SPB・微小IPB微量、LR少量、硬く締まる |
| 6 暗褐色土Ⅲ | 2層よりLRが増える |
| 7 暗褐色土Ⅳ | LR微量、微小IPB微量 |
| 8 暗褐色土Ⅴ | IPB少量、微小IPB微量、微小SPB微量 |
| 9 暗褐色土Ⅵ | 8層より黒土が増える |
| 10 褐色土Ⅶ | LR少量、小IPB微量 |
| 11 褐色土Ⅷ | 小IPB・LR少量 |
| 12 暗褐色土Ⅷ | LR多量、小IPB少量 |



第250図 SI59平・断・遺物平面図



第251図 SI59出土遺物実測図

第119表 SI59土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)		胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
		口径	器高							
1	土師器 杯	口径 16.4 器高 3.8	A 白色細砂粒 赤色 砂粒 (鉄粒)。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く 立ち、端部内面に 稜を有する。体部 外面に弱い稜を有 する。	口縁部縦ナデと横方向への ヘラ磨き、体部内面一定方向への ヘラ磨き、体部外面不定方向の ヘラ磨き。	4/5	床直 No.7.14.19	輪積痕	
2	土師器 高杯	口径 (17.5) 器高 (5.0)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	乳白色	不明: 杯縁は薄 手、口縁端部は外 湾し、平坦面を持 つ。	口縁部縦ナデ、体部内面ナ デ、体部外面へラ削り後一部 へラ磨き。	杯部の 1/3	床直No.13		
3	土師器 甕	器高 (7.7)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒。半透明砂粒 を含む。 焼成良好	淡褐色	A: 口縁部は外湾 し、頸部は丸みを 持ちながらくび れ、外面下端に稜 を有する。胴部は 球形。	胴部内面ナデ、胴部外面ナデ 後一部へラ磨き、口縁部縦ナ デ後面縦方向へのヘラ磨き。	口縁部 の1/5	床直 No.11.12	輪積痕 炭付 着	

第120表 SI59土鍾観察表

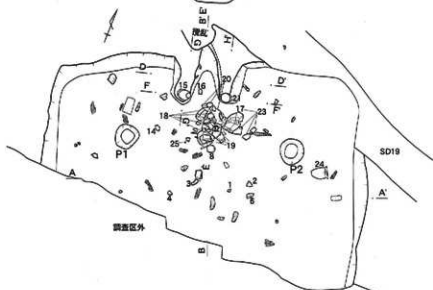
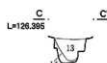
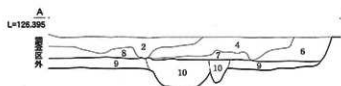
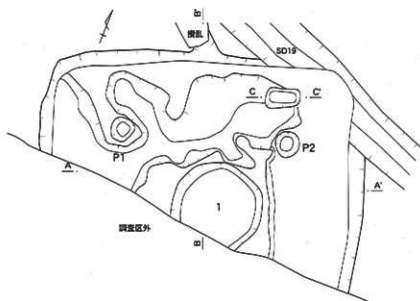
No.	器種	寸法 (cm・g)				胎土・焼成	色調	器形・調整 の特徴	残存率	出土位置
		長さ	最大径	孔径	重量					
4	土鍾	4.1	1.9	0.7	8.7	A 黒色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	乳白色	A: ナデ	完形	床直No.18
5	土鍾	3.5	1.2	0.3	4.3	A 黒色細砂粒 半透明砂粒。 焼成良好	淡褐色	A: ナデ	ほぼ完形	床直No.17
6	土鍾	(3.4)	2.4	0.5	(5.5)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 赤色粗砂粒 (二次) を含む。 焼成良好	淡褐色	A: ナデ	3/4	床直No.16

SI60

位置 ア8G1杭付近。規模 東西5.2m×南北3.4m。主軸方向 N-23°-E 床面 ほぼ平坦。壁 壁面は、やや開きながら立ち上がる。床下土坑 1基。柱穴 2カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯13、甕10、甕1、土鍾1、鉄滓1である。備考 SD19を切る。

第121表 SI60床下土坑一覽表

No.	長さ (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	1.50	1.43	0.44	円形	丸底	やや開きながら立ち上がる	



SI60

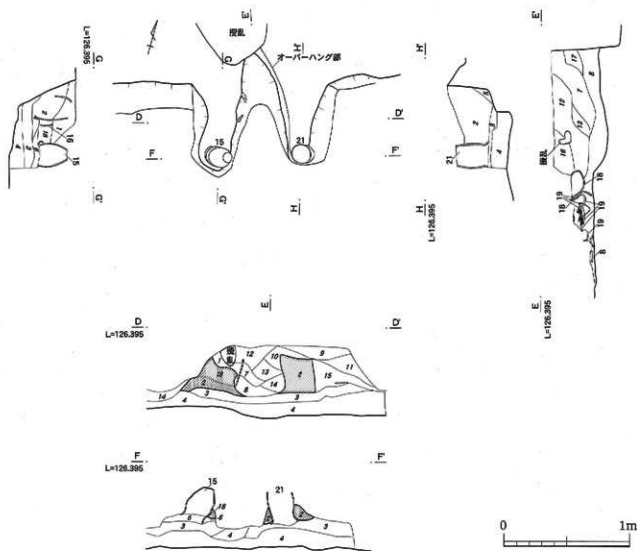
- 1 暗褐色土
- 2 暗褐色土II
- 3 暗褐色土
- 4 暗淡褐色土
- 5 暗褐色土III

L,R全体的に微量,小IPBやや多量,C混入
I層よりL,R・小IPB少量
L,R少量,小LB微量,微小IPB微量,
C混入,粘土質微砂質
小LBやや多量,L,R・小IPB少量,微小IPBやや多量,
小SPB微量,C混入
I層よりL,Rがやや多量

- 6 暗淡褐色土
- 7 暗淡褐色土
- 8 暗淡褐色土II
- 9 暗褐色土
- 10 暗褐色土II
- 11 泥褐色土
- 12 灰褐色土II

全体的にL,R・微小IPB少量,小IPBやや多量,小SPB
微量,C混入
L,Rやや多量,微小IPB・小IPB少量,小SPB微量,
C・小粘土粒混入
7層よりL,Rがやや多量,小IPB少量,粘土質がみられない
LB・L,R・IPB・微小IPB多量(混在)
9層よりLBが小さくなり,IPBが明瞭,
小IPB微量,L,R多量,C微量
小IPB少量,11層と同じ

第252図 SI60平・断・遺物平面図



SI90マワF

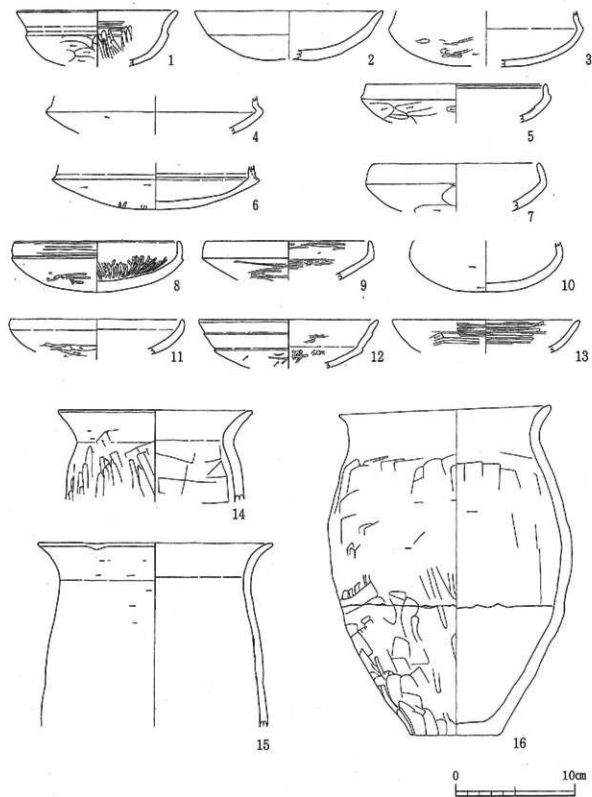
- 1 暗褐色土
2 黄褐色土
3 暗褐色土
4 暗褐色土
5 灰褐色土
6 暗褐色土
7 暗赤褐色土
8 暗赤褐色土

- 1.B・微小IPB・微小SPB・LR・焼土少量
LRや中多量, LB主体, IPB・微小IPB・灰色土少量
(ソテ)
- 1.PB少量, 微小SPB微量, LR少量, 黒色土や中多量
(窪)
- 小IPBや中多量, LB・LR少量, 微小IPBや中多量
(窪)
- LR・小LB少量, 小IPB・微小IPB微量
LB多量, 小IPB・LR少量 (2次窪)
- LRや中多量, 小LB少量, 焼土多量, 小SPB少量
- LR・小LB・焼土多量, 焼土少量

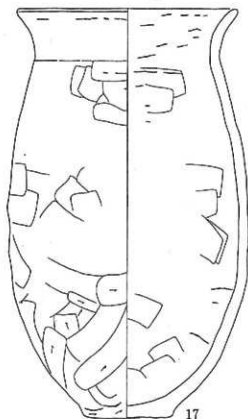
- 9 黒褐色土II
10 明褐色土
11 褐色土
12 暗褐色土II
13 淡褐色土
14 暗赤褐色土II
15 明褐色土II
16 暗褐色土II
17 暗赤褐色土II
18 黄褐色土II

- LR少量, 小IPB微量
小IPB・微小IPB微量, LRが均一混入
LR・小LB多量, 小IPB少量, 微小IPB微量
SPB・IPB少量, 小IPB・小SPBや中多量, LR・小LB多量, 焼土少量
LR・小LB・焼土少量
8層よりLRが限る, 焼土なし
こぶし大LB1コ, LR・小LB多量, 小IPB微量, 焼土層
微量
- 小SPB・小IPB・微小SPB・小LB少量, 焼土微量
7層より褐色土が混入
2層より褐色土が少ない (ソテ)

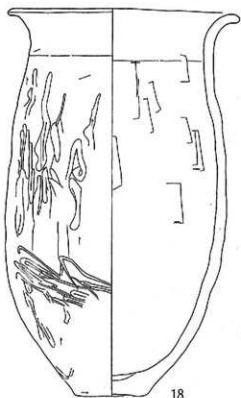
第253図 SI60カマド平・断・遺物平面図



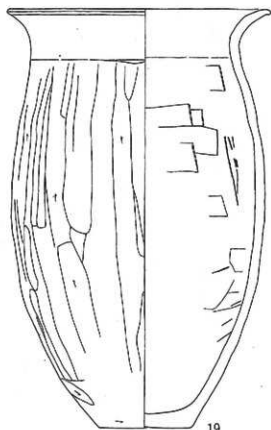
第254图 S160出土遗物实测图(1)



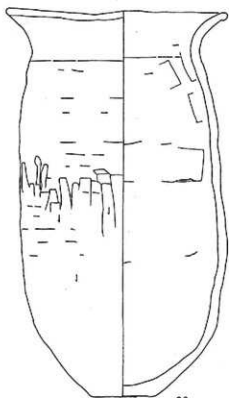
17



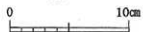
18



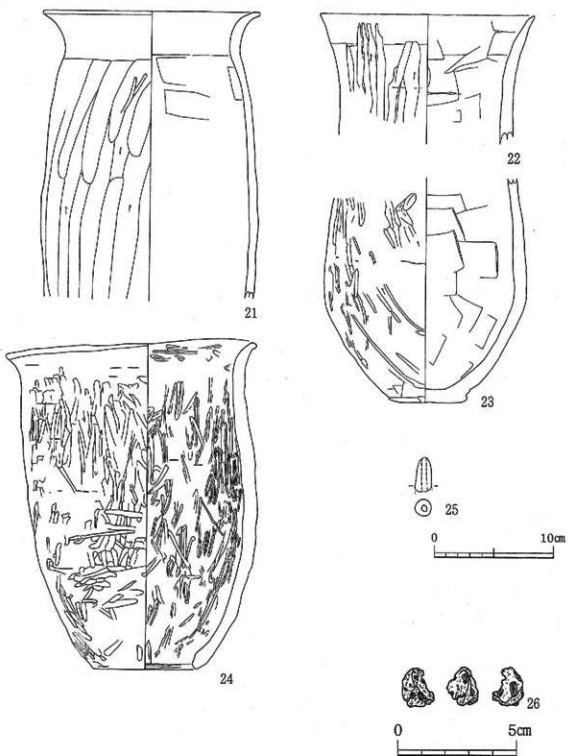
19



20



第255図 SI60出土遺物実測図(2)



第256图 S160出土遺物実測図(3)

第122表 Si60土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器部の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (13.0) 器高 (4.6)	A 白色細砂粒 透明 細砂粒。 焼成良好	乳白色	A: 小ぶり。口縁部は外反し、体部外面に縦を有する。	体部外面へラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後口縁部内面横方向のへら磨き。体部内面一定方向のへら磨き。	1/10	床直No.16	
2	土師器 杯	口径 (15.4) 器高 (4.1)	A 白色砂粒。 焼成やや良好	黄褐色	B: 口縁部はやや内傾し外縁に立ち上がり、端部は薄くなる。体部外面に弱い縦を有する。	口縁部横ナデ。	1/4	床直No.18	内外面摩耗が激しい。
3	土師器 杯	口径 (15.0) 器高 (4.5)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 得手。口縁部は内傾し、体部外面に縦を有する。	体部内面ナデ、体部外面ナデ後へラ削り、一部へら磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/3	床直No.11	黒炭
4	土師器 杯	口径 (16.4) 器高 (3.1)	A 胎和材が少ない。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は内傾し立ち上がり、体部外面に縦を有する。	体部内面へラナデ、体部外面ナデ後へラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後口縁部外面下端に強い横ナデ。	1/10	床直No.12	輪痕痕 漆仕上げ
5	土師器 杯	口径 (15.0) 器高 (3.1)	A 胎和材が少ない。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に縦を有する。	体部外面ナデ後へラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/8	埋土	漆仕上げ 剥離
6	土師器 杯	口径 (15.8) 器高 (3.8)	A 白色砂粒 赤色砂 粒 (鉄粒)。 焼成良好	暗褐色	D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に縦を有する。	体部内面へラナデ、体部外面へラ削り後一部へら磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/3	床直No.17	漆仕上げ 剥離
7	土師器 杯	口径 (14.0) 器高 (4.0)	A 赤色砂粒 (鉄 粒)。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は内傾し、体部外面に弱い縦を有する。	体部内面ナデ、体部外面ナデ後へラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/4	埋土	輪痕痕 摩耗
8	土師器 杯	口径 (13.4) 器高 (4.2)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部は短く立ち、端部は内傾する。体部外面に縦を有する。	口縁部横ナデ後横方向の磨き。体部内面皮肉状の磨き。体部外面へラ削り後一定方向の磨き。	ほぼ完形	床直No.53	漆仕上げ 黒炭
9	土師器 杯	口径 (13.6) 器高 (3.2)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	褐色	D: 口縁部はやや内傾し外縁に立ち上がり、端部は直線的。体部は直線的。	体部外面へラ削り後へら磨き、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後内面一定方向のへら磨き。	1/10	埋土	輪痕痕
10	土師器 杯	口径 (12.2) 器高 (4.2)	A 白色砂粒 黒色砂 粒。 焼成やや良好	黄褐色	D: 体部から口縁部にかけて丸く仕上げている。丸	口縁部横ナデ、底面内面ナデ、体部外面へラ削り。	1/4	床直	内外面摩耗が激しい。
11	土師器 杯	口径 (14.1) 器高 (2.9)	A 白色細砂粒。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く立ち、体部外面に弱い縦を有する。	体部内面ナデ、体部外面ナデ後へラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/10	埋土	漆付着
12	土師器 杯	口径 (14.7) 器高 (4.0)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒、赤色砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	F: 口縁部は外傾し端部でさらに開き、口縁部外面と体部外面に二条の縦を有する。	口縁部横ナデ後外面中位と下端に2ヶ所の工具による強いへらナデ。口縁部から体部内面にかけてへら磨き。体部外面へラ削り後一部へら磨き。	1/12	埋土	漆仕上げ
13	土師器 杯	口径 (15.6) 器高 (2.7)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	褐色	I: 口縁部はやや内傾し外縁に立ち上がり、端部は丸くおさめる。	体部外面へラ削り、口縁部から体部内面にかけて横ナデ後内外面横方向のへら磨き。	1/10	埋土	漆仕上げ
14	土師器 小型甕	口径 (15.8) 器高 (7.6)	A 白色細砂粒 黒色 細砂粒 白色砂粒。2 ~3° 大直線を含む。 焼成良好	橙褐色	C1: 小型。口縁部は「く」の字を呈し、端部外面に縦を有する。	胴部内面へラナデ、胴部外面へラ削り、口縁部横ナデ後胴部外面へら磨き。	口縁部の1/5~胴部上平一部	床直No.5	輪痕痕
15	土師器 甕	口径 (17.6) 底径 (7.3) 器高 (27.3)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。2~5° 大直 線を含む。 焼成良好	淡褐色	C1: 口縁部はやや短く外反する。胴部は中位に最大径を持つ。	胴部内外面へラナデ後口縁部横ナデ。	ほぼ完形	床直No.40	輪痕痕 襷袖使用 内外面付着物(灰色) 急行着 粘土付着 剥離り 重い

16	土師器 甕	口径 19.0 器高 (15.1)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白色	C1: 痔手, 口縁部は外反し, 端部は薄く丸い。	胴部内面ヘラナデ, 口縁部横ナデ。	1/3	床直 No.36,42	輪箱底 煤付着 割離 粘土付着 黒煤
17	土師器 甕	口径 17.8 底径 7.2 器高 33.7	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 透明細砂粒。 2~6 ^μ 大粒粒を含む。 焼成良好	褐色	C1: 大型, 口縁部は外反し, 胴部外面に深い縦溝を有する。長胴, 平底。	胴部内面ヘラナデ, 胴部外面ヘラナデ後下半不平行方向のヘラナデ, 底部外面付近縦方向のヘラナデ, 口縁部横ナデ。	4/5	床直No.37	輪箱底 粘土付着 黒煤 内面に付着 内面割離激しい。
18	土師器 甕	口径 18.4 底径 6.1 器高 32.0	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒 透明細砂粒。 2~6 ^μ 大粒粒を含む。 焼成良好	褐色	C1: 大型, 口縁部は外反ししながら大きく開き, 端部外面に溝を有する。長胴, 平底。	胴部内面ヘラナデ, 胴部外面ヘラナデ後ヘラナデ, ヘラ磨き, 底部外面付近縦方向のヘラナデ, 口縁部横ナデ。	4/5	床直 No.27,30,31 .32	輪箱底 煤付着 頸部に棒状の煤付着 付着物(黒色)火を受けている。
19	土師器 甕	口径 20.9 底径 7.6 器高 34.5	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒 白色砂粒 白色砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	C2: 大型, 口縁部は外反ししながら大きく開き, 端部外面に溝を有する。長胴, 平底。	胴部内面ヘラナデ後接合部にヘラナデ, 胴部外面ヘラナデ, 底部外面付近縦方向のヘラナデ, 口縁部横ナデ。	9/10	床直No.31	輪箱底 割離 黒煤 別作り
20	土師器 甕	口径 18.1 底径 5.3 器高 32.0	A 黒色細砂粒 透明細砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 大型, 口縁部は外傾し, 端部は巻き込むように仕上っている。長胴, 平底。	胴部内面ヘラナデ, 胴部外面ヘラナデ後下半ヘラナデ, 底部外面付近縦方向のヘラナデ, 口縁部横ナデ。	4/5	床直 No.34,35 匳	輪箱底 割離 付着物 火を受けている。
21	土師器 甕	口径 17.6 器高 (23.7)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 白色砂粒, 透明細砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	D: 痔手, 口縁部は広く外湾する。長胴。	胴部内面ヘラナデ, 胴部外面ヘラナデ後上半ヘラナデ, 口縁部横ナデ。	2/3	床直No.41	
22	土師器 甕	口径 (18.0) 器高 (10.7)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒, 2~5 ^μ 大粒粒を含む。 焼成良好	内:灰褐色 外:淡褐色	その他: 口縁部は外傾し, 端部は薄く仕上げる。胴部の中点斜的にすぼまる。	胴部内面ヘラナデ, 胴部外面ヘラナデ後胴部外面ヘラナデ。	口縁部の1/5~胴部上半一部	床直	輪箱底 黒色物質付着
23	土師器 甕	底径 6.5 器高 (18.7)	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒, 乳白色砂粒を含む。 焼成良好	淡褐色	不明: 胴部は直立し, 底部はふくらみを持つ。平底。	胴部内面ヘラナデ後接合部にヘラナデ, 胴部外面ヘラナデ後ヘラ磨き。	2/3	床直 No.20,37,38	輪箱底 粘土付着 内面付着物 割離 別作り
24	土師器 甕	口径 20.3 底径 8.4 器高 27.2	A 白色細砂粒 白色粗砂粒, 2~6 ^μ 大粒粒を含む。 焼成良好	暗褐色	C: 口縁部は広く外反し, 長胴, 底部はすぼまる。	口縁部横ナデ後内面傾方向のヘラ磨き, 胴部内外面ヘラ磨き。	ほぼ完形	床直No.26	筒後? 輪箱底 割離 黒煤 重い。

第123表 Si60土鍾観察表

No.	No.	器種	寸法 (cm・g)				胎土・焼成	色調	器形・調整の特徴	残存率	出土位置
			長さ	最大径	口径	重量					
25	A	土鍾	(2.9)	1.4	0.5	(3.2)	A 黒色細砂粒 透明細砂粒 赤色粗砂粒 (二次)を含む。 焼成良好	淡褐色	A: ナデ	1/2	床直No.8

第124表 Si60鉄滓観察表

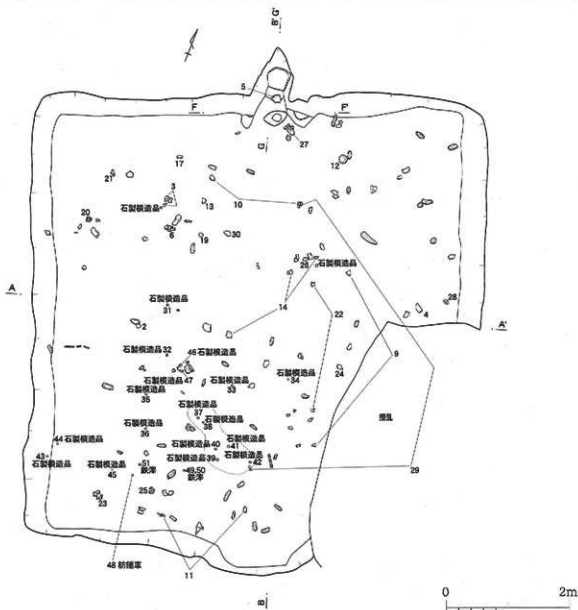
No.	No.	器種	寸法 (cm・g)				色調	特徴	出土位置	備考
			長さ	横	厚	重量				
26	2	鉄滓	1.6	1.3	1.3	1.6	黒褐色		埋土	小破片

SI61

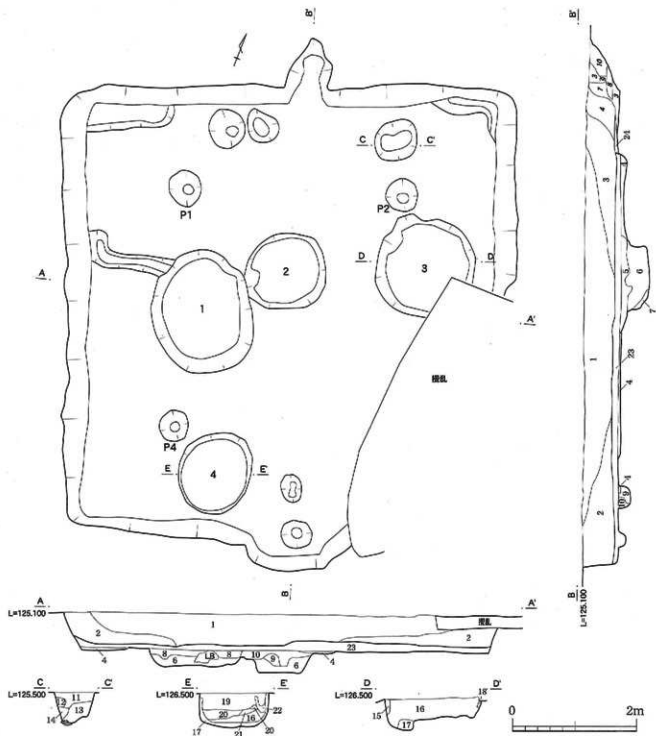
位置 イOG1杭付近。規模 東西7.2m×南北7.3m。主軸方向 N-20°-W 床面 若干の凹凸がある。壁 大きく開く。床下土坑 4基。柱穴 3カ所。貯蔵穴 1カ所。カマド 北壁。遺物 実測可能な遺物は、土師器杯15、手捏土器5、埴1、高坏1、鉢3、甕3、須恵器坏1、甕破片1、石製紡錘車1、石製模造品白玉17、鉄滓3である。備考 南壁中央床にピット。

第125表 SI61床下土坑一覽表

No.	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	形	底面	壁	その他
1	2.00	1.55	0.25	楕円形	ほぼ平坦	開きながら立ち上がる	土坑1・2は上端が一部共通
2	1.30	1.20	0.35	円形	平坦	開きながら立ち上がる	
3	1.65	1.55	0.50	円形	ほぼ平坦	開きながら立ち上がる	一部崩乱される
4	1.35	1.20	0.55	円形	ほぼ平坦	ほぼ垂直	



第257図 SI61遺物平面図

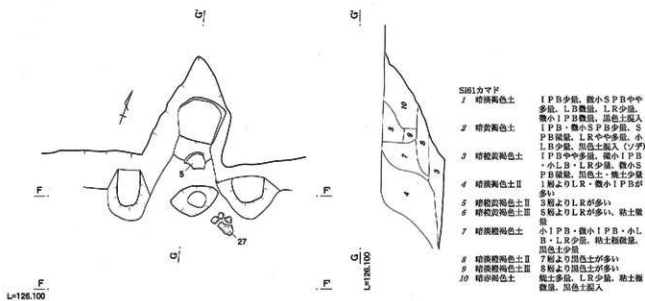


SI61

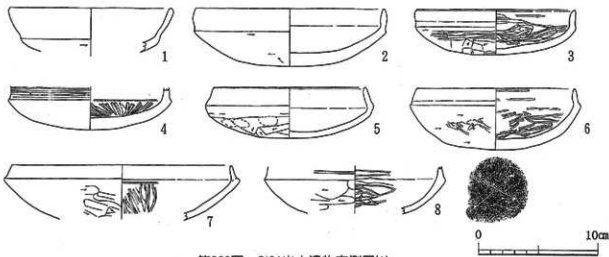
- 1 暗褐色土 小IPB粉微量, LR少量
 2 暗褐色土 II LR多量, 小IPB中多量, 小SPB極微量
 3 暗褐色土 III LR多量, 小LB少量, 粘土混入
 4 暗褐色土 IV LR中多量, 微小IPB・小IPB少量, 小SPB微量
 5 暗褐色土 V LR微量, 全体的に微小IPB・小IPB少量, 小SPB微量, 小粘土B・IPB混入
 6 暗褐色土 VI LR少量, 小LB微量, 微小IPB・小IPB中多量, 小SPB微量, 小粘土B・LB・IPB混入
 7 暗褐色土 VII LR多量, 微小IPB・小IPB・小SPB微量, LB混入
 8 暗褐色土 VIII 4層よりLR・LBが多い
 9 黄褐色土 LR多量, 微小IPB微量, 小IPB少量, 小SPB微量
 10 暗褐色土 IX 粘土よりLR・微小IPBが中多量
 11 暗褐色土 小IPB中多量, LR・小LB少量
 12 黄褐色土 小IPB少量, IPB微量, LR多量, 微小SPB粉微量

- 13 明褐色土 小IPB・LR多量, 小LB微量
 14 明褐色土 II 13層よりLRが多い・小IPB少量
 15 淡褐色土 大LB多量, 小SPB少量
 16 暗褐色土 IV LR多量, 小SPB少量, 微小IPB中多量, 大LB少量
 17 暗褐色土 V LR多量, 小IPB少量, 小LB極微量
 18 黒褐色土 LR中多量
 19 黒色土 小IPB極微量
 20 暗褐色土 小IPB多量, 粘土極微量, LR少量
 21 暗褐色土 II 粘土多量, 小IPB少量, 微小SPB微量
 22 暗褐色土 III LR少量, 小IPB・微小IPB・微小SPB・粘土微量
 23 暗褐色土 VI LR・微小IPB・小IPB少量, 微小SPB微量
 24 暗褐色土 V 23層に黒色土塊混入

第258図 SI61平・断面図



第259図 Si61カマド平・断・遺物平面図

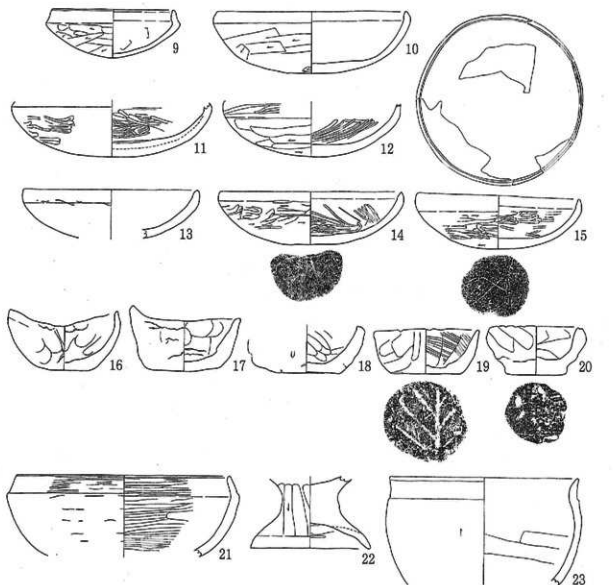


第260図 Si61出土遺物実測図(1)

第126表 Si61土器観察表

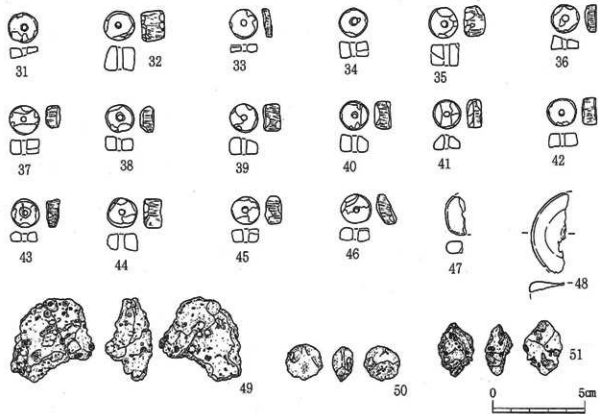
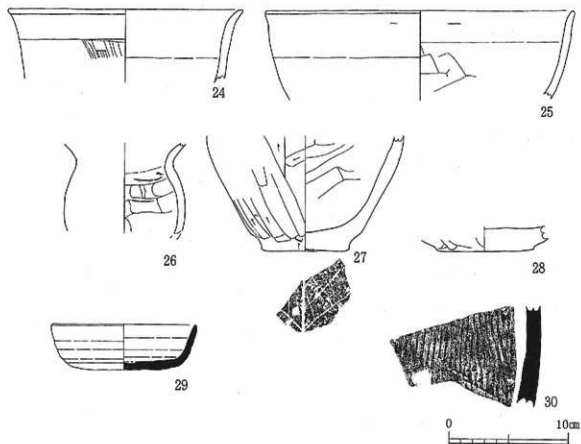
No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (13.1) 器高 (3.6)	A 黒色細砂粒を含む。 焼成良好	乳白色	B: 口縁部は外傾し、体部外面に稜を有する。	体部外面へラ削り、体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	1/8	畑土	黒斑
2	土師器 杯	口径 (15.6) 器高 4.8	A 白色砂粒 白色粗砂粒、赤色砂粒(鉄粒)を含む。 焼成良好	黒褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。やや丸底。	体部外面へラ削り、口縁部横ナデ。	1/2	床直No.64	摩耗
3	土師器 杯	口径 13.2 器高 3.7	A 黒色細砂粒 白色粗砂粒。 焼成良好	褐色	C: 小ぶり。口縁部は直立し、器部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。	口縁部横ナデ後内面横方向のへラ磨き、体部内面一定方向のへラ磨き。体部外面へラ削り後一部へラ磨き。	4/5	床直No.132,133	輪紋痕 黒斑
4	土師器 杯	口径 (12.6) 器高 (3.6)	A 白色細砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好	灰褐色	C: 口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。	体部外面へラナデ後一部へラ削り、口縁部横ナデ後内面横方向のへラ磨き。体部内面一定方向のへラ磨き。	2/5	床直No.152	漆仕上げ

5	土師器 杯	口径 (12.6) 器高 4.2	A 白色細砂粒 白色細砂粒 黒色細砂粒。2~5%。大粒殻を含む。焼成良好	淡褐色	D: 薄手。口縁部は内傾し、体部外面に稜を有する。	体部外面へう削り、体部内面ナデ後口縁部から体部内面にかけて横ナデ。	3/4	電No.146	輪軸痕 指押さえ 黒斑
6	土師器 杯	口径 13.2 器高 5.1	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。赤色砂粒 (鉄殻) を含む。焼成良好	内: 暗褐色 外: 褐色	D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。丸底。	体部外面へう削り後一部へう磨き、体部内面一定方向のへう磨き後口縁部横ナデ、内面縦方向のへう磨き。	4/5	康武No.29	へう磨き「X印」
7	土師器 杯	口径 (17.9) 器高 (4.6)	A 白色砂粒。焼成良好	黒色	D: 大ぶり。口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。	体部外面へう削り、体部内面放射状のへう磨き後口縁部横ナデ、外面粗い横方向のへう磨き。	1/8	埋土	輪軸痕
8	土師器 杯	口径 (14.2) 器高 (3.9)	A 黒色細砂粒 透明細砂粒。白色細砂粒を含む。焼成良好	乳白色	D: 口縁部は短く内傾し、体部外面に稜を有する。	体部外面へう削り、口縁部横ナデ後横方向のへう磨き。体部内面不定方向のへう磨き。	1/8	埋土	黒斑



第261図 SI61出土遺物実測図(2)





第262図 SI61出土遺物実測図(3)

9	土師器 坏	口径 (9.8) 器高 4.0	A 白色細砂粒 黒色 粗砂粒 黒色砂粒。 焼成良好	褐色	D: 器手で小ぶ り。口縁部は短く 内傾部立し。体 部外面に稜を有す る。丸底。	体部外面ナデ後ヘラ削り。体 部内面ヘラナデ後口縁部から 体部内面にかけて横ナデ。	1/2	床直 No.46,102	一部黒色
10	土師器 坏	口径 (15.6) 器高 5.1	A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。赤色粗砂粒 を含む。 焼成良好	灰褐色	E: 口縁部は短く 内傾し。体部外面 に弱い稜を有す る。半球形。	体部内面ナデ後口縁部から体 部内面にかけて横ナデ。体部 外面ヘラ削り。	1/2	床直 No.11,13	黒斑
11	土師器 坏	口径 (15.4) 器高 (4.6)	A 白色細砂粒 透明 粗砂粒 黒色粗砂粒。 赤色砂粒 (鉄粒) を 含む。 焼成良好	褐色	E: 厚手。口縁部 は欠出している が、短く内傾す る。体部外面に弱 い稜を有する。	体部内面不定方向のヘラ磨 き。体部外面ヘラ削り後不定 方向のヘラ磨き。	3/4	床直 No.120,127	漆仕上げ 内 面黒染が濃し い。
12	土師器 坏	口径 (14.4) 器高 (4.6)	A 赤色砂粒 (二次) を含む。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白 色	E: 口縁部は短く 直立し。体部外面 に弱い稜を有す る。	体部内面ナデ後口縁部から体 部内面にかけて横ナデ。体部 内面一定方向のヘラ磨き。体部 外面ヘラ削り後ヘラ磨き。	ほぼ完 形	床直No.152	黒斑 摩耗
13	土師器 坏	口径 (14.2) 器高 (4.0)	A 白色細砂粒を含 む。 焼成良好	乳白色	E: 口縁部は短く 直立し。体部外面 に弱い稜を有す る。	体部外面ヘラ削り。体部内面 ナデ後口縁部から体部内面 にかけて横ナデ。	1/4	床直No.31	輪痕痕 漆仕 上げ
14	土師器 坏	口径 15.0 器高 4.4	A 白色細砂粒 褐色 粗砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	褐色	E: 口縁部は短く 直立し。器部は薄 く仕上げ。体部 外面に弱い稜を有 する。丸底。	体部内面不定方向のヘラ磨 き。口縁部横ナデ。体部外面ヘ ラ削り後ヘラ磨き。	4/5	床直 No.37,42,69	輪痕痕 一部 黒色ヘラ磨 き 1×印
15	土師器 坏	口径 13.5 器高 4.6	A 白色細砂粒 褐色 粗砂粒 白色砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	内:黒褐色 外:褐色	E: 口縁部は短く 直立し。器部は薄 く仕上げ。体部 外面に弱い稜を有 する。	体部外面ナデ後ヘラ削り。ヘ ラ磨き。口縁部横ナデ後内面 下半部方向のヘラ磨き。体部 内面一定方向のヘラ磨き。	3/4	埋土	口縁部部に一 部ギザミ状の 痕跡ヘラ磨 き 1×印
16	土師器 手捏土器	口径 8.7 底径 5.0 器高 5.0	A 黒色細砂粒 黒色 粗砂粒。赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	内:灰褐色 外:乳白 色	口縁部は水平では なく凹凸してい る。	体部内外面ナデ後口縁部外面 横ナデ。	4/5	埋土	輪痕痕 指押 さえ
17	土師器 手捏土器	口径 8.7 底径 6.2 器高 5.4	A 黒色細砂粒 褐色 粗砂粒。赤色粗砂粒 を含む。 焼成良好	褐色	厚手。口縁部は水 平で凹凸してい る。	体部内外面ナデ。	2/3	床直No.9	輪痕痕 指押 さえ 黒染
18	土師器 手捏土器	口径 (9.0) 底径 5.6 器高 3.9	A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	褐色	厚手。口縁部は水 平ではなく凹凸 している。	体部内外面ナデ。	2/3	埋土	輪痕痕 指押 さえ 黒染
19	土師器 手捏土器	口径 8.7 底径 5.8 器高 3.7	A 白色砂粒 褐色粗 砂粒。 焼成良好	褐色	やや厚手。口縁部 は水平。	体部内面ヘラナデ。体部外面 ナデ。	4/5	床直No.32	木炭痕
20	土師器 手捏土器	口径 7.0 底径 (5.1) 器高 4.1	A 白色細砂粒 褐色 粗砂粒。 焼成良好	褐色	厚手。口縁部は水 平で、器部は凹凸 している。	全体に内外面ヘラナデ。	1/2	床直No.52	輪痕痕 指押 さえ 網代痕
21	土師器 埴	口径 (17.4) 器高 (6.7)	A 白色細砂粒。赤色 砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	内:褐色 外:淡褐色	C: 口縁部は内傾 し。器部外面に稜 を有する。体部外 面に稜を有する。 丸底。	体部外面ヘラナデ。口縁部内 外面横方向のヘラ磨き。体部 内面一定方向のヘラ磨き。	1/8	床直No.24	輪痕痕 摩耗
22	土師器 高坏	口径 9.7 器高 (6.0)	A 黒色細砂粒 白色 粗砂粒。赤色粗砂粒 (鉄粒) を含む。 焼成良好	灰褐色	A1: 器部は 「八」の字状に開 き。その端部はや や直立する。	坏底面内面ナデ。器部外面ヘ ラ削り。器部横ナデ。	坏底部 へ一部 1/12	床直 No.44,77	火を受けてい る。
23	土師器 鉢	口径 (15.7) 器高 (8.9)	A 白色砂粒 褐色粗 砂粒。赤色粗砂粒 (鉄 粒) を含む。 焼成良好	内:暗褐色 外:褐色	A: 口縁部は直立 後やや外傾する。 体部外面に弱い稜 を有する。器部は 球形。	体部内外面ヘラナデ後口縁部 横ナデ。	1/8	床直No.125	黒斑
24	土師器 鉢	口径 (19.4) 器高 (6.0)	A 黒色細砂粒 赤色 粗砂粒 黒色砂粒。赤 色砂粒 (鉄粒) を含 む。 焼成良好	灰褐色	B: 口縁部は外傾 し。器部外面に稜 を有する。器部は 半球形。	体部内外面ヘラナデ。口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/10	床直No.61	
25	土師器 鉢	口径 (25.6) 器高 (7.2)	A 白色細砂粒 褐色 粗砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好	褐色	C: 口縁部は薄や かに外傾し。器部 は丸みを持つ。	体部内外面ヘラナデ後口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/12	床直No.110	輪痕痕

26	土師器 小型甕	器高 (7.5)	A 黒色砂粒 白色細砂粒 焼成良好	淡褐色	A: 手で小ぶり、口縁部は外傾し、胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ。	1/4	床直No.40	輪痕直 剥離 痕しい。
27	土師器 甕	底径 7.2 器高 (9.5)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 透明粗砂粒。 焼成良好	内: 淡褐色 外: 褐色	不明: 平底。	胴部内面ヘラナデ、胴部外面ヘラナゲり。	底部の1/2~胴部下部	床直No.151	木炭直 炭付 着 接合痕
28	土師器 甕	底径 8.0 器高 (2.0)	A 白色細砂粒 黒色粗砂粒 透明粗砂粒。 2~5% 大粗粒を含む。 焼成良好	内: 淡褐色 外: 褐色	不明: 凹底。			床直No.48	内面一部黒色
29	須恵器 坏	口径 11.8 底径 9.8 器高 3.8	A 白色砂粒 黒色粗砂粒 焼成良好	青灰色	口縁部は外傾し立ち上がる、平底で、体部と底部との境が明確。	口クロナデ、底部回転ヘラ削り。	4/5	床直No.14,119	口クロ成形
30	須恵器 甕		A 白色細砂粒 白色粗砂粒 焼成良好	暗灰色		外蓋平行叩き、内面ナデ。	破片	床直No.34	自然輪付着

第127表 SI61石製模造品白玉観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				色調	材質	出土位置	備考
		最大径	最大厚	孔径	重量				
31	石製模造品 白玉	1.6	(0.6)	0.26 0.31	(1.8)	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.57	
32	石製模造品 白玉	1.7	0.7	0.27 0.28	5.5	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.65	
33	石製模造品 白玉	1.5	(0.4)	0.25 0.26	(1.6)	暗灰色	滑石	床直No.70	
34	石製模造品 白玉	1.5	0.8	0.27 0.38	(2.7)	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.73	
35	石製模造品 白玉	1.6	1.2	0.26 0.29	(4.0)	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.86	
36	石製模造品 白玉	1.5	(0.7)	0.25 0.30	(2.5)	明緑灰色	滑石	床直No.87	
37	石製模造品 白玉	1.6	0.8	0.27 0.29	(2.9)	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.90	
38	石製模造品 白玉	1.5	0.7	0.28 0.29	(2.2)	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.91	
39	石製模造品 白玉	1.5	0.9	0.25 0.27	3.6	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.92	
40	石製模造品 白玉	1.6	0.6	0.28 0.29	3.8	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.93	
41	石製模造品 白玉	1.5	0.8	0.25 0.26	(2.7)	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.94	
42	石製模造品 白玉	1.6	(0.7)	0.25 0.29	(3.1)	明緑灰色	滑石 (25%)	床直No.96	
43	石製模造品 白玉	1.5	(0.5)	0.26 0.27	(2.0)	暗灰色	滑石	床直No.103	
44	石製模造品 白玉	1.6	0.9	0.27 0.28	(3.9)	暗灰色	滑石	床直No.104	
45	石製模造品 白玉	1.5	0.7	0.25 0.26	(2.9)	暗灰色	滑石	床直No.105	
46	石製模造品 白玉	1.6	(0.7)	0.26 0.27	(3.0)	暗灰色	滑石	床直No.134	
47	石製模造品 白玉	(2.1)	(0.7)	-	(3.0)	暗灰色	滑石	床直No.137	

第128表 SI61石製紡錘車観察表

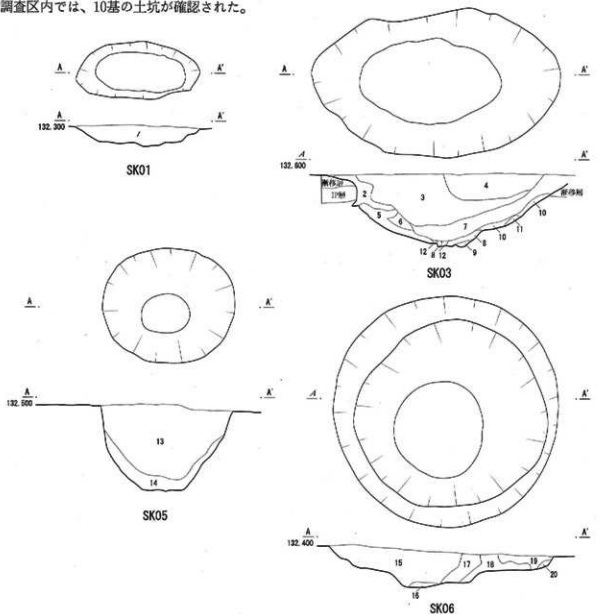
No.	製種	寸法 (cm・g)					特徴	材質	残存率	出土位置	
		上径	下径	厚	上孔径	下孔径					重量
48	石製 紡錘車	-	(2.0)	(0.6)	-	-	(3.9)	丁寧な研磨。	蛇紋岩	破片	床直No.107

第129表 SI61鉄滓観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				色調	特徴	出土位置	備考
		縦	横	厚	重量				
49	鉄滓	4.3	4.3	2.5	21.3	暗褐色		床直No.114	小破片
50	鉄滓	1.9	1.9	1.1	1.9	青灰色		床直No.114	小破片
51	鉄滓	2.9	1.9	1.4	7.4	暗褐色		床直No.108	小破片

2 土坑

調査区内では、10基の土坑が確認された。



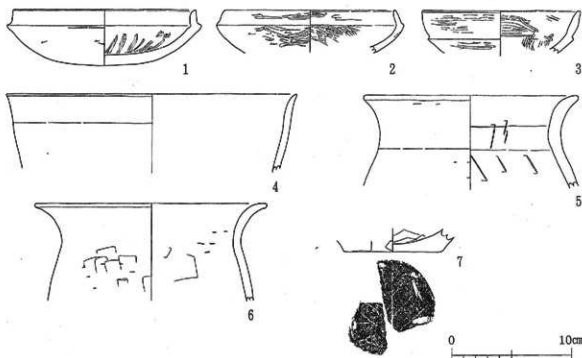
- | | | |
|----|-------|--|
| 1 | 黒褐色土 | I P B 少量、S P B 微量 |
| 2 | 緑褐色土 | L R 少量、I P R や多い、小 I P B 少量、S P B や少量、小 S P B 少量 |
| 3 | 灰褐色土 | L 土質、I P R 微量、小 I P B 少量、S P R 微量、褐色土層混入 |
| 4 | 灰褐色土 | I 土質、全体的に黒褐色や中多め、また小 I P B もや中多め |
| 5 | 明灰褐色土 | L R 多量、大 L B 少量、小 L B 少量、I P R 多量、小 I P B 多量、S P R 少量、小 S P B や中多量 |
| 6 | 緑褐色土 | L R や中多量、I P R 少量、小 I P B 微量、小 S P B 微量 |
| 7 | 黒褐色土 | 褐色土主層、L R 少量、大 L B 少量、I P R 少量、小 I P R や少量、S P R 微量、小 S P B 微量 |
| 8 | 暗褐色土 | L R 少量、I P R 微量、褐色土主層 |
| 9 | 黄褐色土 | 土質褐色土層や中多め |
| 10 | 緑褐色土 | 土質 I P R 少量、小 I P B 多め |
| 11 | 黄褐色土 | I 土質 I P R や中多め |
| 12 | 褐色土 | I P R 微量、細めて硬いブロック |
| 13 | 褐色土 | 小 I P B 少量、小 S P B 少量、褐色土層多量混入 |
| 14 | 明灰褐色土 | L R 多量、小 L B 多量、小 I P B 少量、小 I P B 少量、小 S P B 少量 |
| 15 | 灰褐色土 | L R 微量、小 I P B 少量、I P R 微量、小 S P B 少量 |
| 16 | 明灰褐色土 | L R 主層、小 I P B 少量、I P R 微量、褐色土層混入 |
| 17 | 明灰褐色土 | L R 主層、小 I P B 少量、小 I P R や中多量、褐色土層や中少量混入 |
| 18 | 明灰褐色土 | L R 主層、I P R 少量、小 I P B 微量、小 L B 少量、褐色土層混入 |
| 19 | 明灰褐色土 | L R 多量、I P R や中多量、小 I P B 少量、小 S P B 微量 |
| 20 | 明灰褐色土 | 4.2m I P R 多量 |



第263図 土坑・断面図

第130表 土坑一覽表

遺構番号	位置	平面形	規模 (m)	深さ (m)	備考
SK01	ウ7F7	楕円形	2.0×1.0	0.35	
SK02	ウ8F7	円形	直径3.5	0.7	SK03と重複し、本遺構が古い。
SK03	ウ8F7	楕円形	4.2×2.4	1.2	SK02と重複し、本遺構が新しい。
SK04	ウ8F1 (SI-31内)	不整形	2.8×3.0	0.7	SI-31・SK09と重複し、SI-31、SK09より古い。
SK05	ウ5E7	楕円形	2.2×2.0	1.5	
SK06	ウ5E6	円形	直径3.7	0.6	
SK07	ウ5F0 (SI-35内)	楕丸方形	一边2.0	1.7	壁坑。人骨出土。SI-35と重複。本遺構が新しい。
SK08	ウ5F0 (SI-35内)	楕丸方形	一边1.5	2.0	壁坑。人骨出土。SI-35と重複。本遺構が新しい。
SK09	ウ8F1 (SI-35内)	不整形	1.0×1.06	0.7	SI-31、SK04と重複し、本遺構が新しい。
SK10	ウ5F0 (SI-35内)	楕丸方形	一边1.6	1.8	壁坑。SI-35と重複し、本遺構が新しい。

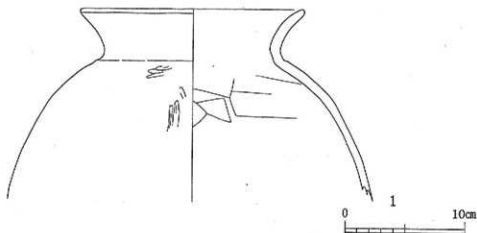


第264図 SK04出土遺物実測図

第131表 SK04土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・施成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (15.0)	A 白色細砂粒 砂粒 透明細砂粒。 施成良好	内：黒色 外：褐色	C；口縁部は短く直立し、縁部内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。丸底。	体部内面ナデ後放射状のヘラ磨き。体部外面ナデ後ヘラ削り。口縁部横ナデ。	1/2	No.4	輪痕 黒斑
2	土師器 杯	口径 (14.0) 器高 (3.5)	A 白色砂粒 透明細砂粒。 施成良好	淡褐色	C；口縁部は直立し、体部外面に稜を有する。やや丸底。	体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後ヘラ磨き。口縁部横ナデ後放射状の粗いヘラ磨き。	1/10	No.4	輪痕
3	土師器 杯	口径 (13.0) 器高 (3.5)	A 褐色細砂粒 白色細砂粒。 施成良好	内：黒色 外：淡褐色	C；小ぶり。口縁部は直立し、縁内面に稜を有する。体部外面に稜を有する。	体部内面ヘラ磨き。体部外面ヘラ磨き。体部内面一定方向のヘラ磨き。体部外面ヘラ削り後一薄ヘラ磨き。	口縁部の1/5	No.6	輪痕 内面黒色 知組
4	土師器 鉢	口径 (23.9) 器高 (6.4)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 施成良好	灰褐色	B；厚手。口縁部は緩やかに外弯し、体部は平ら。	体部外面ナデ後口縁部横ナデ。	口縁部の1/8		黒斑

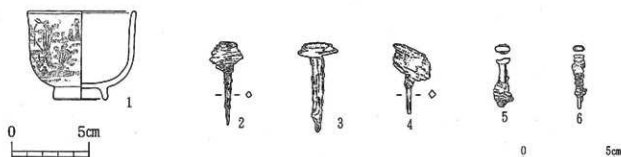
5	土師器 甕	口径 (17.8) 器高 (7.7)	A 白色細砂粒 白色 砂粒 透明細砂粒。 焼成良好	淡褐色	C1: 口縁部は やや立歪外側に 傾き、肩部外側に 傾きを有する。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/4		輪積痕 残付者
6	土師器 甕	口径 (18.8) 器高 (8.0)	A 白色砂粒 透明細 砂粒。白色砂粒。 焼成良好	淡褐色	D: 口縁部は大 きく外湾し、肩 部外面に傾きを 有する。	胴部内外面ヘラナデ後口縁部 横ナデ。	口縁部 の1/4 ~胴部 上半一 部		輪積痕
7	土師器 甕	口径 (8.1) 器高 (1.8)	A 黒色細砂粒 白色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	不明: 平底。		底部の 3/1		木炭痕



第265図 SK05出土遺物実測図

第132表 SK05土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 甕	口径 (18.4) 器高 (15.7)	A 白色細砂粒 褐色 細砂粒。 焼成良好	淡褐色	A: 大型。口縁部 は「く」の字を呈 し、肩部及び胴部 外面下部に傾きを 有する。胴部は球形。	胴部内面ヘラナデ。胴部外面 ヘラナデ後一部ヘラナデ。口 縁部横ナデ。	1/4		黒斑 張付の 内面剥離が散 しい。



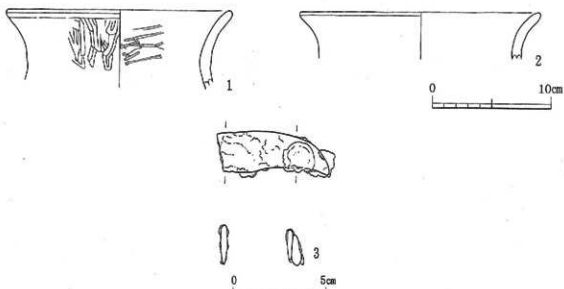
第266図 SK07出土遺物実測図

第133表 SK07土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・焼成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	磁器 甗	口径 6.8 高台 3.2 低 器高 5.7	A 焼成良好	白地に青色			完形		

第134表 SK07鉄製品釘観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				色調	遺存状態	出土位置	備考
		最大長	最大幅	最大厚	重量				
2	鉄製品釘	(4.4)	0.2	0.3	(2.3)	赤褐色	ほぼ完形		断面は方形 木質残存
3	鉄製品釘	(4.8)	不明	不明	(2.8)	赤褐色	完形?		すべて木質に覆われている。
4	鉄製品釘	(3.5)	0.2	0.3	(2.3)	赤褐色	頭部不明 先端部欠損		断面は方形 木質残存
5	鉄製品釘	(2.7)	0.3	0.3	(1.4)	赤褐色	先端部欠損		断面は方形 木質、頭部残存
6	鉄製品釘	2.9	0.2	不明	(0.8)	赤褐色	頭部、先端部欠損		断面は方形



第267図 SK09出土遺物実測図

第135表 SK09土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)		胎土・焼成	色調	器形の特徵	調査	残存率	出土位置	備考
		口徑	器高							
1	土師器甕	(18.4)	(6.4)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒 白色砂粒。赤色砂粒 (鉄屑) 2~5%。大粗粒を含む。 焼成良好	赤褐色	C 1: 大型。口縁部は緩やかに外湾し、端部は丸みを帯び、	口縁部横ナゲ後、内面粗い肌方向のヘラ磨き。外面粗い肌方向のヘラ磨き。	口縁部の1/6		
2	土師器甕	(20.0)	(3.8)	A 白色細砂粒 黒色細砂粒 白色砂粒。 焼成良好	乳白色	不明: 口縁部は緩やかに外湾する。	口縁部横ナゲ。	口縁部の1/4		剥離が激しい。

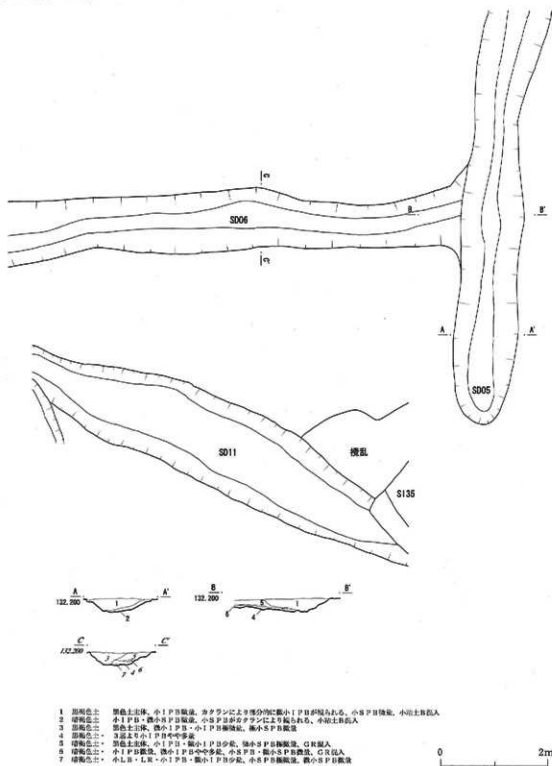
第136表 SK09鉄製品鏝観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				色調	遺存状態	出土位置	備考
		最大長	最大幅	幅	重量				
3	鉄製品鏝	2.2	5.7	0.3	17.0	淡褐色	先端部のみ		

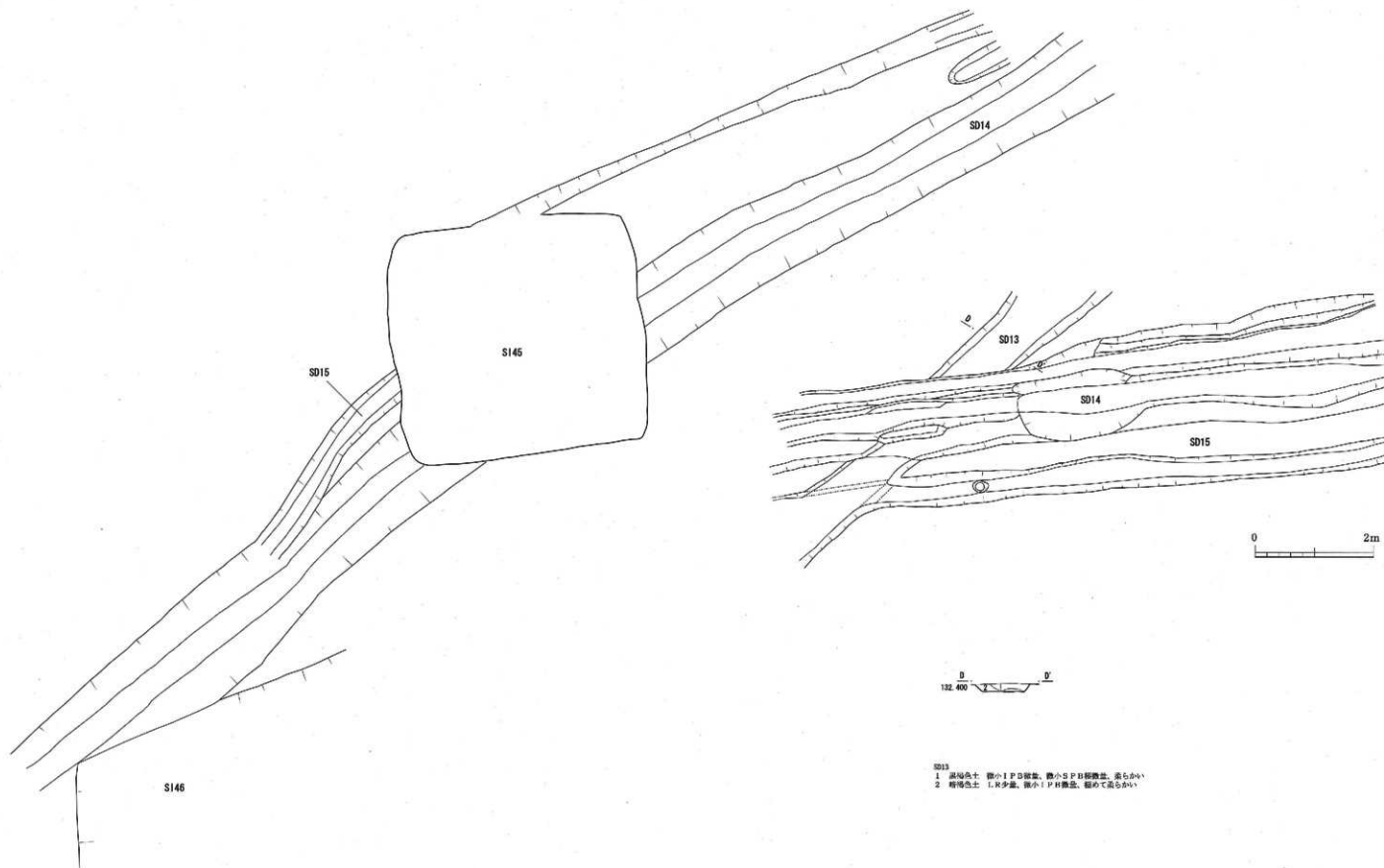
3 溝

調査区内では、29条の溝が確認された。

確認された溝は、深さ10cm～40cmぐらいの浅溝が多く、断面は、逆台形がU字形をしている。埋土状況は、自然堆積である。



第268図 溝平・断面図(1)



S146

第269図 溝平・断面図(2)

SD13
 1 黒褐色土 微小IPD散在、微小SPB群散在、高5.0cm
 2 暗褐色土 I.R少量、微小IPF散在、極めて高5.0cm

0 2m



第270図 SD01出土遺物実測図

第137表 SD01土器観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				胎土・装成	色調	器形・調整の特徴	残存率	出土位置
		長さ	最大径	孔径	重量					
1	土罐	3.1	1.3	0.4	4.5	A 黒色細砂粒 半透明砂粒。赤色砂粒(二次)を含む。 装成良好	褐色	A:ナデ	完形	No.1



第271図 SD06出土遺物実測図

第138表 SD06土器観察表

No.	器種	寸法 (cm)	胎土・装成	色調	器形の特徴	調整	残存率	出土位置	備考
1	土師器 杯	口径 (15.6) 器高 (2.3)	A 黒色細砂粒 白色細砂粒。 装成良好	櫻褐色	B:口縁部はやや外傾し、 端部は丸みを帯び、体部 外面に鋭い稜を有する。	体部外面へラ削り、口 縁部横ナデ後内面鉄力 削のへラ磨き。	口縁部 の1/12		輪杭痕
2	須恵器 甕		A 白色細砂粒を含む。 装成良好	青灰色		印き	破片		ロクロ成形

4 その他の出土遺物

調査区内からは、縄文時代・弥生時代の遺物と近世の古銭が確認された。

縄文時代の遺物は、第273図33～44までの土器、第274図1～3までの石鏃、同4の石斧、同5・6の石皿である。弥生時代の土器は第273図1～32までの土器である。近世の古銭は、1枚確認され、寛永通宝である。もう一枚の古銭は破片のため、名称時代は不明である。

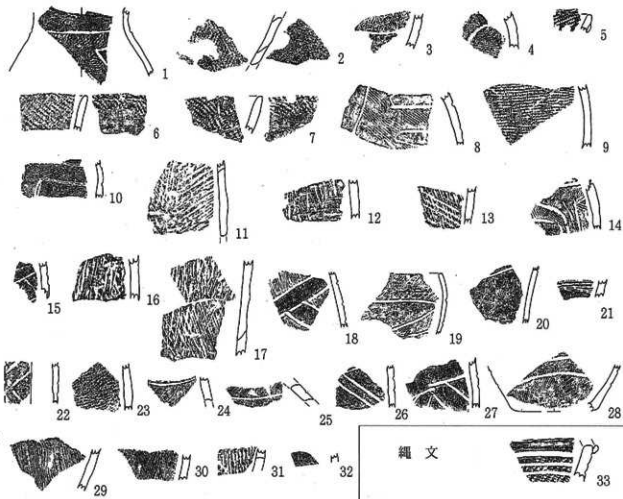


第272図 古 銭

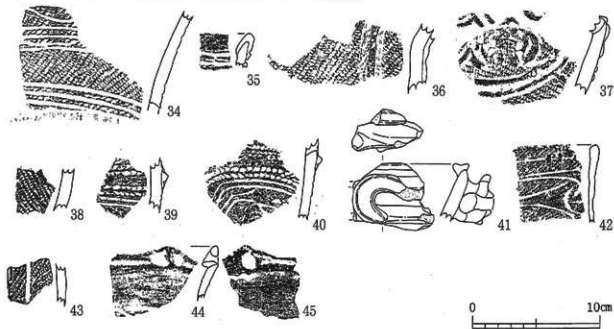
第139表 古銭観察表

No.	名称	寸法 (cm)			出土位置	備考
		横直径	外縁幅	外縁厚		
1	寛永通寶	2.35	0.25	0.12	SI-04 床敷No.100	江戸
2	不明		0.18	0.09	SD-02 No.X01	

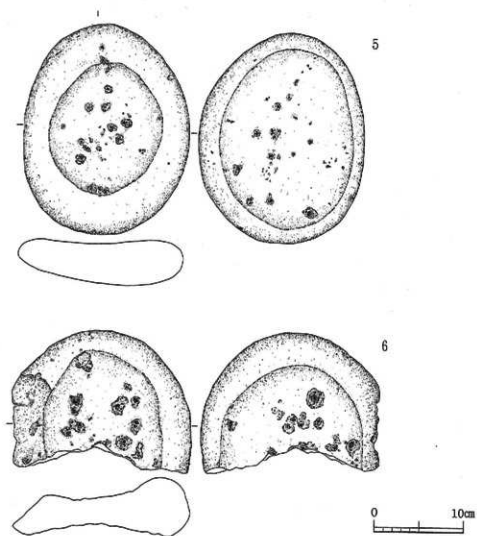
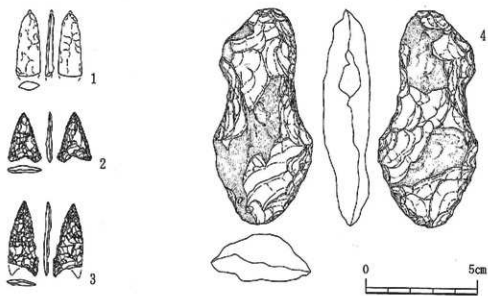
弥生



縄文



第273图 弥生・縄文土器实测图



第274图 石器实测图

第140表 石器観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				先端角度	石質	残存率	出土位置	備考
		最大長	最大幅	最大厚	重量					
1	石鏃	3.5	1.3	0.4	2.3	(70°)		一部欠損	S147 埋土中	
2	石鏃	2.5	1.9	0.4	1.4	84°	チャート	ほぼ完形	S158 床直No.71	
3	石鏃	3.7	1.6	0.3	(1.8)	43°	チャート	9/10	S160 床直No.25	

第141表 石器観察表

No.	器種	寸法 (cm・g)				石質	残存率	出土位置	備考
		最大長	最大幅	最大厚	重量				
4	石斧	24.2	11.2	5.3	1385			S161 床直S No.22	打製
5	石皿	23.5	18.7	4.9	2900	安山岩	完形	S157 床直No.11	
6	石皿	(13.8)	19.8	6.5	(1975)	安山岩	3/4	S108 床直S No.6	

Ⅲ. おわりに

今回の調査において61軒の堅穴住居跡（SI01～SI61）、溝跡29条（SD01～SD29）、土坑6基（SK01～SK06）、井戸1基（SE01）が確認できた。各遺構から出土した土器群は、主に古墳時代後期の遺物である。切り合い関係は、SI06→SI15、SI49→SI48、SK04→SI31→SK09で、数時期の変遷があることがわかる。また、すべての溝跡が堅穴住居跡を切っていることから、溝跡は後世の遺構と考えられる。

次に、田熊・梁木編年（田熊・梁木1989）を使ってもう少し詳しく遺構の変遷についてみる。

I期（5世紀末～6世紀前葉）

SI49がこの時期と考えられる。1は口縁部が短く内傾し深目の坏で、田熊・梁木分類の坏D類に相当すると考えられる。甕口縁部も「く」の字と「コ」の字のものがあり、本遺跡の中では一番古い様相を示す。但し、このような土器は、調査区内で1軒しか確認されないことから、次のII期に下る可能性もある。

II期（6世紀中葉）

SI09、SI14、SI18、SI19、SI32、SI34、SI35、SI36、SI44、SI52、SI54の10軒がこの時期と考えられる。坏は田熊・梁木分類のA～E類がみられるほか、長脚の高坏、長胴とやや長胴化した甕、やや長胴化した甎が見られる。須恵器はSI52からTK10の坏やSI32から甎が出土している。

III期（6世紀後葉）

SI01、SI04、SI05、SI08、SI10、SI11、SI12、SI13、SI16、SI18、SI20、SI23、SI27、SI28、SI29、SI31、SI33、SI37、SI41、SI44、SI46、SI50、SI55、SI58、SI59の25軒がこの時期と考えられる。坏は田熊・梁木分類のA～E類がみられるが口径が大きくなり器高が減じるため偏平化する。また、坏D類の口縁部の内傾度が増す。高坏は短脚化の傾向が見られ、甕は長胴のものが多くなる。

IV期（7世紀前葉）

SI02、SI07、SI17、SI21、SI24、SI25、SI39、SI40、SI42、SI43、SI45、SI48、SI51、SI54、SI56、SI57、SI60の17軒がこの時期と考えられる。坏は田熊・梁木分類のD・E類が主体を占め、全面ナデのものが増加する。また、新たにF類の坏がみられるようになる。高坏はさらに短脚化する。

V期（7世紀中葉）

SI03、SI38、SI61の3軒がこの時期と考えられる。坏は田熊・梁木分類のD・E類は小型化し、F類のほかにG類が出現する。須恵器はTK217の坏がみられる。

VI期（7世紀後葉）

SI30の1軒がこの時期と考えられる。坏は田熊・梁木分類のG類のほかにH類が見られる。甕は「下野型」と呼ばれるものが見られる。

以上、古墳時代後期にこの集落は出現し、6世紀後葉にそのピークを向かえ、7世紀中葉以降は減少し、古代律令国家体制が成立する奈良時代以前に消滅をする。

（参考文献）

田熊清彦・梁木 誠 1989「古代下野の土器様相」『栃木県考古学会誌』栃木県考古学会

報 告 書 抄 録

ふりがな	かりぬまひがしはらいせき
書名	刈沼東原遺跡
副書名	宇都宮テクノポリスセンター地区開発に伴う埋蔵文化財発掘調査
巻次	
シリーズ名	宇都宮市埋蔵文化財報告書
シリーズ番号	第51集
編著者名	大塚 雅之、塚田 文雄、須田浩太郎
編集機関	宇都宮市教育委員会
所在地	宇都宮市旭1丁目1番5号 TEL 028-632-2764
発行年月日	西暦2005年(平成17年)3月30日

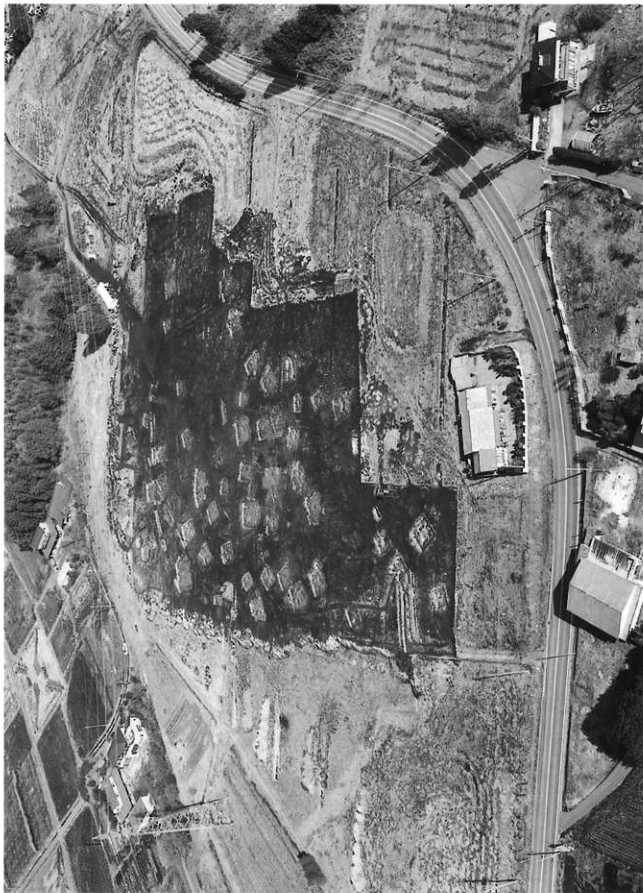
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
かりぬまひがしはらいせき 刈沼東原遺跡	うつのみやし 宇都宮市 刈沼町	09201		36度 34分 秒	139度 59分 秒	19960617 ～ 19980630	23,000	テクノポリス センター地区 開発に伴う発 掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
刈沼東原遺跡	集落跡	古墳時代	竪穴住居跡 61軒 土坑 6基 遺跡 29条 井戸跡 1基	土師器 須恵器 紡錘車 鉄器	

写 真 图 版



刈沼東原遺跡周辺遠景（南上空から）



刈沼東原遺跡Ⅰ次調査区全景（南上空から）



① 刈沼東原遺跡Ⅱ次調査区遠景（南西上空から）



② 刈沼東原遺跡Ⅱ次調査区全景（西上空から）



①SI01床面完掘状況 (南から)
柱穴・貯蔵穴は未掘



②SI01貯蔵穴遺物出土状況 (西から)



③SI01カマドセクション (南から)



④SI01床下土坑完掘状況 (南から)



⑤SI02遺物出土状況 (南から)



⑥SI02カマドセクション (南から)



⑦SI02床下土坑完掘状況 (南東から)



⑧SI03遺物出土状況 (南から)



①SI03床面完掘状況（南東から）
柱穴未掘



②SI03カマド完掘状況（南から）



③SI03床下土坑完掘状況（南東から）



④SI04遺物出土状況（南西から）



⑤SI04床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑥SI04カマド完掘状況（南から）



⑦SI04床下土坑セクション（南から）



⑧SI04床下土坑完掘状況（南から）



①SI05カマド完掘状況（南から）



②SI05床下土坑完掘状況（南から）



③SI06遺物出土状況（南から）



④SI06床面完掘状況（南から）



⑤SI06カマド遺物出土状況（南から）



⑥SI06床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI07遺物出土状況（南から）



⑧SI07床面完掘状況（南東から）



①SI07カマド完掘状況（南から）



②SI07床下土坑完掘状況（南から）



③SI08カマドセクション（南から）



④SI08床下土坑完掘状況（南東から）



⑤SI09遺物出土状況（南西から）



⑥SI09床面完掘状況（南から）



⑦SI09貯蔵穴遺物出土状況（南から）



⑧SI09カマド遺物出土状況（南から）



①SI09床下土坑セクション (南から)



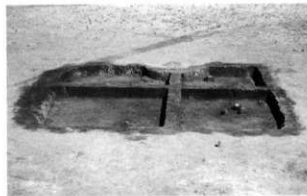
②SI09床下土坑完掘状況 (南から)



③SI10住居セクション (南から)



④SI10遺物出土状況 (南から)

⑤SI10床面完掘状況 (南から)
柱穴未掘

⑥SI11住居セクション (東から)

⑦SI11床面完掘状況 (南から)
柱穴・貯蔵穴未掘

⑧SI11カマドセクション (南から)



①SI11床下土坑セクション、SD12完掘状況（東から）



②SI12遺物出土状況（南から）



③SI12床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



④SI12カマド遺物出土状況（南から）



⑤SI11床下土坑完掘状況、SD10完掘状況（南東から）



⑥SI13遺物出土状況、SD08・10完掘状況（南東から）



⑦SI13床面完掘状況、SD08・10完掘状況（南から）



⑧SI13カマドセクション（南から）



①SI13床下土坑完掘状況（南から）



②SI14遺物出土状況（南から）



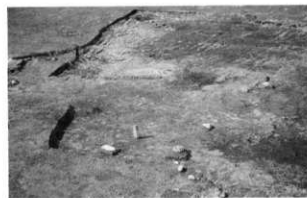
③SI14床面完掘状況（南から）



④SI14カマド遺物出土状況（南から）



⑤SI14床下土坑完掘状況（南から）



⑥SI14遺物出土状況（南から）



⑦SI15床下土坑セクション（南から）



⑧SI15床下土坑完掘状況（南から）



①SI16遺物出土状況（南から）



②SI16貯蔵穴遺物出土状況（南から）



③SI16カマドセクション（西から）



④SI16床下土坑完掘状況（南から）



⑤SI17遺物出土状況（南から）



⑥SI17床面完掘状況（南から）



⑦SI17床下土坑完掘状況（南東から）



⑧SI17床下土坑完掘状況
SD02・04・05・09完掘状況（東から）



①SI18遺物出土状況（南から）



②SI18床面完掘状況（南から）



③SI18カマド完掘状況（南から）



④SI18床下土坑完掘状況（南から）



⑤SI19遺物出土状況（南から）



⑥SI19床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑦SI19カマドセクション（南から）



⑧SI19カマド遺物出土状況（南から）



①S119カマド遺物出土状況（南から）



②S119床下土坑完掘状況（南から）



③S120遺物出土状況（南から）



④S120床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



⑤S120カマドセクション（南から）



⑥S120床下土坑完掘状況（南から）



⑦S121遺物出土状況（南から）



⑧S121床面完掘状況（南から）



①SI21カマドセクション (南から)



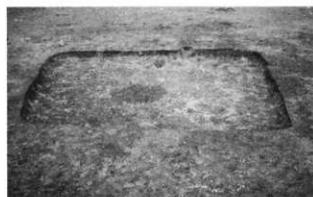
②SI21床下土坑完掘状況 (南から)



③SI22住居セクション (南から)



④SI22遺物出土状況 (南から)



⑤SI22床面完掘状況 (南から)



⑥SI22床下土坑完掘状況 (南から)



⑦SI23住居セクション (南東から)



⑧SI23遺物出土状況 (南から)



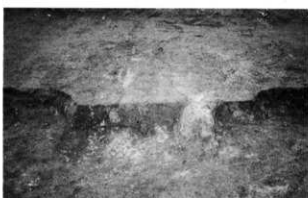
①SI23床面完掘状況 (南東から)



②SI23床下土坑完掘状況 (南東から)



③SI24遺物出土状況 (南から)



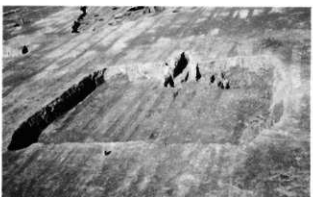
④SI24カマドセクション (南から)



⑤SI24床下土坑完掘状況 (南から)



⑥SI25遺物出土状況 (南から)



⑦SI25床面完掘状況 (南東から)
柱穴茶籠



⑧SI25カマドセクション (南から)



①SI25カマド完掘状況 (南から)



②SI25床下土坑完掘状況 (南から)



③SI26住居セクション (南西から)



④SI26遺物出土状況 (南から)



⑤SI26床面完掘状況 (南から)
柱穴未掘



⑥SI27住居セクション (南から)



⑦SI27遺物出土状況 (南から)



⑧SI27床下土坑セクション (南東から)



①SI28遺物出土状況（南から）



②SI28床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



③SI28カマド遺物出土状況（南から）



④SI28床下土坑完掘状況（南から）



⑤SI29遺物出土状況（南から）



⑥SI29床面完掘状況（南東から）



⑦SI29カマドセクション（南東から）



⑧SI29カマド完掘状況（南から）



①SI30遺物出土状況 (南から)



②SI30床面完掘状況 (南から)



③SI30カマドセクション (南から)



④SI30床下土坑セクション (南から)



⑤SI31遺物出土状況 (南から)



⑥SI31床面完掘状況 (南から)



⑦SI31床下土坑セクション (南から)



⑧SI31床下土坑完掘状況、SK04完掘状況 (南から)



①SI32住居セクション (南から)



②SI32床下土坑完掘状況 (南から)



③SI33住居セクション (南から)



④SI33遺物出土状況 (南から)



⑤SI33カマド完掘状況 (南から)



⑥SI33床下土坑完掘状況 (南から)



⑦SI34カマドセクション (南から)



⑧SI34カマド遺物出土状況 (南から)



①SI34床下土坑セクション (南から)



②SI35住居セクション (南西から)



③SI35カマドセクション (西から)



④SI35床下土坑完掘状況
SD11・SK06・07完掘状況 (南から)



⑤SI36遺物出土状況、SD14・15完掘状況 (南東から)



⑥SI36カマドセクション (南から)



⑦SI36床下土坑完掘状況、SD14・15確認状況 (南から)



⑧SI37遺物出土状況 (南から)



①SI37床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



②SI37カマドセクション（西から）



③SI37カマド遺物出土状況（南から）



④SI38遺物出土状況（南から）



⑤SI38床面完掘状況（南から）



⑥SI38カマド遺物出土状況（南から）



⑦SI38床下土坑セクション（南から）



⑧SI39遺物出土状況（南東から）



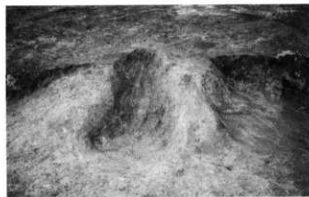
①SI139床下土坑完掘状況（南から）



②SI40床面完掘状況（南から）



③SI40カマドセクション（南から）



④SI40北カマド完掘状況（南から）



⑤SI139床下土坑完掘状況
SD13・14・15完掘状況（南から）



⑥SI41遺物出土状況（南から）



⑦SI41床面完掘状況（南から）



⑧SI41カマド遺物出土状況（西から）



①SI41床下土坑完掘状況（南から）



②SI42住居セクション、遺物出土状況（南西から）



③SI42遺物出土状況、SD18確認状況（南から）



④SI42床下土坑セクション
SD14・15完掘状況（南東から）



⑤SI43遺物出土状況（南から）



⑥SI43床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



⑦SI43カマドセクション（南から）



⑧SI43カマドセクション（西から）



①SI43カマドセクション (南から)



②SI43床下土坑完掘状況 (南から)



③SI44遺物出土状況 (南東から)



④SI44カマド完掘状況 (南から)



⑤SI44床下土坑完掘状況、SD13完掘状況 (南東から)



⑥SI45遺物出土状況 (南から)



⑦SI45カマド完掘状況 (南から)



⑧SI45床下土坑セクション (南から)



①SI46遺物出土状況（東から）



②SI46床面完掘状況（南から）



③SI46カマドセクション（南から）



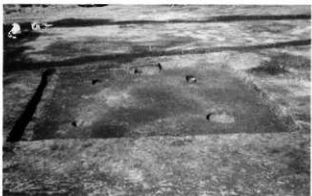
④SI46カマド遺物出土状況（南から）



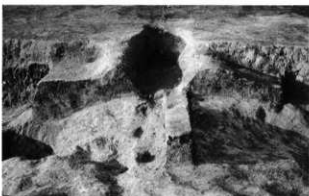
⑤SI46床下土坑セクション（南から）



⑥SI47遺物出土状況（南東から）



⑦SI47床面完掘状況、SD13・14・15確認状況（南から）



⑧SI47カマドセクション（南から）



①SI47床下土坑完掘状況（南から）



②SI48遺物出土状況（南から）



③SI48カマドソデセクション（南東から）



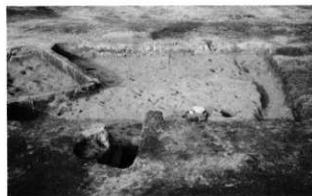
④SI48カマドソデセクション（南から）



⑤SI48床下土坑完掘状況（南から）



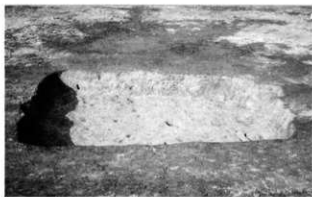
⑥SI48遺物出土状況（南から）



⑦SI49床下土坑完掘状況（南から）



⑧SI50床面完掘状況（南東から）



①SI50床下土坑完掘状況 (南から)



②SI51住居セクション (南東から)



③SI51遺物出土状況 (南から)



④SI51床下土坑セクション (南西から)



⑤SI51床下土坑完掘状況 (南から)



⑥SI52遺物出土状況 (南から)



⑦SI52遺物出土状況



⑧SI52遺物出土状況



①S152遺物出土状況



②S152遺物出土状況



③S152貯蔵穴遺物出土状況（西から）



④S152床面完掘状況（南から）



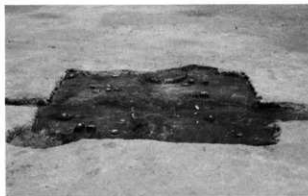
⑤S152床面完掘状況（南から）



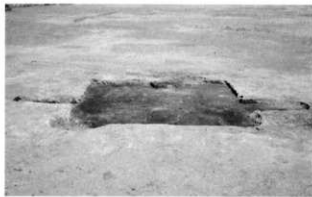
⑥S152カマドセクション（西から）



⑦S153住居セクション（南西から）



⑧S153遺物出土状況（南から）



①SI53床面完掘状況（南から）
柱穴未掘



②SI53カマドセクション（南西から）



③SI54住居セクション、SD12確認状況（南から）



④SI54カマドセクション（南から）



⑤SI54床下土坑完掘状況、SD12・14確認状況（南から）



⑥SI55遺物出土状況（南から）



⑦SI55遺物出土状況（南から）



⑧SI55床面完掘状況（南から）
柱穴・貯蔵穴未掘



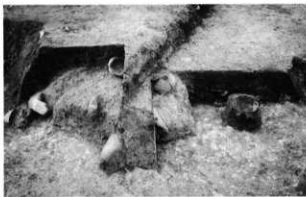
①SI155カマド遺物出土状況（南から）



②SI155床下土坑完掘状況（南から）



③SI156遺物出土状況（南から）



④SI156カマド遺物出土状況（南から）



⑤SI156カマド遺物出土状況（南から）



⑥SI156床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI157遺物出土状況、SD20・21完掘状況（南から）



⑧SI157床面完掘状況、SD20・21完掘状況（南から）



①SI57カマド遺物出土状況（西から）



②SI57床下土坑セクション（南から）



③SI57床下土坑完掘状況（南から）



④SI58床面完掘状況（南から）



⑤SI58カマドセクション（南から）



⑥SI58カマド床下土坑完掘状況（南から）



⑦SI58床下土坑セクション（南から）



⑧SI58床下土坑完掘状況（南から）



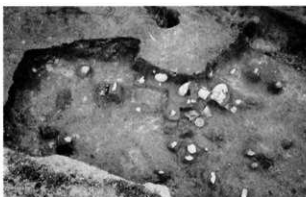
①SI59遺物出土状況（南から）



②SI59床面完掘状況（南から）



③SI59床下土坑完掘状況（南から）



④SI60遺物出土状況（南から）



⑤SI60貯蔵穴セクション（南から）



⑥SI60カマド遺物出土状況（南から）



⑦SI60カマド遺物出土状況（南から）



⑧SI60床面完掘状況（南から）



①SI60床下土坑完掘状況、SD19完掘状況（南から）



②SI61遺物出土状況（南から）



③SI61カマド完掘状況（南から）



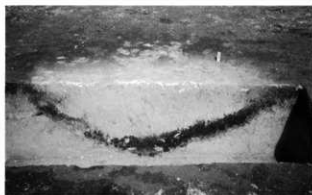
④SI61床下土坑セクション（北から）



⑤SI61床下土坑完掘状況、SD23完掘状況（南から）



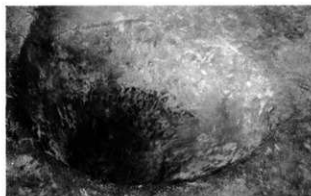
⑥SK01セクション（南から）



⑦SK02セクション（南から）



⑧SK04セクション（南西から）



①SK05完掘状況（南から）



②SK06セクション（東から）



③SK06完掘状況（南東から）



④SK07人骨出土状況



⑤SD02南側セクション（西から）



⑥SD02北側セクション（西から）



⑦SD02全景（南東から）



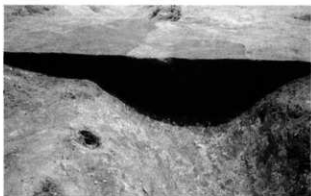
⑧SD03セクション（北から）



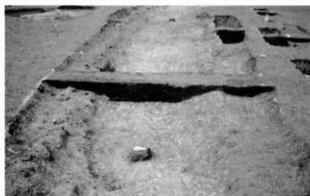
①SD05セクション (東から)



②SD05セクション (西から)



③SD06・08セクション (北から)



④SD20セクション (南から)



⑤SD20遺物出土状況 (南から)



⑥SD20完掘状況 (南から)



⑦SD21セクション (西から)



⑧SD22・26完掘状況 (南から)



①SD22・28・29遺物出土状況（西から）



②SD22・28・29完掘状況（東から）



③SD25完掘状況（南から）



④SE01セクション（南から）



現地説明会風景



本遺跡発掘調査報告書作成関係者



2



3



5

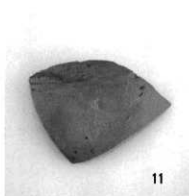
SI01出土遺物



4



8



11



12

SI02出土遺物



11



12



15



16

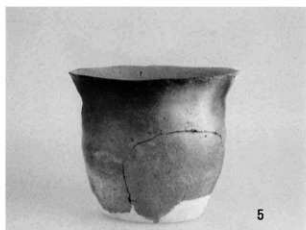
SI03出土遺物(1)



17



18



5



3



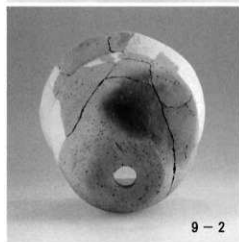
6



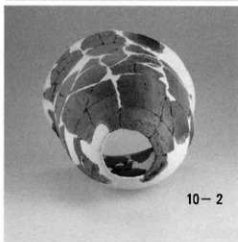
9-1



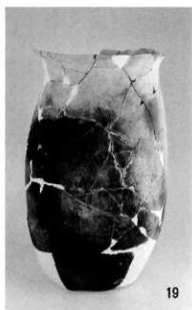
7



9-2



SI03出土遺物(3)



SI04出土遺物



5



10



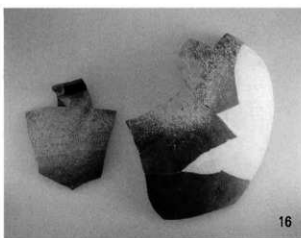
11



12



13



16

SI05出土遺物



1



2

SI06出土遺物

PL41



2



3

SI07出土遺物



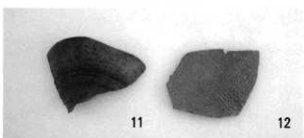
1



2

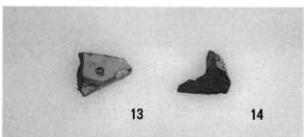


4



11

12



13

14

SI08出土遺物

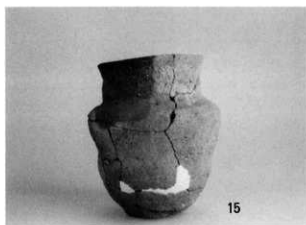
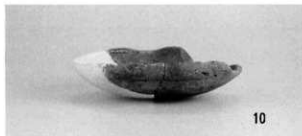


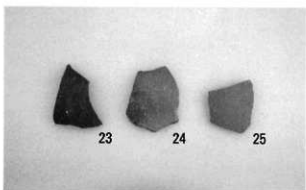
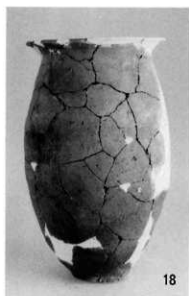
1



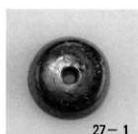
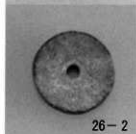
2

SI09出土遺物(1)

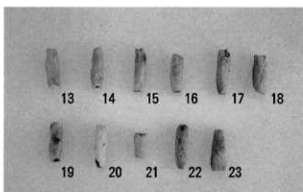
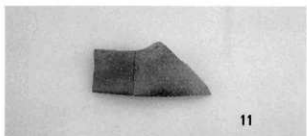
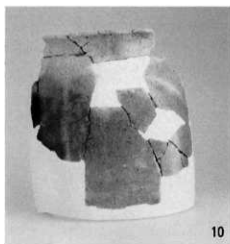
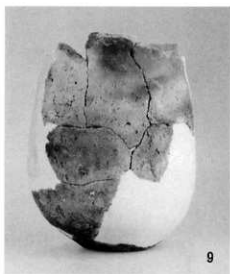
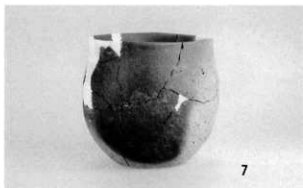




SI09出土遺物(3)



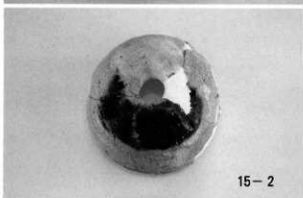
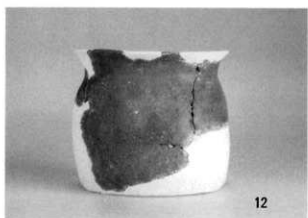
SI10出土遺物(1)



S110出土遺物(2)



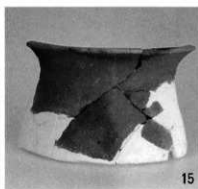
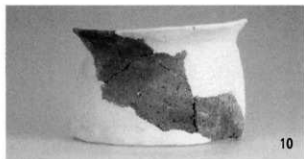
S111出土遺物(1)



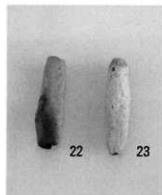
SI11出土遺物(2)



SI12出土遺物(1)



P L47



SI12出土遺物(3)



SI13出土遺物(1)



7



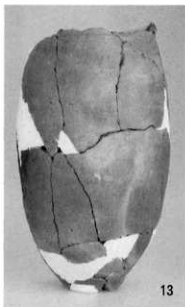
11



10



12



13



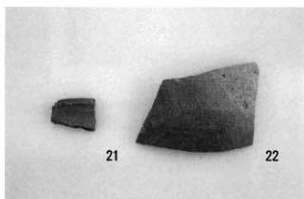
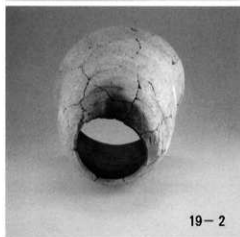
14



15



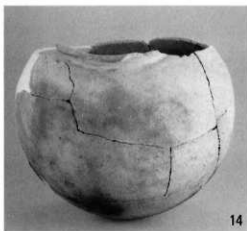
16



SI13出土遺物(3)



SI14出土遺物(1)



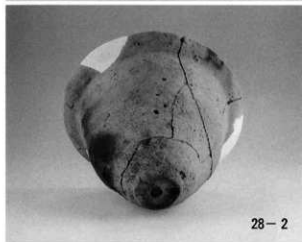




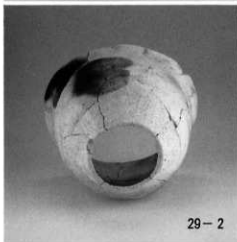
28-1



29-1



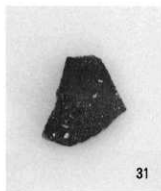
28-2



29-2



30



31

SI14出土遺物(4)



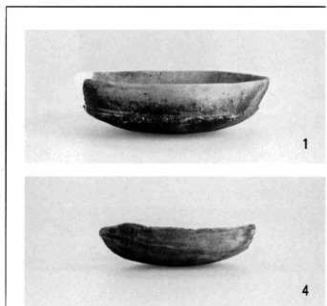
1



2

SI15出土遺物

P L53



SI16出土遺物

SI17出土遺物(1)



5



6

SI17出土遺物(2)



2



3



5



6

SI18出土遺物



1



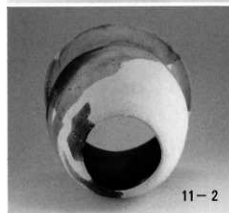
2

SI19出土遺物(1)



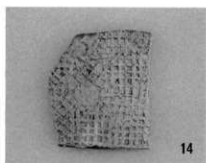
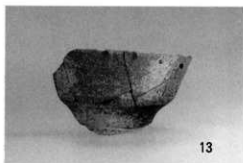
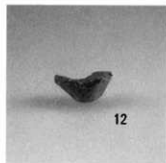


SI19出土遺物(3)



SI20出土遺物(1)

P L 57



SI20出土遺物(2)



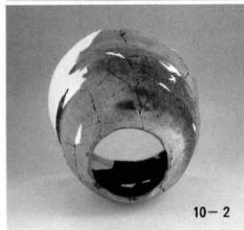
SI21出土遺物(1)



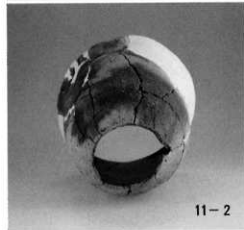
10-1



11-1



10-2



11-2

SI21出土遺物(2)



1



5



6



8

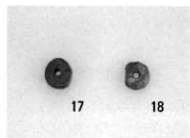
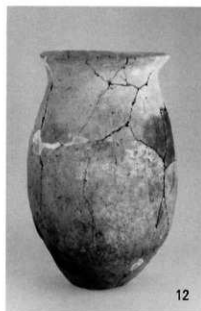


9



10

SI23出土遺物(1)



SI23出土遺物(2)



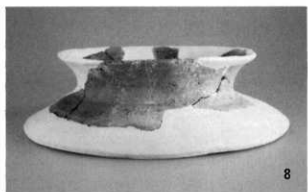
SI24出土遺物(1)



4



7



8



9



11

SI24出土遺物(2)



1

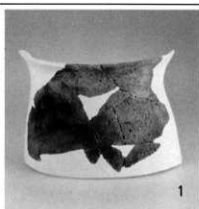


2



3

SI25出土遺物(1)



SI26出土遺物

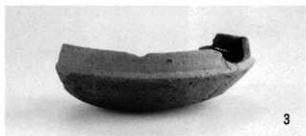
SI25出土遺物(2)



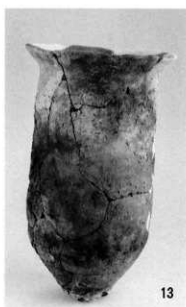
SI27出土遺物(1)

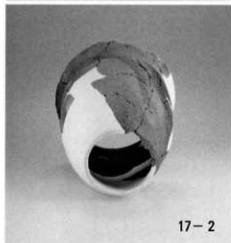


SI27出土遺物(2)



SI28出土遺物(1)





SI28出土遺物(3)



SI29出土遺物



SI30出土遺物(1)



SI30出土遺物(2)



SI31出土遺物



SI32出土遺物(1)



10



12



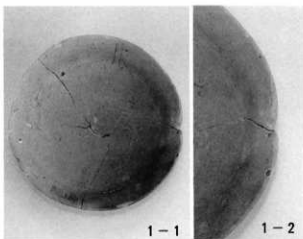
15



16



18



1-1

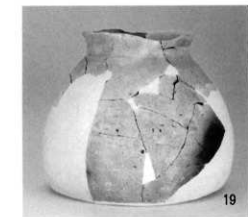
1-2



1-3

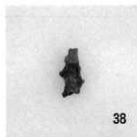
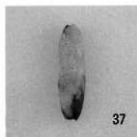
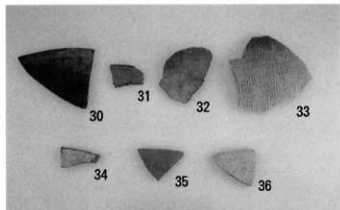


17



19

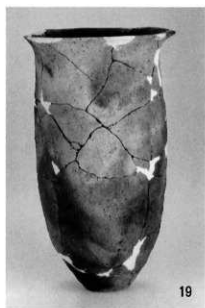
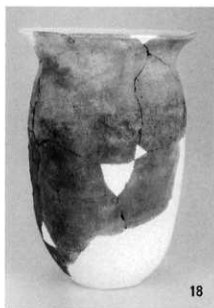
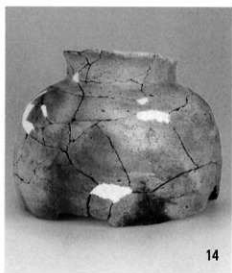




SI32出土遺物(4)



SI33出土遺物(1)





20



21



22



23-1



23-2



24

SI33出土遺物(3)



1



3

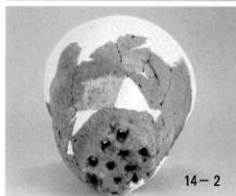
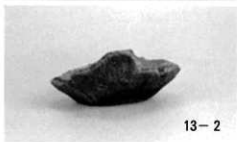


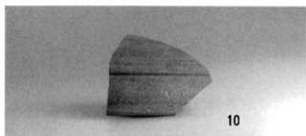
5



6

SI34出土遺物(1)

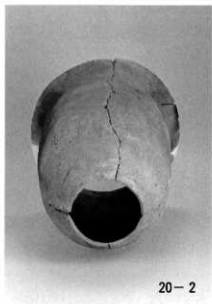
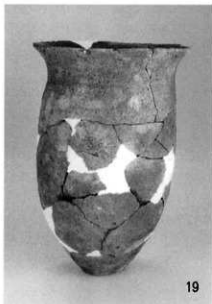


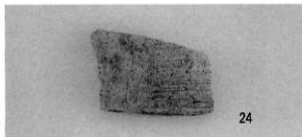
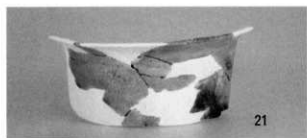


SI35出土遺物

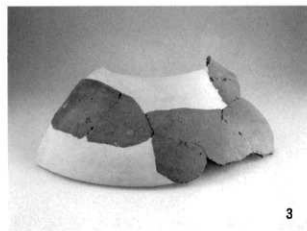
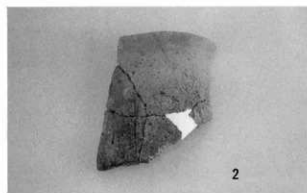


SI36出土遺物(1)





SI36出土遺物(3)



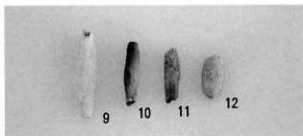
SI37出土遺物

SI38出土遺物(1)





8



9

10

11

12

SI39出土遺物



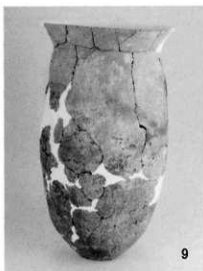
3



7



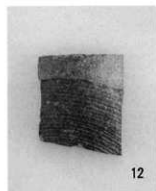
8



9



11-1



12



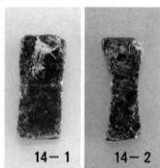
10



11-2

SI40出土遺物

PL77

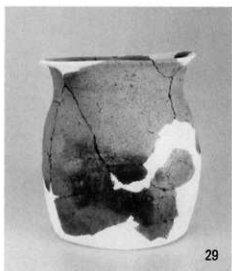
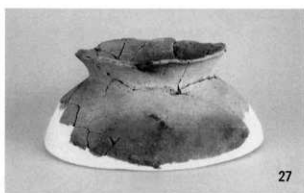


SI41出土遺物



SI42出土遺物(1)



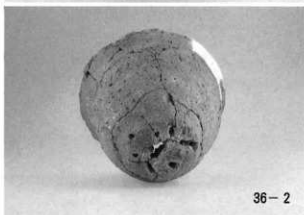




33



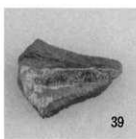
36-1



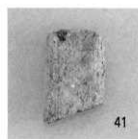
36-2



35



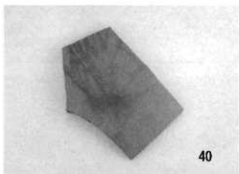
39



41



38



40

SI42出土遺物(4)

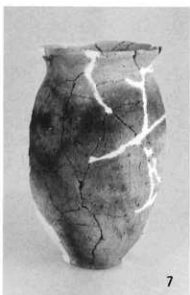


1

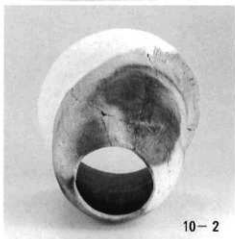


2

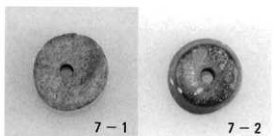
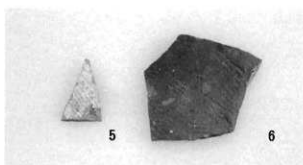
SI43出土遺物(1)



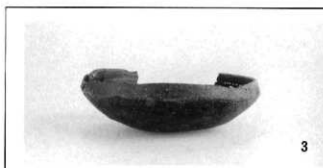
SI43出土遺物(2)



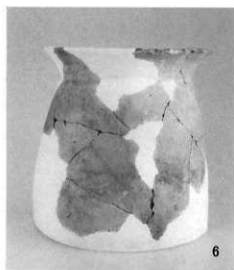
SI44出土遺物(1)



SI44出土遺物(2)



SI45出土遺物



SI46出土遺物(1)





5

SI48出土遺物



1

SI49出土遺物



2



1



2



3



5



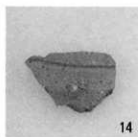
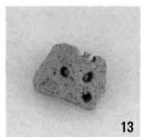
6



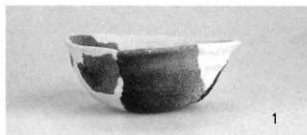
7

SI51出土遺物(1)

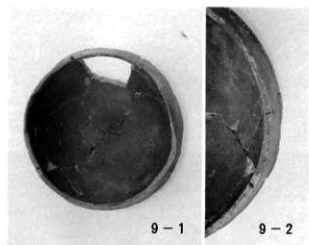
P L87

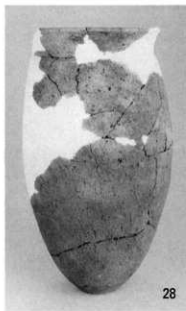


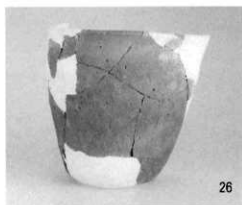
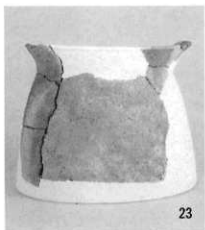
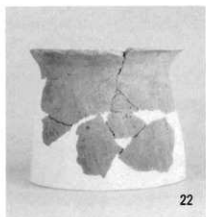
SI51出土遺物(2)



SI52出土遺物(1)



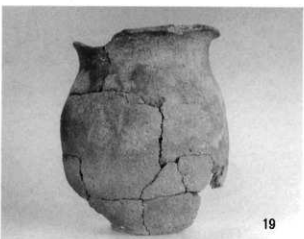


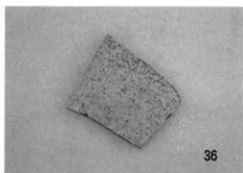
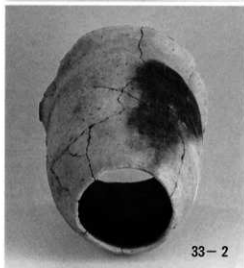
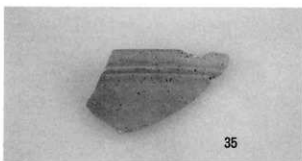


SI46出土遺物(3)



SI47出土遺物(1)





SI52出土遺物(4)



SI53出土遺物(1)

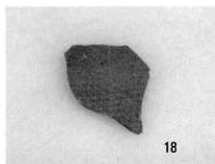
P L 91



12



14



18

SI53出土遺物(2)



2

SI54出土遺物



1



2



3



5

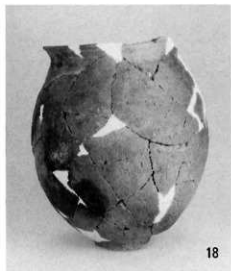


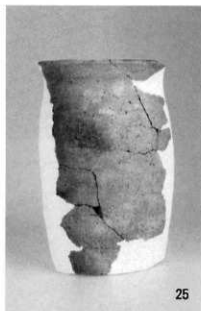
8



9

SI55出土遺物(1)

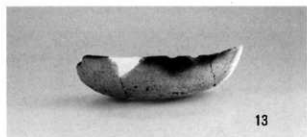


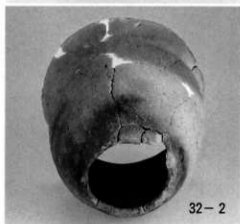


SI55出土遺物(3)



SI56出土遺物(1)





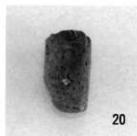


SI57出土遺物

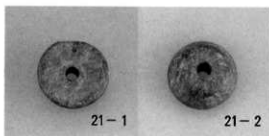


SI58出土遺物(1)

P L97

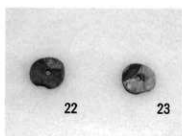


20



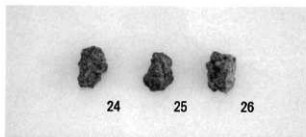
21-1

21-2



22

23



24

25

26

SI58出土遺物(2)



1



2



4

5

6

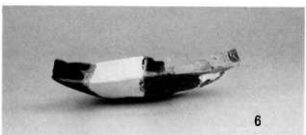
SI59出土遺物



2



3

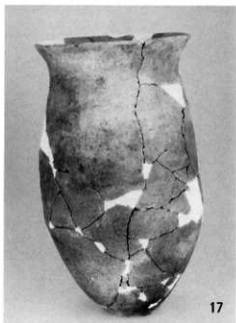


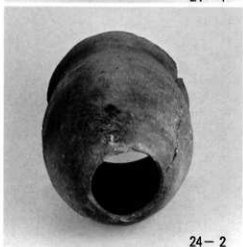
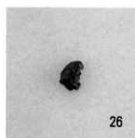
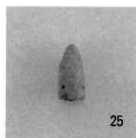
6



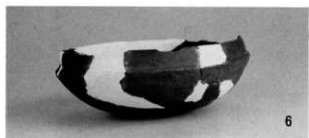
8

SI60出土遺物(1)

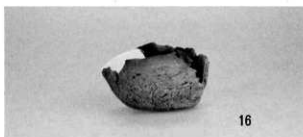
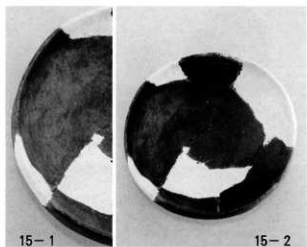




SI60出土遺物(3)



SI61出土遺物(1)





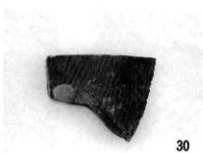
21



22



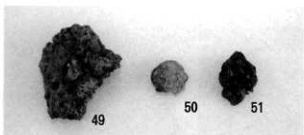
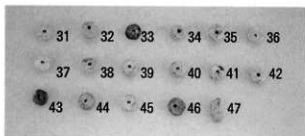
29



30



48



SI61出土遺物(3)



1

SK04出土遺物



1-1

1-2



2

3

4

5

6

SK07出土遺物



1

SK05出土遺物

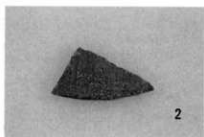


3

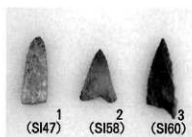
SK09出土遺物



SD01出土遺物



SD06出土遺物



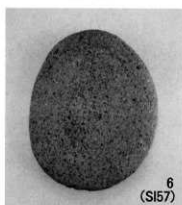
石 鏃



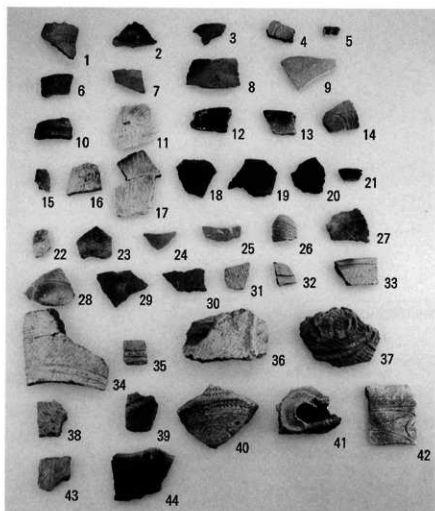
打製石斧



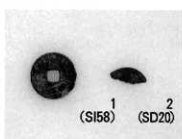
石 皿



古 鏡



出土遺物 (縄文・弥生土器)



宇都宮市埋蔵文化財調査報告書 第51集

刈沼東原遺跡

宇都宮テクノポリスセンター
地区開発に伴う埋蔵文化財発掘調査

平成17年3月

発行 宇都宮市教育委員会文化課
(宇都宮市旭1-1-5)

TEL 028-632-2764

印刷 株式会社 井上総合印刷
(宇都宮市岩曾町1,355)

TEL 028-661-4723
